【皇紀二千五百九十四年】 昭和九年二月二十四日 THE KEIJO NIPPO （日刊） （第三種郵便物認可） 第九千四百二十六號

京城日報
二月二十三日（金） 夕刊
編輯兼發行人 印刷人
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

寄贈 9.2.26

大御心から御祝福
日嗣の皇子の御前途を

【東京電話】皇太子殿下御降誕あらせられてより恰も御二ケ月に渉らせらる皇儲の君、御ゆたかな天稟の御素にすくすくと御健やかに育ませたまひ、早くも御物心つかせたまふて、折々御にこやかなる御笑みを洩らさせ給ふなど拜承するこそ此上なき歡びにあらずや

かくて皇儲の君御降誕の御喜びを國民に頒ち給はんとの畏き大御心より、けふ廿三日より四日間に亘り、八千名の多數を宮中に召させられ賜饌の御沙汰あり天皇陛下親く玉盃を擧げさせたまふて、國民と共に皇儲の君の御前途を御祝福あらせらる、何ぞ大御心の深くて且畏き極みなる、誠に乾徳無窮にして天衣の無縫なるに似たるものあり、感激にたへざる處である、皇太子殿下の御降誕を祝し奉る宮中大饗宴は、御大禮以來の御饗宴であるの共に、明治御維新以來初めてと御目出度き御祝宴である

けふから四日間 めでたき御祝宴
八千名を宮中に召されて
畏し御喜びを頒ち給ふ

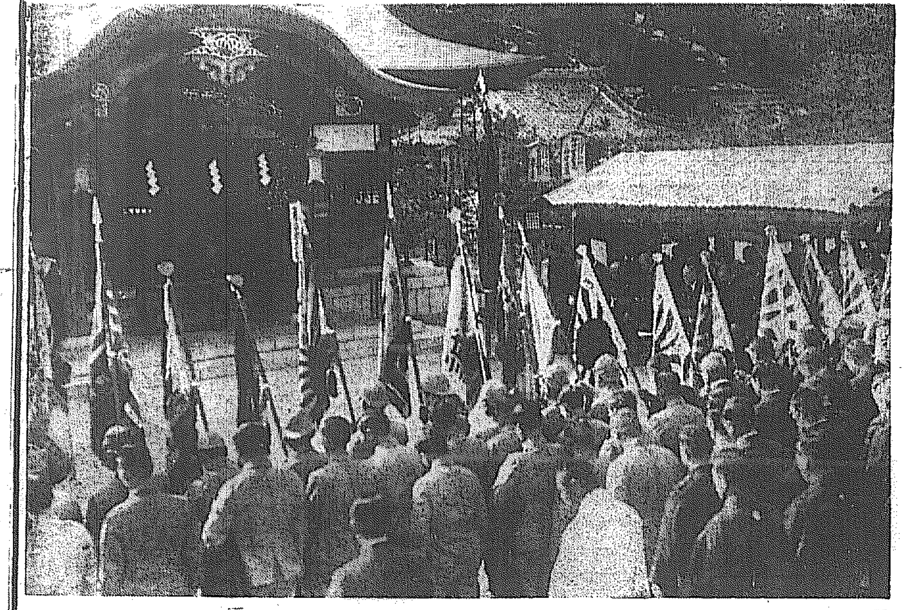
その第一日のけふ春の日うらゝかに晴れ亘つて春陽はさんさんとして大内山の翠松に照り輝やき、げに靈鶴その上に舞ひ、瑞雲千代田の城に棚引くかとばかり思はるゝ瑞祥の景色に拜さるゝ午前十一時頃よりお召の感命に感激しながら宮中に車を馳するもの、先づ畏くも秩父宮、同妃兩殿下、高松宮、同妃兩殿下、閑院宮、同妃兩殿下、賀陽宮殿下、閑院宮春仁王、同妃兩殿下、伏見宮博恭王、同妃兩殿下、同博義王、同妃兩殿下、久邇宮、同妃兩殿下、梨本宮、同妃兩殿下、東久邇宮、同妃兩殿下、李王垠、同妃兩殿下の各皇族殿下を始め奉り、各國大公使館に夫人、各國務大臣、貴族院議長、齋藤伯、若槻男、幣原男、床次、水野、鈴木、財部大將、一木男、内田伯等の前官禮遇者、鈴木侍從長、本庄侍從武官長、林式部長官、廣幡皇后宮大夫、同夫人、竹屋皇后宮女官長等何れも男子は通常禮服、同禮装、宮内官は小禮服、女子は通常服又は袿袴の禮服にて參内す

午後零時三十分 天皇、皇后兩陛下には御通常禮装にて豐明殿に出御あらせられ各皇族、重臣に拜謁を給ふ、斯くて兩陛下には御食卓に就かせたまふ宮中樂部のオーケストラは微妙なる樂を奏し奉り 兩陛下には極めて天機麗はしく玉盃を擧げさせ給ひ、一時間餘にて入御あらせたまふた、相次で内外の諸臣父 聖恩の無窮に感激し、皇太子殿下の上に限りなき天佑を祈り奉りつゝ、午後二時頃退出した、なほ當日見事な銀製ボンボニエールを御記念として賜つた

廿四日の御賜宴第二日には正午平沼樞府副議長並に公爵同夫人、宮内次官、宮内省部局長官並に夫人、同總務部長、同大膳課長、同主殿寮、式部次長、東京府知事、東京市長等を宮中に召させ、正殿で列立拜謁の御事あり次で午餐を賜る事になつてゐる

二十六日の第三日目には從一位勳一等、高等官一等、貴族院、衆議院正副兩議長、侍從、正二位、高等官二等、功二級、勅任待遇、伯爵、從二位、勳二等、子爵、正三位、從三位、功三級、勳三等、男爵、正四位、從四位神佛各宗派管長等を召させ、午後一時より四時までの間に、宮中に於て茶菓を賜る事になつてゐる

廿七日の第四日も午後一時より同四時まで貴衆兩院議員、高等官三等より五等まで、同じくこれに該當の待遇を受くる者、正五位、從五位の有位華族を召され茶菓を賜ることになつてゐる



（寫眞は京城神社の祈願祭）

兒童と母性へ 御内帑金御下賜
教化養護施設に七十五萬圓

【東京電話】畏き邊りに於かせられては、廿三日は皇太子殿下御降誕滿二ケ月目の御吉辰に當るので、この佳き日御記念の思召しを以て、兒童並に母性に對する教化と養護との施設に對し、御内帑金七十五萬圓を下賜あらせらるゝ旨を宮内省より發表された、この廣大無邊の御沙汰を拜した内閣では直ちに齋藤首相代理として山本内相が參内し、宮中に於て湯淺宮内大臣より右御沙汰を拜受した後 天皇陛下に拜謁仰付けられ御禮を言上退下した

湯淺宮相謹話

今般皇太子殿下の御誕生に際しまして、畏くも 天皇陛下には本日内閣總理大臣代理を宮中に召されまして御内帑金七十五萬圓を賜はりました、この御下賜金は我國の兒童並に母性に對する教化と養護の施設を充實するための思召から出ましたことを拜察しまして、この御目出度い且つ輝かしい我國の前途に對して特別に大御心を注がせ給ふ御事は誠に恐懼に堪へませぬ

歡喜の渦卷
三萬の奉祝學生で 宮城前は埋めらる

【東京電話】けふ皇太子殿下御降誕の御滿二ケ月目、東京は絶好の日本晴れでポカポカと暖かくて春のやう、旭旗麗々として大地に照り輝き、大内山はまことに瑞雲棚引き黄金の光りを放つかのやうに思はれた、市内はすべて國旗に飾りつくされて皇太子殿下御降誕を壽ぎ奉り、その歡喜としてはためく様は勇ましく、實に皇太子殿下の御降誕を

御祝福 申上ぐるに相應しい姿であつた、正午より豐明殿で御祝宴第一日が催させられ給ふので、宮城正門二重橋の扉は朝早くから八の字に開かれ燦然として立つ皇宮警手の顏にも悦びの色がこぼれてゐる、午前八時頃には東京市内の各學校生徒が續々と宮城前に奉祝の萬歳を唱ふべく繰込んで來る、すべてのものが日の丸の國旗を捧げその數三萬と註せられ、午前八時三萬の學生々徒が空も破れよとばかりに

萬歳を 三唱する、午前十一時頃御召を蒙つた文武高官高位の貴衆、又は外國大公使等は儀はしき夫人を同伴して參内する、宮城前は赤誠近る奉祝の人で一杯、市内は地上の國旗のみでは奉祝の誠意がまだ足りぬ心持がするのであらう、空にふわふわとする風船玉にも總て奉祝の文字が記されてをり、廿三日から當分の中は皇太子殿下御生誕奉祝氣分で餘すところなしといつた有様である

榮光に輝く學童使節
皇居を拜して萬歳三唱
李王樣有難き御言葉を賜はる

【東京電話】皇太子殿下御誕生奉祝の本社主催京城府聯合學童使節卅二名は、廿二日夜東京驛着入京、神田一ッ橋の帝國教育會館に一夜を明かし、廿三日午前八時廿分旅館を出で好勝團長以下十二名の附添に引率されて二重橋前に整列、皇居を拜し君が代合唱、聖壽萬歳を三唱し、折柄宮城前に集まつて來た都下數千の女學生の注目を惹いた、それより宮内省に出頭、賀表を捧呈し、九時廿分湯淺宮相を官邸に訪問、學童總代佐藤信次君（南大門小學校）が鄭重なる祝辭を述べたるに對し、宮相は慈父の如き溫顏に笑みを浮かべ

朝鮮の皆様から御祝ひの言葉を頂いて本當に嬉しい、よく勉強して國家のために盡して下さい、大變御苦勞樣でした

と激勵の言葉を受け、御褒美にお菓子を頂いて宮相も使節一同も感激の劇的シーンを呈した、次いで一同は文部省を訪問、文相代理武部學務局長に會見、武部局長よりも訓示あり、好團長、代表佐藤君より答禮の辭を述べた、午前十時廿分東郷元帥邸を訪問元帥病氣のため小笠原長生子爵代つて鄭重なる挨拶があつた、午前十時四十分李王家に伺候、李王殿下に拜謁して有難き御言葉を賜はり、一同非常なる面目を施した午前十一時朝鮮總督府出張所、都下各新聞社を訪問、正午日比谷の松本樓に於ける今井田政務總監招待の午餐會に出席した、午後は新宿御苑を拜觀する豫定である

京城神社大前で
御安泰御祈願祭
赤誠の府民多數參列

京城府の京城神社に於ける御安泰祈願祭は廿三日午前十時より執行された、伊達府尹を初め京畿道知事代理、安田保安課長、肥塚府會副議長、戶田京城町洞會代表、廣瀨龍山町洞會代表、西崇禮朝鮮町洞會代表、前田敎化團體聯合會代表、青年團聯合會代表、愛國婦人會代表生島內務局長夫人、中等學校長代表第二高女校長、古谷博一、小學校長代表東大門小學校長八束周一、普通學校長代表坂田俶氏子總代、小川勝平、本社々長時實秋穗の諸氏並府廳各參與職員一般府民參列し順次玉串を奉奠し、御安泰を祈願し奉つて同四十分今日の佳節を目出度く祝福し參らせた（寫眞は京城神社の祈願祭）

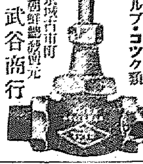
朝鮮神宮でも
御安泰祈願祭

朝鮮神宮大前に於ける皇太子殿下御安泰御祈願祭は日本晴れの廿三日、午前十一時から嚴かに執り行はれ、參列者は京城敎化團體聯合會各團體代表、各町洞總代その他三千八名で代表森六治氏玉串を捧げ、同四十分終つたが、御安泰御祈願の赤誠に燃ゆる府民や學童の參拜多く、終日神前は賑はつた

なほ朝鮮神宮では正午から修養團朝鮮神宮早起會に對し、同會員が毎朝社頭の淸掃奉仕の篤志を表彰した、同早起會は神宮御鎭座以來毎朝に參拜し一致協力して社頭の淸掃に奉仕してをり零下廿餘度の嚴寒にも十名以上の參拜を見てゐる

支那海軍出動
學良は漢口へ

【上海廿二日電通】江西共産軍の九江進擊により同地方一帶は危急を告げてゐるので、中央側は海軍を出動せしめ、陸軍と協力して九江防備に當らしめる事となり、海軍部長陳紹寬氏は廿二日九江に急行した、なほ三省剿匪副司令張學良も南京滯在を繰上げ、廿二日午後一時南京發軍艦で漢口に戻つた



東洋印 バルブ・コツク類
京城府南米倉町 朝鮮總特約元 武谷商行

歲出削減獨裁
佛國下院可決

【パリ廿二日聯合】廿二日フランス下院において豫算均衡を容易ならしめるため、法令をもつて歲出を削減し得る權限を政府に賦與せんとする即ち獨裁權案を可決した

米國の對滿投資
近いうちに實現
佛國に刺戟されて心境變化

【ワシントン廿二日聯合】米國國内では、滿洲國問題に對する態度が漸次轉向しつゝありと傳へられてゐるが、これに對してルーズヴエルト大統領はハル國務長官と協議の上でなければ政府の態度につき何等言明することを得ないといふ態度を持してをり、この點より見て大統領はこの問題を極めてデリケートな問題と見てをり、このため問題を仔細に檢討した上でなければ何んとも言明の限りではないと愼重な態度を持してゐるものと解される、なほ『佛國の財團が滿洲國において盛んに活躍しつゝある事實から見て、佛國は遂早く滿洲國に對する態度を變更するであらう』との說が米國々內に傳へられてをり、これに關連して米國としても東洋の市場を開拓することを非常に希望してゐるところから、遠からず米國もまた同様の手段に出づるのではないかとの說が有力化しつゝあり、各方面の注目を引いてゐる

政局再び緊張せん

【東京電話】政府は既報の如く強硬手段をもつて豫算の成立はもとより今議會切拔けをはかり、鳩山文相の單獨辭職を認め政府の出所進退は議會後に政界の客觀的情勢を見極めて決すべく、その最高方針を決定したが、貴衆兩院における攻擊が秋霜烈日の淒さがあるに反し、政府は老毅のうへに無氣力で、ともすれば躓きさうな危なげな足取りであつて、議會の前途は政府の決意に拘らず無得に樂觀を許さざる情勢である、從つて首相の全快登院、鳩山文相の辭職決行等相俟つて、齋藤內閣は再び危險線上に浮沈することになり、政局は頗みに緊張するであらう

東西南北

雲南省に二千の英兵が闖入したとの報がある▲英國の西藏に對する年來の執拗な企圖が進められ▲また新疆に對しても英露の勢力が着々と植付けられつゝある昨今であるから▲この突然な報道に對しても直ちに謠報として排け去るわけには行かない▲遠交近攻が必ずしも支那にとつての最上の外交政策でないことが最近數年間の經驗によつて充分知悉せられたべきはずである▲最近南京政府の要人達の態度傾向も或はその爲めであらう▲とにかく邊疆の地が漸次に外國勢力に蠶食せられつゝある現狀を如何にして喰ひ止めんとする支那であるか▲遠交近攻の頼りにならぬことを經驗し徹した今では日支の提携によつてゞなければその領土の保全をも期し難いとが判つたであらう

丹下左膳 【25】
林不忘作 小田富彌畫

この面が看板だ（一）

手も加へずに、立つたまゝ帶が解けるとは、何の辻占？ 空解けの帶は、待ち人……源さまの來るの先知らせか。それなら吉。

吉も吉、門之丞に迫られるこの場にとつては、大々吉。だが――。

若しかすると源三郎樣のお身の上に、ひよんなことでもあつて、その凶の報せでは？ 吉か、凶か。

と、萩乃の胸は、百潮千潮の寄せては返す渚のやう……安き心もあら浪に、騷立つのだつた。

解け落ちた帶は、華やかな蛇のやうに、サラリとうねつて足もとの疊に這つてゐる。

帶とき前の仕だらない己が姿。ひらいた襟のあたりの白い膚に、食ひ入るがごとき門之丞の視線を知つた萩乃は、手早く拾つた帶の端を卷直し、挾みこんで、ソ、クサと胸搔き合はせながら、

『言ふに事缺いて、源さまのお身に鏡事などとは！ 源様も、其方のやうな家臣を持たれて、さぞおよろこびなされることでせう。廣い日本中に、源三郎さまに刄の立つ者が、一人でもゐますか。お前が何を言つても、わたしは信じません。そんなことより、こゝにかうしてゐては、後日の禍根の種です。わたしの迷惑は第二としても伊賀の源三郎――いゝえ！ この司馬道場の主の臣を、こんな悲しいことで傷つけたくはありませんし、もう、一番鶏の鳴く頃でせう。鶏が鳴く前に出て行かなければ、ほんたうに大聲を立てゝ人を呼びますよ』

若い娘の萩乃様の口から、こんなしつかりした言葉を聞かうとは門之丞、思はなかつた。意外です備はる貫祿に壓迫されて、彼は手も足も出ない。

手を更へた門之丞、聲を潛めて

『源三郎は、今頃は最早や亡き者……だが、この儀については、多くを言ひますまい。夜が明けたら諸人大權現の寄の、お蓮様と丹波の許から報せがあつて、何ごとも分明いたす筈。それよりも萩乃さま、拙者はあなたに、或る一つの儀を獻上いたさうと存ずるが、御嘉納下さるでせうな？』

萩乃はいぶかし氣に、小首を傾けて、

『儀とはえ？』

『は。源三郎殿が、伊賀より持ち來つたる――』

『あらッ！ いま玄が大騷ぎをしてゐる、こけ猿とやらいふ……』

『サ！ そのこけ猿です……』門之丞は眼を尖らして『丹波が、かの縁下の掘立小屋より、破れ壺を代りに置いて盗み出させたのを、拙者が又、それと寸分違はぬ箱やら風呂敷を、密かに調べて、この道場にある間にそつと摸りかへたのです。それとも知らず丹波の一味は、あの、私の作つた僞物の箱包ず、後生大事に持つて行つて、いまだに、虎の子のやうに仕舞ひこんであるでせうが、はツはツ――只今、お目にかけます』

言ひながら門之丞は、這入つて來た障子のはうへ後退りして、しづかに開けた、さつきこゝへ入室る時、そとの緣に置いてきたものと見える。

『すり換へてから、彼へあぐんだあげく、故先生のあの大きな御佛壇の奧へ、押しこんで置いたのです。あそこなら神聖視して誰も手をつけませんからナ。今、この部屋へ來る途中、ソツと取り出して參りました。こゝにございます』

『まあ……』

『へ、へ、へ、これです。何んなものでー』

と門之丞、言葉も手つきも、何だか急に骨董屋みたいになつて、取扱ひ注意の態度よろしく、萩乃の前へ提げて來たのを見ると！

何と！ 驚くぢやアありませんか包んである布の味と言ひ、木箱の古び加減といひ、これこそ正眞正銘ほん物のこけ猿の茶壺ではないか……

婦人倶樂部 三月號の別冊附錄
春の毛糸編物と子供服
春の新型ばかり五十二種發表で大評判
▲ケープ、ドレス、ロンパース、男兒服、女兒服、セーター等々
▲全部で五十二種、初心の方にもスグ出來る深切な圖解入の說明
▲今月も大變な人氣、大賣行ですから急ぎお求め下さい（定價五十錢）

（お土産附錄）漫畫の繪本贈呈 凸凹黑兵衛

客を取調中の巡査 突然發砲射殺さる
犯人は三人連れの怪支那人

二十三日咸鏡南道警察部着電によれば、咸南好仁警察署管内駐在所巡査鄭榮汝氏が二十二日午後八時頃停留場の附近を警戒の際、同十時ごろ、十八道溝入口の飲食店主陳毅方に立寄り客を取調べ中、表口から這入つて來た三十歳前後の支那勞働服を着た三名の賊が突然ピストルを發射、鄭巡査は心臓を打抜かれて即死した、なほ賊は大型モーゼル二挺、小型拳銃一挺を携へてゐた、急報に接した好仁署では川崎警部補以下警官十五名を帯同、追跡中

犯人逮捕さる

惠山署も急報により犯人捜査中廿三日午前四時前記射殺犯人鄭浦以外二名を逮捕した

…方面に逃走したので、署では滿洲國官憲と連絡、目下金某の身柄引渡に努めてゐる

遭難五勇士
英靈を送る
廿四日午後一時告別式 同三時に平壤驛を出發

【平壤特電】遭難五勇士の遺骸は檢定を經て二十二日夜遺族の來着を待たずして荼毘に附し、二十四日午後一時告別式を行ひ、同午後三時十八分平壤驛發釜山行にて原隊に歸還することとなつた

遺憾に堪へぬ 藤吉中佐語る

今回の遭難事に對し大村海軍航空隊長藤吉中佐は沈痛の面持で語る

實に遺憾に堪へない結果であつた、皆若い前途有望・優秀な青年飛行士ばかりで惜しいことをした、無電で僚隊と連絡をとり各遺族にもそれ〲通知を發したが誠に申譯ない次第だ、捜査については各方面共多大の盡力に預り感謝に堪へない(平壤)

三人組の匪賊 元面長を拉去す

二十二日午後十一時四十分平北碧潼郡碧北面北下洞三四元面長金□□方に各自モーゼル拳銃を携帶した朝鮮人匪賊三名が侵入、就寢中の金を叩起し、獨立軍員であると稱して拉去、警官隊は…

英靈平壤に還る（飛行所前格納部入り）

涙の戰友を殘し 僚機けさ出發
平壤から歸還飛行

大村海軍機十六機の大村、平壤間飛行は、復路に於ける僚機二機の遭難の不幸を惹起したので歸還を延期し、殘る十機も午前九時半平壤飛行場を離陸原隊へ向け歸還飛行の途に上つた

京城に着陸

平壤發歸還途上にある大村海軍機十二機は廿三日午前八時半出發、十一時五分に五機、同五十二分七機何れも汝矣島飛行場に到着、うち四機は同午後零時四十五分離陸歸還飛行の途についた、なほ殘る八機中には故障機もあり應急修理の上出發の筈である

味で評判のモダンまんぢう
ちんまん
本町二丁目 電話九四八 御進物用 賣入あり ちんや

子供を使つて 僞刑事預金引出し
機敏な西大門署に檢擧さる

二十一日午後一時ごろ京城西大門郵便局へ十二歳位の少年が來て、【通帳持參】名義の百二十圓の郵便貯金全額拂戻しを要求するので、局員はかねて西大門署より手配中の

手配中の 僞刑事強盜のものとにらみこの旨署に急報、署では少年を取調べると、蓬萊橋の附近で三十位の男に頼まれたと申立て通帳は被害者の強奪の通帳、その男こそ去る八日府内峴底洞姜錫順方に到り刑事と詐稱して母子の通帳と印鑑を強奪した犯人とにらみ、たゞちに蓬萊橋に赴いたがそれらしい男なく、同署では待機するうち、二十三日朝十一時ごろ西大門郵便局へ電話で、『一昨日』よりその貯金をなぜ拂ひ戻さなかつたかと詰問するものがあるので、急報に…

猫いらず死未遂

京城府外新堂里三三六京畿道巡査崔乙龍氏(二七)は廿三日午前二時猫いらずをのみ苦悶中を家人が發見直ちに櫻井町の池上病院に收容、應急手當を加へたが生命は危篤、原因は未だ判らない

大分縣下の大火
國分寺と一村全滅 放火魔の仕業らしい

【大分電話】廿二日午後九時大分縣大分郡賀來村字國分寺附近より發火、折柄の強風に煽られ國分寺外五十棟を燒き同十一時頃鎭火したが、同部落は全燒した、損害三萬圓、原因は放火魔行の際とてその仕業ではないかと見られてゐる

通話先の 妓宅へ西大門署刑事が急行、居合せた西界洞張龍贊(二二)を逮捕取調べると、果して犯人と判明、餘罪を取調べ中である

劍差し鋲發明
兵器駐螺製作品にも成功 歩兵七九聯隊の三木一等兵

歩兵第七十九聯隊第十中隊一等兵三木正雄君(二三)は、從來劍差鋲の製作に多大の時間と勞力を要し、しかも優良なる製品を得なかつたのを遺憾とし種々

研究 の結果、遂に之が製作器を完成した、この製作器は萬力に着裝して用ふるもので値が低廉、横一十サンチ位の小さいものであるが、その能力は從來より遙に良品を得るのみならず、廢品材料を使用し得るもので、經濟的にも頗る有利であり、七九聯隊では廿三日午後一時から近藤聯隊長以下各將校が將校集會所に集まり檢査を行つた結果如何にも軍事上有用なものと折紙がつけられた、三木一等兵は隴山市出身で、

優秀 昭和八年六月入營、同年十一月工兵の修業を終つた、修業中の成績は優秀で研究心に富み、聯隊の…心にして遂に今回の發明を完成するに至つたもので、聯隊長より賞名譽を表彰し、褒賞休暇を與へられた（寫眞は三木君）

許氏論文通る
新醫學博士

朝鮮產婦人科界の臨床學の權威として斯界に知られて居る京城安國洞許信氏(四〇)は「產婦人科領域に於ける…の研究」外八篇の論文を城大に提出中のところ二十三日同校教授會に於て滿場一致通過した、氏は大正十三年京城醫專卒業後同大學醫院に入り、昭和七年まで研究を續けた秀才で、今は安國洞に於て個人病院を開設して居る（寫眞は許氏）

日滿親善號
けさ平壤を出發

【平壤電話】廿二日午後十時十分平壤驛前ホテル前に到着一泊した「日滿親善號」は、廿三日六時半出發一路新義州に向つて出發した

農事訓練所 一日に開所

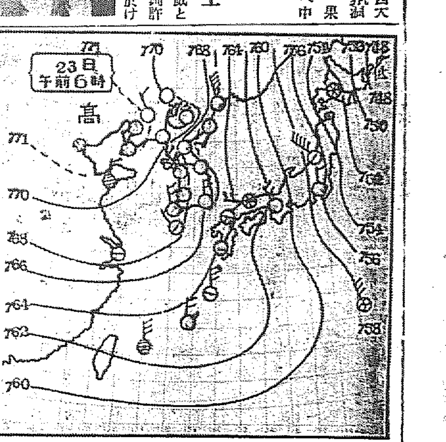
農村振興運動へ指導的推進をかけるため京畿道地方部が設立する農事訓練所は、いよ〱來る三月一日開所のはこびとなり、新任引揚所長、職員一名、助手三名は未定、は二十六日から現地に赴任することになつた、入所生については郡守が推薦する七十名のうちから、引揚所長が直接家庭を訪問して準備をしらべ、そのうちから四十名を選拔した

奉祝學藝會

和光普通學校では廿五日正午から講堂において皇太子殿下御誕生奉祝學藝會を開催する

護送刑事重傷
危い飛乘りの

廿三日午後零時五十五分頃新興線新豐仁驛で木浦發大田行列車が停車中、犯人護送中の全北高敞郡警察署高等刑事金□雨(二七)が發車しかけたので見送り客と對談中列車が發車したので、あわてゝ驛員の制止を振り切つて飛び乘りしやうとし過つて線路内に墜落、右足膝頭の重傷を負つた



あすの天氣(24)

廿三日概況 大陸高氣壓は北支那に七七一粍を示し南東方に勢力を張つて居る天氣は北支那は所々曇つてゐるが滿洲朝鮮及九州は其の圏内にあつて好晴で氣節風は雄基を除いて衰へた氣溫は各地共激降し平年に比し中北鮮は九度乃至二度内外、他は三四度の低目となつた本州は表側は概ね晴れて居るが裏側は雪模樣の所が多い

あすの豫想 高氣壓は南東方に移動して半島を掩つから明日を概して好晴で日中は氣溫も相當に昇るだらう併し西鮮方面は遲くなれば曇つて來るかも知れない

豫報 晴

廿三日 正午氣溫 零下二・六
廿四日 最低氣溫 零下九・□

スキー場便り

廿四日夜の定例スキー列車運轉を控へ各スキー場の模樣は

三防 廿一日より降り初めた雪は約十糎積り、廿二日朝やく晴れてスキー場一帶は美しく處女雪に彩られてゐる、殊に積雪は山六五糎スキー小尾附近四五糎、京目スロープ五五糎牧柵外五五糎で氣溫暖く絶好のコンディションである

興坪 二十二日降雪で約三十二糎の新雪あり積雪四十二糎に達した、晴天氣溫零下四度、雪質多少濕性

外金剛 小尾附近の積雪三十糎氣溫零度

學童使節の便り 第一信
五色のテープ切つて 釜山よ暫しの別れ
―到る處大歡迎に感激す―

南大門校五年生 佐藤信次君

ワーッといふ聲が近く聞えた。見送り人だ。其の中には、母が居る。母校の先生が見える。友達が見える。旗が飛ぶ帽子が飛ぶ。全く發狂的だ。今日は僕達學童使節を迎へるのか、空には一つの雲なく、太陽も一きは高く輝いてゐる。やがて汽車は萬歳の歡呼に送られて勇ましく南に向つた。僕は椅子に立つて旗を振りました

◇

ゴーッと汽車はすさまじい音をたてゝ漢江の鐵橋にさしかゝた。スケートの名所か、漢江一面に氷がはつてゐる。向ふに見えるのは工場の煙であらう。漢江一面にはつた氷に、かすかに見える煙、それに群飛ぶ鳥、僕は、何だか外國に行くやうな氣がした。飛ぶ〱特急列車は今やものすごい速力で走る。人も田も電柱も木も家も皆後へ飛ぶ。

◇

やがて汽車は速力をおとして、水原に近づいた。右を見ると壯大な湖が見える。西湖だ。西湖は毎年僕がスケートに來る處だ。何だかなつかしい。湖の背後に、緑の樹が見える。『レイギ』山だ。『レイギ』山は一〇〇メートルそこそこの山だが、山全體松林なので美しい。やがて汽車は驛に着いた、『佐藤々々』面會の方が、見えてゐるぞ』ふと顔を上げると宮崎先生がしきりに僕をよんでゐる、いつて見ると、鐵道の叔母さんが、御見送りに來て下さつたのである

◇

今しも汽車は京釜線を眞しぐらに走つてゐる、車中では上着をぬいで外の景色に見とれてゐる者も居れば、車中にけオーバーを、かぶつて寢てゐる者も居る。車中には愉びの聲がみなぎつてゐる、あつちでも、こつちでも笑ひ聲が聞える。やがて汽車は、餅店、烏山、西井里、平澤等を過ぎて成歡に着いた。此處はあの成歡まくわの産地である。驛の横に大きな工場があつて、煙筒から煙をはいてゐた。先生にうかゞつたら、朝鮮肥料會社とのことであつた、又、此處は砂金の出る所である

◇

汽車は次第々々に京城を遠ざかつて行く。小井里といふ處で師の汽車にすれちがつた、しばらくして全義をパスした、驛を少し出てから景色のよい所があつた。それは日本アルプスの様な山が連つてゐて、その下を谷川の奔流が岩にぶつかつてものすごいしぶきをあげてゐて、實に壯大な氣持になつた。僕は、之を見て、金剛山と日本アルプスのことを思ひ出した。しばらくしてトンネルに入つた。合はせて五つの、五つとも非常に短かつた。大田近くに顯江といふ河があつた。「此處の人の海水浴場でもないし、河水浴場だ」とおしやつてお笑ひになつた。今は水が少いのか、河に大さう水が少かつた

◇

いよ〱大田に着いた。此處では僕が御あいさつをするのだ。驛頭には、大田の小學校、普通學校の生徒が御見送りに來て下さつた。僕は高なる胸をおさへてならなかつた

始めに向ふの生徒が僕達にあいさつをした。とても太い聲だ。次は僕が、好先生のあいさつ、其の次はいよ〱僕の番だ。僕は待つてましたとばかりに、息もつかずにシャベツた。すんだ後で自分ながら上手かつたと思つた。汽車に乘つてから驛の先生に「よく出來た〱」とほめられた。然し少しぬかしたところも、あつたやうだつた

◇

淸流の聲に送られて堂々と大田を出た。右側には鷄是製糸會社を見、左側には鐵道病院、大田の水道配水地を見ながら、やがて汽車は京釜線で二番目に長いといはれるトンネルに入つた。成る程長いとはいはれるだけあつて他のトンネルの三倍もあつた。それから汽車は大分進む。永同といふ處だ。此處は大田から二つ目の停車場だが、此の邊は京城附近と違つて驛の間が十分も二十分もある。此處の驛は大さう小さいので勿論汽車は止まらない。然しかなり大きな下關が見えた。永同を出てから汽車の方向がまつたく違つた。今まで南へ向つてゐたのが、忽ち大きくカーブして東へ向き、ものすごい勢ひで秋風嶺を攀登る。秋風嶺とは忠淸北道と慶尙北道との境にある大きな山である。此のへんの山は地はだが河赤くそれに松の緑が、點々とある。汽車は徐行しながら秋風嶺を進んで行く。進んで行く時誰かがたき火を見て、山火事だと大聲でさけんだので大笑ひになつた。僕はいやしくも朝鮮代表がたき火を見て、うろたへるやうじや代表のしかくが無いと思ふ。汽車は高い山々を通つて終に秋風嶺で一番高い處といはれる直指寺といふ驛を通過した

◇

飛ぶ〱今や汽車は秋風嶺を越し流星の如く飛び下りてゐる、木や家が、踊つたまの様に後へ飛ぶ。いやものすごいスピードだ。汽車はヘビーをかけたのであらう。大田を出てから一時間三十分、今までスピードを出してゐた汽車は次第に速力をおとし、金泉に着いたのだ

◇

大田からブつゞけに走つて來た僕達は汽車が一時間も走つたので驚きながら驛を見た。サア之を見た僕等は大さうびつくりした。プラットホームには金泉の學校の生徒が見送りに來て下さつてゐるではないか。先生方は、整いて服さうを改めるといふ有樣、生徒は僕があいさつすることになつた。僕は此の時りんごのあいさつだ。大田や金泉の人々が心から思つた。僕等を、思つてくれるのだから、僕達はどうかして、りつぱに、此の重大使命を果してこやうと、かたくかたく思つた。やがて汽車は、夕やみ迫る山河をばく進した。日はもう西に入つてゐる

◇

『大邱々々』と驛夫が通つた。それつとばかりに僕等は、プラットホームへとび出した。其處にはもはや大邱の學校生徒が、見送りに來てゐらつしやつた。今は全く夜だ。慶北學童使節團と、大邱小學校頭が向ひあひ、電燈にキラキラと光る。僕は何だか目がしらの熱くなるのを感じた。ボー、汽車は悲しく汽笛一聲のこして大邱驛を去つた。大邱よ、さようなら

◇

やがて汽車はゴー〱とばく進しつゝ釜山へ向つた。釜山へ釜山へ

◇

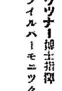
釜山には夜の九時二十分についた。驛頭にはこの夜分だのに大勢の方が出迎へて下さつた。宇都宮先生の力強いおことばに勇氣づけられ、私達も元氣のある所を示して連絡船にのつた。船は景福丸。いよ〱出船になると、私達は五色のテープを投げかけた、棧橋には釜山の生徒達、互に別れを惜しむうち出船の銅鑼が鳴る、それを合圖に船は沖へ、再び起る歡呼の聲、私達は心からなる感謝を捧げつゝ、この第一日の眠りにつくのだ、船はゆれる、しかしみんなは元氣一杯だつた

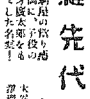
ヒ、アカギレ ペルメル

奉祝 皇太子殿下御降誕
コロムビア さくら音頭の夕
二月二十五日(日)午後六時 公會堂
(入場無料 來場歡迎)
但し場内整理として會員券申受けます 何入場者には漏れなく茶菓を呈上します

Columbia 3月新譜
流行歌
君はそよ風 東海林太郎
君待つ想ひ 立川みどり
陽氣な鍛冶屋 東海林太郎
愉快な水車 渡辺光子
・映・画・主・題・歌・
ウファー作品 會議は踊る 奥田良三
ヒットラー青年 奥田良三
太秦映画 キング萬歳 渡辺・東海林
日活映画 心の太陽 渡辺・東海林太郎
松竹下加茂トーキー 淺太郎赤城の唄 東海林太郎
―赤城の子守唄― 松平代三
鹿兒島小原良節 新橋喜代三
さくら音頭 日活トーキー ニツポンさくら音頭主題歌 小唄勝太郎・東海林
童謠
雛まつり 河村順子
日本の旗 貝塚童謠團
ミッキー・マウス ベッティ・ブープ 望月誠 河村順子
日の丸の旗 兵隊さん 永岡志津子 岡村惠子
歌舞伎 伽羅先代萩(御殿) 中村歌右衛門
長唄 元禄花見踊 吉住小桃次
八陣守護城 熊谷陣屋 段ノ谷

ポリドールレコード
浪花節傑作レコード
大石妻子の別れ 春日井梅鶯
報國美談 天光軒滿月
木村重成 梅中軒鶯童
廣瀬中佐(少年時代) 東家樂燕
高田軍平 富士月子
大衆
支那のセレナード
口笛吹きと愛犬
自動車旅行(描寫曲)
時計屋の店
深林の狩猟(描寫曲)
映画物語 二筋道 静田錦波
朗らかな兵隊
洋樂レコード
先般ラヂオで妙技を示した大指揮者
フイツツナー博士指揮 ベートーヴェン曲 交響曲第八番(三枚組入) 伯林フイルハーモニツク管絃樂團
グリーク曲 ペール・ギュント第一、二組曲 伯林國立歌劇場管絃樂團 フリード指揮
リムスキイ・コルサコフ作品集
シェエラザード組曲 伯林フイルハーモニツク管絃樂團 フリード指揮
スペイン狂想曲 巴里コンセルラムルウ管絃樂團 ヴオルフ指揮
露帝サルタンのお伽噺 戰士の行列 巴里コンセルラムルウ管絃樂團 ヴオルフ指揮
金鷄 序奏曲・婚禮の行列 巴里コンセルラムルウ管絃樂團 ヴオルフ指揮
洋樂レコードの詳細は月報を御覽下さい
リムスキイ・コルサコフ90年記念

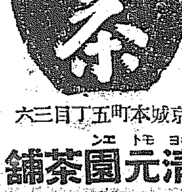




内科 胃腸病 腦神經科 北島醫院 京城本町四丁目百五十番地 (電話本局二三七四番)

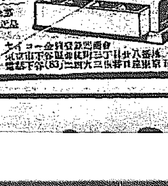
入院完備 病室 内科 レントゲン科 院長 醫學博士 織田正德 織田病院 京城府花園町(本町四丁目電車終點) 電話本局長二三四九番(病院) 二三九番(自宅)

銘茶 茶袋 卸と小賣 京城本町五丁目三六 清元園茶舗 電話本局一〇〇〇七番



京城 金 金銀地金 分析賣買 合資會社 杉山商會 高價買入 京城明治町 杉山商會 電話本局七〇四番

世界一 行届いたサービスは繁榮の基 セイコー金錢登錄器にて 完全なる御金の保護と迅速正確な滿足のサービスが實行されます



年賦御相談 恩給金融 誠實第一 親切第一 森田耕

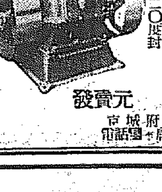
武田產婦人科病院 附屬朝日產婆看護婦講習所 醫學博士 武田正房 京城府長谷川町 電話本局五四一・二三七二

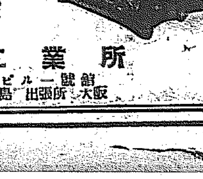
齒刷子を選ぶなら最も合理的な 丹齒ブラシ

昭和八年度 鐵道傭人試驗問題集 進呈 鐵道會

東京自動車學校

ライアンス 國產の權威
ライアンス サンドポンプ
ライアンス 空氣壓搾機
發賣元 金華工業所 京城府南大門通り





學童作文 皇太子殿下御降誕を奉祝して

けふの宮中御賀宴第一日——成績發表

作文の選に當りて

本社が今年新春に小學校普通學校の皆さんから『皇太子殿下御降誕を奉祝して』といふ作文をつのりましたところ、さすがに喜ばしい事でしたので全鮮の各學校から澤山の應募がありました、本社ではその選に當りまして、學務當局のお世話によつて小學校兒童の作文は京城三坂小學校訓導齋藤正一氏を主査とし、普通學校兒童の作文は京城師範學校附屬普通學校訓導鹽飽訓治氏を主査として本社で公平に、愼重に、審査をいたしまして、けふこゝに發表いたしました

一等

三坂小學校 第六學年 西村芳子

今しも太陽は登らうとしてゐる。紫瀾吹ゆる日本海の波をけつて、白雲仰ぐ日本アルプスの連峰を染めて。

この時こそ九重の奥深く尊い日嗣の大皇子が生れましましたのである。

昭和八年十二月二十三日午前六時三十九分は實に日の出前六分とか、やがては大空をくまなく照して輝き渡る御日樣のやうにあらせられる皇子樣のその御出生は、日出づる國としては本當にふさはしい。

その朝の京城こそは朝鮮特有の蒼空は一片の雲さへなく、明け初むる南山の山は靜に、北漢山の頂も鮮かに、のぞむならば漢江の流れまでも白銀に光る莊嚴な朝であつた。

明けゆく無線塔の尖端の光はこの歡喜にふるえて私共は目眩むより早く萬歲を叫んだ。

父と母とは

『本當に畏れ多いことながら何かしら、胸の奥の方がしつかりして來たやうな氣持で涙がこぼれる』と語り合ふて居られる。

弟の喜びは、すばらしいものだ。

『御可愛い〱皇子樣は、きつとお日樣の御子樣だ。お伽ぎの國の王子さまのやうに、銀のお馬に金の鞍、家來を澤山おつれになつて五色の、彩雲の中をおりていらしやつたのだ。僕も早く大きくなつて、兵隊になつて、王子さまの騎士になるんだ。』など大いばり。

今朝の國旗はどうしても、僕が立てるんだと玄關にとび出して、大さわぎ。

それでもやう〱竹のびしていつもの樣に立てることが出來た。

ひら〱とのびた日の丸の御旗、萬歲。

今日程うれしく心の勇んだことはない。

昔から英雄は、曉に生れるとか、こんなに朗らかな澄りきつた朝にお生れましました皇子樣は、きつとすぐれたお偉いお方にちがひない。

かつての夜、金星と土星が月宮殿深く這入つたあの何萬年に一度の不思議も、この上ない瑞兆として朝鮮の年寄り達は語つて居たさうだ。

天にも地にもいろ〱の瑞兆がわいて、まちにまたれてお生れ遊ばした皇子樣は、お生れながらに尊いお德と御聖をおもち遊ばされたのである。この皇子樣の御降誕こそ非常時日本の行手に光をかゝげて、日本國の萬歲と、かぎりない發展を讚く私共の心にきざみつけ又世界に示されたのではなからうか。

ふるやうな日の光の中喜びの聲、萬歲の聲新年より一足はやく日本の國土には、大きなよろこびがふつてきた今日は、きつと學校でも、お祝の式があげられるであらう

木浦第一公普 第六學年 金基元

昭和八年十二月廿三日、旭日、さんとして大內山の松の緑に照りはえる時、萬世一系の皇位を御繼承あらせらるべき皇太子殿下には目出度く御降誕あそばされた

電波一たび、此の喜ばしい知らせをのせてはしるや、待ちに待つた九千萬の國民は天に歡び、地に喜び、手を打つて舞ひをどり、歡呼の聲はさながらあらしの如く、津々浦々にあふれて、奉祝の叫びは巷の新聞にも載て、全國土をどよめかせた。それは、大地の底からわき上るやうな力强い大歡喜であつた

三千年光輝ある我が祖國はここに於て、皇運益々榮え、基礎いよいよ固く、やがて全世界を支配する偉大なる力がよみがへつたやうな感じがする

今や新しい春を迎へて、萬物ことごとく生々としてよみがへり、東海の波をけつて旭日は昇る日出づる國に、日嗣の皇子は生れました、光明はさんとして世界を照し皇國の前途は光り輝いてゐる。眠つてゐる者はめざめよ！そして起ち上れ！我等はわき上る大望を抱いて奉公の至誠を致し、皇運の隆昌を扶翼して朝日の照り輝く所日嗣の皇子の御稜威たゞよふ日章旗のひるがへる所とすべきものだ。

皇太子殿下萬歲！

大日本帝國萬々歲！

二等

南大門小學校第五學年 平岡れい子

『チリン〱〱』けたたましいすずの音が朝の靜けさを破つた、時は十二月二十三日、兄さんがくつをひつかけてとびだした。私もはだしのまゝ兄さんのあとをおつた、足もとにおちてゐた一枚の號外。

皇太子殿下御降誕と太い字で一ぱいに書いてある。

あゝ、皇太子殿下が、皇太子殿下がお生れになつたのだ。

萬世一系の日の本の國の朝日ののぼる六時三十九分、その昔天の岩戸から天照大神がお出ましになつた時のやうにぱつとあかるくてらして下さつた皇太子殿下。

私は目をつぶつて玉の如く美しく神々しい御顏を想像した

天皇皇后兩陛下の御喜び、宮中の大さわぎなど今目の前にまぼろしとなつてうかんだ。

北風あれる滿洲の月下で匪賊のぎやく殺を防ぎ守る兵たいさんも皇太子殿下がお生れになつたと聞いたらほんたうに力強くなるだらうきつと強くなる。ならなければ非常時日本の男子とはいはれない。

私はこんな事を考へながら家にはいつた。

『御名は繼宮明仁親王殿下と申されます。繼宮の繼といふ字は後をつぐと言ふ字であります。明と言ふ字は明治天皇の明と言ふ字であります、仁と言ふ字は仁德天皇の仁と言ふ字であります』といふアナウンサーの聲も喜びにみちてゐる今日はまちにまつてゐた御命名式なのだ。

私はさう思ふとどうじに又も東京の事が目にうかんだ。

二重ばし前でバンザーイ〱と言ふ東京市民の喜びの聲それを御きゝあそばす兩陛下の御まんえつ、東京をはじめ遠く朝鮮滿洲樺太までの日本國民の『バンザーイ』と言ふ聲は天地をくつがへさんばかりにひびき、日本中よろこびにあふれて居ることであらう。

アメリカが强からうと、ロシアがどうあらうとそんなものはふきとばせ。私たちは大きな力を感じた天皇陛下にお子樣がおできになつて國民が心から喜ぶ國が日本の他にどこにあらうか。

あゝたふとい日。

私はさう思ふとかんげきにふるへた。

あゝ皇太子樣よ、お健やかに。

私は思はず朝鮮神宮に向つて手を合せた。

南山上には日の丸がひら〱と朝の光をうけてひるがへつて居た。

京元線楽谷宮坪公普 第三學年 小林陽子

駐在所から小使さんが自轉車で走つて來ました。そしてお父さんに手紙を渡して歸りました。お父さんはそれをごらんになるとすぐに大聲で『萬歲——』とさけばれました私はびつくりして『お父さん何ですか』と聞きますと『皇太子樣がお生れになつたよこれで日本も萬歲だ』とおつしやつてすぐに旗をお出しになりました。お臺所で聞いて居たお母さんが『まあどんなにお喜びでせう今頃は方々で大へんな御祝さわぎでせう』とおつしやいました。私も何だかうれしくなつて庭中を走りまはりました。この時は學校にも駐在所にもおとなりの（カンナコ）の家にも日の丸の旗が、勇ましく夕風にひるがへつて居ました。夕ごはんの時お父さんが『おい、祝はいをたのむよ』とおつしやいますとお母さんはお勝手から『分つて居ますよ』とおつしやつてやがておぜんがはこび出されました。おぜんの上にはお酒とおごちそうがのつて居ました。ニコ〱顏でお父さんは召上り始めました。そして『お祝だい一ついから』とおつしやつてお母さんにお上げになりました。お母さんは『お目出度うございます』とおつしやつて一口にぐつとお飲みになりました。私はお酒が飲めませんからおごちそうをたくさんいたゞきました。お父さんは赤い顏をして『これで家のお祝はすんだ』とおつしやいました

それから皇室のおしやしんを、出していろ〱のお話をしました『皇太子樣はどんなお方かしら』とお聞きしたらお母さんは『きつと桃太郎さんの樣な赤ちやんでせう』とおつしやいました。そばからお父さんも『それは世界一の赤ちやんだもの』とおつしやつたので早く皇太子樣のおしやしんが拜見したくてたまりません。

三等

黄海道瑞興郡興永公普 第五學年 沈遠澤

去る十二月二十七日は我が九千萬同胞がわーつと喜びの聲をあげた日であつた。

『新聞』配達さんの聲がした、出て見ると先づ目についたのは、天皇陛下の御英姿。『おや』と思ひながら持つては入つて、開いた。『皇太子殿下』と書いてあつた。僕ははつと思つて讀んで見た。胸ををどらせながら一息に讀み終つて『やあ』と聲を上げるとお祖父さんは『何か大事なのが有つたかね』と聞かれた。僕はだまつて新聞をさし出した。お祖父さんは、手紙を讀くのをやめて新聞を見られた、『おや』とおつしやりながら讀まれたが『成る程』とうなづかれた。『目出度い事だ早く旗を揭げなさい』とおつしやつた。僕はすぐ『國旗ふくろ』から旗を出して揭げた。お月樣にも『お目出度い』と言ひたくなる。旗竿も『ぱた〱お目出度い』と言ふ樣な氣がする。『おや今日は何の日で旗を揭げるのかい』と言ふ聲がする。ふりむくとお父さんだつた『お父さん。皇太子殿下の御降誕よ』と言ふと『え。さうか。それは目出度い』とおつしやつた『おい弟君も知らないらしい。『おい目出度い事が起つたぜ』と僕が大聲で言つた。弟君は、もう早や知つて居る。『皇太子殿下の事か』とどなられてべそをかいた『旗は』と言ふと『あゝ忘れて居つた』と頭をかきながらは入つて行つた。

僕はあつち、こつちと廻りながら言ひふらしたので半分位はもう誰も知つてをる。

翌日學校に行つて朝會の時校長先生は『今度皇太子殿下が御生れ遊ばされました、誠にお目出度い事であります。』とおつしやつた。其の間皆は氣をつけをして聞いた學校歸りには『いつもより一さうさわがしくがや〱と話し合ひながら歸つた。

其の日からは、新聞紙にお祝ひ事る事が一ぱいのつてゐる。京城市民の眞心込めたる旗行列、ちようちん行列、平壤市民のお祝。總督閣下の朝鮮神宮前でのお祝。見る物聞く物感げきに渉く物許りばかり。

殿下の御仁慈の光は寰中のすみまでてらしたさうである、勿論僕達も受けてゐる事は言ふまでもないあゝ我が皇太子殿下。世界に類のない我が日本帝國。世界に類のない我が皇室、我々は此の光榮な國の臣民としてどうして働かずにゐられよう。

萬世一系の天皇樣が此から何千年何萬年とつゞいて我が國はますます榮るであらう。皇太子殿下萬歲萬々歲。

全南羅州小學校 第一學年 寺澤ひさ子

クワウタイシデンカノオ生マレニナツタ日ハ、ナンダカ一日中ウレシカツタ。

サイレンガ、ブーブーナンベンモナツタノデ、ナンダラウトオモツテガツカウニイツテ、ストウブニアタツテヰルト、センセイガ『クワウタイシデンカガオ生マレニナリマシタヨ。』トオツシヤツタノデ私ハビツクリシマシタ。私ハ『ア、ソレダカラサイレンガナツタノダナ』トオモヒマシタ。ウンドウヂヤウニ出テ見ルト、日ノマルノハタガタカクヒラヒラトウレシサウニタツテヰマシタ。私ハウレシクテ、ウレシクテ、シナヤ、ベイコクヤ、ロシヤニモ、大キナコエデ、シラセタイトオモヒマシタ。ハタギヤウレツノ時ハ大キナコエヲ、ダセルダケ一シヤウケンメイニ、ハリアゲテウタヒマシタ。

オイハヒノオセンベイヲイタダイテカヘリマシタ。ハタヲモツタヲヂサンガキマシタ。ニイチヤンガカヘツテキテバンザイト手ヲアゲマシタラ、ミンナガバンザイバンザイトウレシサウデシタ。テウセンノ人ガビツクリシテタクサン見ニキマシタノデ、オトウサンガ、テウセンゴデソノワケヲハナシマシタラ、ソノ人タチモ、テウセンゴデバンザイ、バンザイトイヒナガラヨロコンデカヘリマシタ。

佳作

興南小學校 第六學年 渡邊一郎

皇紀二千五百九十三年十二月二十三日、皇太子殿下御降誕の吉報は全國津々浦々に傳へられた。

夜は白々と明け初めて、東雲やうやく赤く海の彼方日も將に出でんとする頃であつた。

其の朝例の如く、僕は登校の準備に忙しかつた。七時も半ば過ぎてから初めて外から此の喜びを聞きはつと思つた瞬間、東方を仰ぐや庭へ飛び下りた。

霜白く、空はあく迄晴れ渡り、日は丁瀬の棟の一端に麗やかしい姿を表はしつつあつた。感慨胸に滿ち、唯神々しい氣持のみで默禱する外はなかつた。そのかみ大神勅して曰く『豐葦原瑞穗の國は我が子孫の君たるべき地なり汝皇孫ゆきて治めよ皇祚の盛なること天地と共に窮り無かるべし』と。

げにも千代に八千代を重ねてさゞれ石の巖となりて、苔のむす迄榮え榮ゆる皇運を讚へる國民の喜びは如何ばかり。

光輝ある三千年の歷史を持ち、一點の汚れもない國體は、永久ゆるぎなき盤石の上に、萬世の基礎を固くしたのだ。提灯行列もやつた。旗行列もあつた。しかしそれ等の催しは國民の喜びの萬分の一を表したに過ぎまい。九千萬同胞の喜びは天空高く飛んで一に合して世界の果ての果て迄響き渡つたであらう、されど國家の盛衰は國民各自の精神によるのだ。萬代不變の國體の榮譽を唯上天皇陛下御一人にたよる事は畏れおほい限りである。

嗚呼東洋の波靜かに旭光輝き喜び滿つるの日我等の特に心すべき事ではないか。

我等學童小國民の踏む戰國は朝に學び夕に惱む事ではあるまいか。

海州小學校 第六學年 佐々木敏江

翌日の新聞紙上に

『皇后陛下益々御健やかに渉らせられ御經過極めて良しと拜せらる』と。

國民は常に皇子殿下の御誕生を待望し、陰ながら神佛に祈願して居りました。

十二月二十三日午前六時三十九分太陽が將に昇らんとする時、國民が待望して居りました皇子殿下が御降誕遊ばされました。

その時、宮城の大內山よりの御報道は、電波によつて、全土の津々浦々にまで傳はりました。

海州でも、御報道傳はるや、直ちにサイレンは、皇子御降誕を奉祝するかの如く高らかに朝の空氣をふるはして、海州全市民につたはりました。

そして、戸毎々々にはハタ〱と日の丸の旗がなびいて居ります。

道行く人も、皆喜びにあふれてをります。

畏くも、天皇陛下の御喜びもさつせられます。

國民の喜びは、日の丸の波となり灯の海となり、或は、空の花となつてあらはれ、一つ〱かぞへることが出來ません。

皇子殿下の御降誕あらせられぬ前迄は、國民にとつて、何かしら物たりなさがかんぜられましたが皇子殿下の御降誕によつて、國民に一つの大きな力强さが出來ました。

將に非常時、非常時に際會して太陽の昇らうとする時の御降誕は大日本帝國の國運の益々隆昌の兆と思ひます。

上に、一天萬乘の聖天子おはしますし今また皇子殿下の御降誕を仰ぐ、皇室の御繁榮を奉祝する國民は、一致團結して、各自の道に勉勵し、國威を世界に發揚するようにつとめなければなりません。

群山小學校 第四學年 芥川みゆき

昭和八年の十二月二十三日はなんといふお目出たい日でせう。

日本國民ぜんたいが祝つても祝つても祝ひきれないほどうれしい日でした。私たち九千萬の人民がまちかねてゐた皇太子殿下がお生れあそばした日です。

ちやうどその日、私はかぜひきでねてゐますと、にはかにさいれんがぷう〱なり出しました。『はつ』とすぐ昨日學校で先生にをしへていたゞいた事を思ひ出して何べんなるかしらんと思つて、胸がどき〱しました。するとあちらのへやで『ばんざい〱皇太子樣ですよ』とおつしやるお母さんの聲がしました『早く國旗を〱』と言ふ聲に私も思はず『ばんざい〱』と言ひました。

そこへお母さんが、にえたつたおかゆをもつて來て下さつて、『さあ〱みゆきさん元氣を出しておあがりなさい。今親王樣がお生れになつたのですよ。お目出たい〱、もうこれで日本も大ちやうぶだ。宮城ではどんなにおよろこびでいらつしやるかね』と二人でかほを見合はして語り合ひました

お母さんのお目にも私の目にもうれしなみだが、一つぱいたまりました。お父さんは、にこにこしながら、『どこよりも家が一番早く國旗をかゝげた』とおつしやつて、ごじまんをせられた。

お母さんのせ中であかちやんが目をさまして、みんなを見てにこ〱笑つて居ます。お母さんが、あかちやんをあやしながら『忠生ちやんは皇太子樣とおない年でしあはせだね。早く大きくなつて、あんたのお名前にまけないやうに忠義をつくすのですよ』と、おつしやるとさもわかつたやうに、はぢめてきやつ〱と聲を出して笑ひました。みんなもそれにつれて又ばんざいとさけびました。

店へこられる人を見ると、だれも、かれもいつもより元氣がよくして『お目出たう〱』と言ひかはします。そして、ちやうちん行列や旗行列のそうだんをして大さわぎです。ああほんたうに十二月二十三日こそお目出たい、つぐの宮あきひと親王樣の御誕生日です。

京城日出小學校 第三學年 青柳甲一郎

僕が、學校へ行く支度をしてぐわいたうをきようとした時だつた『ブーウ』とさいれんがなつた。

僕は、はつとした。

陛下に男のお子樣がお生れになればサイレンが一分なり、三十秒切つて又一分なる、もし女のお子樣がお生れになれば一分間つゞけてなる。と言ふ話を先生からうかゞつてゐたからである。僕はじつと耳をすましてきいた。サイレンはしばらくなつてとまつた。僕たちは、又なるか、とかほを見合はせてしづかにきいた。するとサイレンがいきほひよく『ブーウ』と又なり出した。僕は、『あつ、うれしい、やつぱり王子樣だつた』と言つて小をどりしながら『バンザイ〱』とさけんだ。『やつぱり皇太子樣だ。お目でたい事だ』とお父樣たちも、はなしていらつしやる。

家の門を出た。見ると道の兩がはは日の丸のぎやうれつだ。僕はうれしくてあはてゝ來たので、はたを出すのをわすれたとあとで氣がついた。

道を通る人々のかほはうつくしく又うれしい氣持ちをかほいつぱいにあらはしてゐる。あゝなんとうつくしいけしきであらう。とほくに見える、フランスけうくわいも白いきりにかくれつゝおごそかなすがたをあらはしてゐる。

皇太子殿下バンザーイ

僕は學校にいそいだ。

京畿道水原郡南陽公普 第六學年生 韓敬基

昭和八年十二月二十三日は、天津日嗣の皇子が御生れ遊ばされた日である。

今日此の事を聞いた私は躍りに躍つて、家の門に國旗を揭げ、餘りの嬉しさに堪へかねて、村中をかけ廻りながら、『昨日皇太子殿下が御生れ遊ばされました。國旗を揭げませう』と言つた。此の事を聞いた人達は、喜びにあふれ先を爭つて國旗を揭げ出した。やがて振興會長さんはドラを鳴らして、部落民を集める。集まつた一同は東の方の宮城に向つて恭しく遙拜した後に、會長さんの音頭で、天地もゆらぐばかりに萬歲を三唱した『皇太子殿下萬歲』全國津々浦々は我が部落のやうに、感激と興奮のルツボと化したことゝ思ふ。ましてや 天皇皇后兩陛下のお喜びは、お如何ばかりだつたでせう畏れ多い事だが、皇太子殿下が我我が國をどんなにお治め下さるだらうか。御生れが午前六時三十九分だつたと云ふから、ちやうど朝日が東の空からさし昇つて、全世界を隈なく照すやうに、日の本の國は勿論世界全人類の幸福をもお計り遊ばすとでせう、九千萬の民草の一人である私は、皇太子殿下が御健かにまる〱と御肥り遊ばされつゝ、御齋も遊ばしますやう心から御祈り申し上げる。

仁川第一公普 第六學年女 金海龍

昭和八年十二月二十三日午前六時三十九分

あゝ何んと云ふ意義佳き日であり聖なる時刻であることでせう

今や旭の光は東の空に、ほの〱と燃え上がらんとする時おめでたくも 皇太子殿下の御降誕を仰ぎ奉る。かしこくも非常時日本に御降臨遊ばしたる輝かしき聖光であらせられます

此の聖光の照される所日の丸の旗はひるがへり萬歲の歡聲は天地をどよめかす

全國津々浦々にうづまく此の歡喜の叫びは皇室の御榮を仰ぎ奉る赤心の現れでありませう

世界に比類なき我が大日本帝國の萬世一系の皇統を繼ぎ遊ばさるべき 皇太子殿下の御降誕こそ國家としての最上の大慶事であり國民としての無二のよろこびであり

このよろこびの中にめでたき新年を迎へたるうれしさよ、

皇室の御繁榮を國家の繁榮、國民の幸福と思ふ我等は此の輝しき新年に國家の一大慶事を眞心こめて奉祝し皇太子殿下の御成長を奉祝してます〱國の發展に力を盡くし非常時に臨んだ我が日本をして世界に輝かしめ世界の空に日の丸の旗をひるがへしませう

京城師範附屬普通校 第六學年 李樊鎬

我々九千萬同胞の共に氣をもんで待つてゐた 皇太子殿下は御降誕あそばされた。日は、十二月二十三日のよき日、時は、旭日正に東天に昇らんとする時、我等の日嗣の皇子がお生れあそばされたと云ふことは、何んといふ御慶事であらうか。萬世一系を以つて世界にほこる我が國に於ては實に、國家最大の御慶事だと云はねばならぬ。ことに非常時日本の今日において 皇室のいよ〱さかえまさんことは、我々國民の日夜念願するところである。ここにおいて我等國民は、皇太子殿下の御誕生を限りなく奉祝すると同時に崇高な皇室をいただいてゐるその有難さを思ひながら、國民たるの本分を盡し、益々國運發展に力を盡さねばならぬ。

京城三興普校 第五學年 尹鳳文

私は何時か新聞にて宮中に於て御慶事のあらせられる時は京城府から『サイレン』を以つて全市內にお知らせするとある事を讀みましてから毎日毎日正午の『サイレン』や京城府廳から鳴らす『サイレン』の聲が聞えても若しや御降誕のお知らせの『サイレン』ではないかと耳を傾けたことが何回あるか知れませんでした、お待ちして居りましたせいか去る二十三日は時も時、其の前日の晩に或る友達と二人で金華山早起會に加入することを約束して、何時もよりも朝早く起きて集會所に着いたとたん俄かに空高くひゞいてくる『サイレン』の聲皇太子殿下の御降誕にならせられたことは、この上もなき御目出度き御事で何んと申上げてよろしいやら、そのうれしいことは、たゞぼんやりと立つて涙のほかはございませんでした、其後お肥立も御順調にわたらせられ廿九日はまた御命名の御儀を擧げさせられしことは申すも畏し將來に寶祚をつがせられ大日本帝國に君臨ましまさるべき皇太子殿下の御降誕遊ばされましたとは目出度きが上にもめでたい限りで如何に我等國民にたのもしい、且心强さを御與へ下されたことでございませう、如何に幸おほき國に生れた我等でございませう、うれしい中にも晴れたこの春をむかへ、私は皇太子殿下の目出度き御降誕を記念として一層勉强して御國の爲めに勉むることを決心すると共に謹みて御祝ひ申上げる次第でございます

慶北春陽公普 第四學年 鄭好龍

からりと晴れた空には、一てんの雲もない。校長先生が大きな聲で今朝六時三十九分皇太子殿下がお生れになりましたと力强くおつしやいました。それから校長先生は靜かに國旗を立てられました。日の丸の旗が青い空にひら〱とうつりました。私はだまつて見上げてゐました。なにかしら尊い氣持でした。この氣持は町の人も田舍の人もちつともかはりはありません。あゝ今日は私達の天皇樣がお生れになられた日だ。何んと言ふめでたいことだらう。僕はすつかり元氣になつた。日本中が元氣になつた樣に思はれた。どんな恐ろしい國が攻めてきても鐵の樣に强い日本國だ。世界の日の丸、太陽と共に光りかゞやくのだ

この光りの中に皇太子殿下がおたちになつてゐられる。私達の足もとは力强いのだ。山と川との私の村に日の丸が數へるほどしかない。がはつきりと夕日に輝いてゐます今日のよろこびを腹一杯にふくらまして。

平北宣川公普 高等科一年 張在順

十二月二十三日の朝いつもの樣に朝早く家を出て學校に急いだ。そして校門に近づいた時四五年生の生徒が七八人道ばたに集まつて何か見てゐた。私は何がはつてあるに違ひないと、足を早めて行つて見ると喜ばしくも皇太子殿下の御降誕の御號報であつた。

あゝ何といふお目出度い事でせう私は直ぐその足で家にかへり父母に知らせて喜ばせたいと思つたがいや〱それよりも早く學校に行つてお友達を喜ばせようと思ひ直した。餘りのうれしさに飛び上るやうに私は教室に飛びこんだ。そして皆と一緒に喜び合つた、始業の鐘がなつて一時間目にも先生からこのよろこばしい事についてお話があり組中が歡喜の空氣でいつぱいになつた。いつもの寒さも忘れる位であつた。

畏れおほくも御降誕遊ばされた日の本の皇太子殿下、どんなに御健やかに又御かゞやかしくあらせられるでありませうか。

この國難の時にお生まれ遊ばされた日の御子はこの非常時日本を一度に明るく照すお日樣であらせられるやうに思はれます。

二十九日御命名式當日は、私たちは本當にうれしい意義ある旗行列や提灯行列の催しをして誠心からお祝をしました。戸毎に揭げられた日の丸の旗は如何にも滿足らしく皇太子殿下の御將來の御幸福をお祈りするやうに蒼天高くひるがへつてゐました。

あゝ我が皇太子殿下が一日一日と御健やかに御成長遊ばされると共に我が日本の國は益々榮える事でありませう

佳作は小學校普通學校ともまだ次號につゞきます

日本で初めて成功せる にんにく合劑で ぢの 治療藥發見

無臭にんにく劑 オセロ 痔滅膏 痔座藥

藥價 痔滅膏 一円五十錢・二円 痔座藥 一円・一円五十錢 送料地方十錢

痔といふと他の病程氣にしないで、一寸した肛門の痛さや痒さは放つておく人が一般に多いやうですが、之は大變な誤りで、痔疾程急激に悪化するものはなく、痔の爲に生命を奪はれる人が意想外に多いのは過去の統計が明示してゐますが痔は命取り病と云つても過言ではありません。痔疾の藥物療法として幾多の痔藥がありますが昔から痔に卓効ありと云はれるにんにく成分と皇漢藥數種を合劑したオセロ痔滅膏オセロ痔座藥は最も進歩せる痔疾藥として定評を得てゐますが、强烈な保證力殺菌力を有し、疾患の病原に作用して根因たる痔瘻膿血を速かに去り、しみず、効かず、痛まずに根本的に治癒に導く點、痔疾藥物療法の完成として池上醫學博士他各專門家の極力推奬される處です。

主効 痔核（いぼぢ）脫肛（でぢ）痒痔（かゆぢ）痔出血（はしりぢ）痔瘻（あなぢ）その他

發賣元 東京市銀座一ノ七 オセロ洋行 振替東京七五〇〇三番

オセロ痔の藥が如何に効くか實際にお試し願ふため、特にハガキで發賣元へ御申込の方にオセロ痔滅膏無代進呈します。（新聞名記入）

無代進呈

外地米統制の 拓務省獨自案

買上資金を二億圓に增大 自治的に移出入を調整す

問題は資金關係

【東京電話】朝鮮總督府米調節のための大綱は過般總督府首相より縷々陳述されたがそれに依れば

一、朝鮮、臺灣に各々米穀特別調節特別會計法を設置し過剰米の政府買上げを行ふ

一、右會計法に依る買入れ限度は朝鮮、臺灣を通して一億五千萬圓とする

以上に決定し案の法文化に當り朝鮮、臺灣に對しては農林、拓務の兩省に於て折衝を續けて來たが移入數量の決定、根本的に、する兩省の態度が依然相隔つて居るため拓務省に於ては提出の運びに至らず既に農林省側が統制主義を取り移入組合の統制を行はんとして居るので成案の具體化が著しく遅れて居る、而して永井拓相は此の點について慎重研究の結果近々拓務省獨自の案として成案を急ぎ近く臨時、大藏の兩省に示し急速に議會提出の運びに至らしめるやう努力することゝなつたがその要點は

一、朝鮮、臺灣の米穀特別調節別會計法を個々に制定及び律令に依て設定す

一、朝鮮の米穀特別會計借入限度は一億五千萬圓とす

一、臺灣の米穀特別會計借入限度は五千萬圓とす

一、移出組合の統制は之れを行はず自治的に移出入の調整を行はしむ

の三點であつて拓務省側としては資金限度を鮮臺兩地を合して從前の一億五千萬圓より二億圓に擴張して買上げ能力を增大しもつて農林省側の企ほする移出許可主義的運用方法を防止しやうといふのである、而して鮮臺を通じ斯く設定の米穀資金で借入れ内地に於ても二億圓を增額するとせば國庫の損失はいやが上にもかさみゆく結果となり難關は更に最後の解決までには相當の折衝曲折を要すべく政黨方面のこれに對する態度は注目されてゐる

金組聯合會利下げ

預金貸付金双方とも三厘下げ 三月一日から實施

金融組合聯合會では昨年九月の銀行利下げに際し實際々に取扱ひ所定利の預金、貸付利率を設定し商業金融機關を考慮しつゝ金組預金としての根本的金利方策につき大いに研究中のところ、大藏省令年一月米を以ての普通借入金も整理濟となり、近に來る四月の新年度から預金部融資直接入れの見極めもついたので、先般來本府當局とも協議の結果預金貸付金の双方に亘り年三厘の利下げを決定し、來る三月一日から實施する事となり廿三日此發表を見た、而してその新利率は次の如くであるが、これを銀行金利に比ずれば預金に於て年五厘、貸付金に於て年六厘方夫々大低下を見たわけである

	新利率	下げ巾
▲定期預金		
六ヶ月據置	年五分	三厘下
三ヶ月同	四分七厘	同
▲貸付金		
長期最高	年六分八厘	三厘下
短期同	七分二厘	同

而してこの外▲定期預金一ケ年新率五分二厘(三厘下げ)▲當座預金は日歩七厘(日三厘下げ)▲貸付金で當座貸越は日歩一錢二厘(一厘下げ)に改定せる模樣である

各地の金組も 遠からず追隨

なほ右に關し關係當局では「各地金融組合の利率に關しても目下大いに研究中で、また成案を得てゐないが、その方向を高標準を指示して預金及貸付金共に夫々引下げることになるらう、尤もその時期は目下なほ未定であるが、かつ金組當局としては今後に於てもなほ出來るだけ金利の低下につとめ、全鮮の金融組合を通じ專ら組合員の利便を圖り、併て低金利時代に順應したい」

朝鮮牛の宣傳 朝鮮農會が

朝鮮農會の朝鮮牛共同購入斡旋は未だ內地より申込なく內地畜產關係者の對朝鮮牛認識不足の爲同農會では今度同會技師を來る廿三日より廿日間の豫定で福岡、東京、千葉、埼玉、茨城、新潟、石川、大阪、高知、香川の各縣に派遣し朝鮮牛の宣傳を行ふ事となつた

朝取出來高

米豆部激減を尻目に 證券部は激增一途

期米の凋落と換物運動から 投機的興味は證券に集中

株式の大衆化は此處二年の特異な現象であるが、朝鮮取引所證券部に於ける出來高に於て最も端的に表はれ昭和八年度に於ける出來高は百五十四萬二千九百株の新記錄となつてゐる、これは金より物へける投機興味が誘發され勢ひ株式が投機興味のハケ口になつたゝめで新東大新日產朝新等の新興投機株の出來高增加は主に此處と見られてゐる

朝鮮取引所證券投資の自然化を物語る、八年度證券部短期の約定代金は一億八千百六十二萬二千九百二十四圓の中一億七千七百五十六萬五千百七十七圓と九十八%以上が前記四銘柄に於て占められて居り其他の投資的銘柄の占める部分は誠に僅々たるものである、尚過去五ヶ年に於ける出來高株數は

昭和四年	四六、五四〇株
五年	三九、七〇〇
六年	四四、〇四〇
七年	一〇八、九三〇
八年	一、一三三、九三〇

と七八兩年度に於て顯著な激增を來し同じく米豆部に於て最近五ヶ年の賣買高を見るに

昭和四年	三、九〇一、七〇〇石
五年	三、三〇二、四〇〇
六年	二、四四〇、〇〇〇
七年	二、九七〇、七〇〇
八年	三、三二一、〇〇〇

と八年度に於て急激減してをり殊に式株賣高增と期米賣買高減は非常なるコントラストを示してゐる、これは朝取自體に止まらず既報の如く全鮮六米取引の八年度出來高が前年に比し二割八分の減少となつてゐるのに徵しても明かであるが今後の米穀法の重壓を考慮すれば此傾向は益拍車を加ふると見られる、かくて昭和七年一月一日に朝鮮取引所令が發布された當時に比し四圍の條件は著しく轉換したことを物語り當局の取引所行政の轉向方要望は今後益々强く叫び揚げられる形勢である

海運陣の統制振り (上)

米穀輸送を續るプール結成

進展する統制機構 (十二)

朝鮮の海運業は日清戰役後日本郵船が韓國政府の委託をうけて北鮮航路を開始したに始まるが、總督府の始政と共に海運發展、航路擴張の大綱がたてられ、明治四十五年一月には日本郵船を排除として鮮內海運を合同せしめ資本金三百萬圓といふ當時としては異例的な投資の敢行によつて、朝鮮郵船株式會社の創立を見た、しかし同社に對して九種の補助命令をなし航路擴張に乘出さしめたが、この開始當時における政策が基礎をなし爾來二十六年間に航路數は自三十一へと激增を見るに至つた、即ち沿岸航路の特殊最近に至るまで、沿岸航路は別としても、近海航路には朝鮮の外に幾多の內地汽船が就航し、之等の內鮮汽船は入り亂れて深刻な貨物爭奪を展開した特に移輸出貨物の大宗は言ふまでもなく、鮮米であるため、米穀輸送を繞る船會社の積取競爭こそは最も猛烈な、エキサイテングなものであつた。かくて相互競爭から協定へ、結果破りの出現から再協定へ、更にまた再協定へと混亂そのもののコースを往復曲折したのである

◇

朝鮮の米運は大正末期より西海岸航路各社で大體運賃協定しつゝあつたが、大正十五年朝郵、商船、尼崎等八社で鮮航會を組織し、鮮米輸送につき各地農組と運賃協定を行つた、然るにこの協定に對して昭和四年尼崎汽船が割り込み猛烈な海運戰爭を惹起した、その結果昭和五年十一月には第一次鮮航同盟が結成を見た、鮮航同盟は加盟十社を擁し、その結成も從來の單なる契約から脱して、トラフィク・プール(數量協定)、マネー・プール(共同計算)の兩者を行ふ事として我國における最初の運賃統制に先鞭し、かつ運賃も全鮮農會を相手に兩議決定し、この統制は北鮮にも八社よりなる北鮮同盟も結成せしめる動機となり、かくて海運界は米輸送を中心とする一次的統制が完成したが、幾許もなくして阪野汽船の進出となり兩者間に鎬をけずる競爭が行はれ荷主側も動搖して深刻な抗爭の後昭和八年十二月に至り第二次鮮航同盟の組織にあたり阪野と妥協してこれを加へて十二社としたのである

第三回商品研究會

麻布に就て意見交換

朝鮮商品研究會では二十二日午後二時より商工奬勵館に第三回會合を行ひ山澤商工課長、中央試驗所長、戶島貿易協會副會長、鮮商工新聞社關係の諸氏出席

一、麻布に關する生產改良上の取引上の諸問題

一、麻布の新用途及代用品又は競爭品との關係

に就て意見の交換を行つた

鮮米移出旺盛で

船腹需要激增す

プール配船新記錄

鮮米內地移出は政府の外地米統制を見越しによる產地手持筋の投げと內地諸消費都市に於ける見越移入に既報の如く上旬來荷況を見越しつゝあつたが中旬は遂に仁川、群山、木浦の三港積にて三萬八千俵を突破し、鮮航同盟は臨時トリップ配船する事に決定したこれが爲下旬配船は更に新記錄を作り仁川、群山木浦の三港配船は四萬俵を突破する事となる模樣である

國立の大倉庫

新年度早々起工

鮮米兩者特別會計設定し鮮米は少くも一億圓の範圍內で今年の秋から米買上げを實施することになつたから農家の籾貯施設により各地方に新年度早々國立倉庫の建設に着手する筈である、初年度は玄米換算三百萬石程度の貯藏を目標とするかと見られるが玄米三百萬石の貯藏には約八萬坪の倉庫を要し假に四百萬石とすると十萬坪を要する。この倉庫の長期貯藏の必要があるから少くも坪十六百圓見當の工費を要し最低十六百萬圓の工事費となる、或は玄米貯藏と籾貯藏と兩樣の貯藏は更に擴大する、尤も籾貯の倉庫はバラ積とし圓形のものとしてエレベーターで貯入れすることにするかとも見られる

日本產業が 二水產會社合併

共同漁業と東洋捕鯨

【東京電話】日本產業では豫てより我國水產界の統制强化を目指して總々傘下中の所有同日產系の共同漁業(資本金一千五十萬圓未拂込一百三十一萬五千圓)と東洋捕鯨(資本金六百萬圓內未拂込一百二十五萬圓)の兩社を合併すること、なり日產始め兩社は夫々三月二十三日臨時株主總會を開いて決定する運びとなつた、而して合併期日は長期上場の限月關係で七月一日となつてゐるが過般日產と合併決定した大阪鐵工所も同時に合併成立を見る筈である尚共同漁業は一月一日未拂込一百三十一萬五千圓の徵收を行つて合併するが東洋捕鯨は未拂込を徵收せずして合併に臨むことになつてゐる

銀禁輸の 意思はない

財政部當局發表

【南京廿二日發】國民政府財政部當局は二十二日銀輸出禁止問題に關し次の如く發表した

國民政府は目下の處銀輸出禁止を行ふ意思はない

京城物價

木材 年初來不需要期として大保合圓內を脱せず僅に在荷要期を目指して商人の手當を行ひがある程度ら京城荷受渡し地松材杉松十一錢五厘と變らない

ゴム 最近は世界的な趨勢に惠まれ神戶渡三十錢五厘と前月中旬の安値二十五錢からは約五錢方高騰し高保合を續けてゐる

藥草 薄荷取引期油一斤五圓三十錢當歸一斤四圓三十錢浮羅一圓五十錢黃連二十錢苓二十錢香仁三十八錢網首六十五錢五味子二十五錢桔梗十八錢

雜穀 大豆龍山一二、八〇金汗一二、六〇▲東豆圓八、九〇顆九、〇〇

金相場昂騰

思惑熱再燃で

廿三日の市中金現相場は買値十二圓卅錢、賣値十二圓五十錢と前日より前者は廿五錢、後者は廿錢の昂騰を示した、之れは產金國內保有法案の提出が確定的となつたゝめ思惑熱再燃の結果である

株式 上進

慶祝氣分に

前場 皇太子殿下御誕生記念日の奉祝氣運に惠まれる市場は新東一七三、四と一圓三高大新一二三、三と八高日產不變朝新一高に寄付いた、ア・ト買方の見送りに此後市心の一高一低を辿つたが引際利喰に軟化し、日產は共同漁業東洋捕鯨合併が嫌氣され寄付より八安大新は六安新東は低く四安の三圓丁百止め其他は日產の五止で京と始め悉く八止め引揚氣配は東京と四圓九の高値引を入れて寄りであつた

後場 前場引際氣配引締まれる機先後場は押目買氣强く新東一七四圓一と一圓高大新八高日產九高日魯七高後前場不變日し二高と引締つて寄付き强硬な合を呈してゐた

紫外光線

☆念日に當り今朝の大阪新東は三圓三十錢高を筆頭に其他も一齊に引締つてた▲前引際東京より上揚つて新東は四圓台へ乘せ大阪新東は約三圓近く前日より高騰した▲日產は今回又共同漁業及東洋捕鯨と合同し共同漁業對日產の比率は五圓で共同漁業は一〇八圓五乃至一〇九圓丁見當と五圓近く高騰同新も九三圓丁と約三圓高となり東洋捕鯨對日產は三對一で東洋捕鯨は三圓高の四圓擡みに同新は約二圓五十錢高の二圓三見當と躍進したが肝心の日產は鈍就だ▲滿株中心の滿洲株が一顯買はれてゐる▲內地株が一顯買はれは特異の現象で滿洲セメント日滿アルミ滿洲ビール等が買はれてゐるが果してこれが鉅株買ひの何滿洲株に觸手が延びたものであるか果してこれが鉅株買ひの終始を意味してゐるものか或は買命換き節買の一翼であるか氣成行には勿論のことであるが先に七十圓台を叩き込まんとした買方の策動が効を奏しなかつたことに高かるべき一因があつたと思はれる▲然し乍ら如何に底叩き新東としても既に彈力性は全然喪失してゐる▲新東や大新の騰勢を期待するは危々難い哉である

押目買ひ

金融は內外を問はず緩慢となり特に朝鮮では地場銀行が米投金融の好放資物が離れて補次投券投資に向ひ其筋證券手持高は地場銀行丈けで二千萬圓を突破する狀態であり小銀行に至つても還資資榜の有樣である、故に預金の實勢は資金原價の低下を計るため內地では預金利下げの實現は昭和四月頃行はれると云はれてゐる狀態である、故に將來の有望株界は何か買はれて行くと見ねばならない、目先の煽買第一期の懸あるも將來は失はれてゐない、遡而は總材の出さうな形勢もあるが押目は張り拾ふべきであらう

山源株式日報 (廿三日正午調)

銘柄	▲高▲安
三菱新	六六、一
鋼管	二三五、五
二鋼	五八、〇
足利紡	二一、三
旭紡	二三、九
捕鯨新	二二、五
無煙炭	二〇、七
滿セメ	二五、五〇
日糖新	六〇、二
日氷新	九、七
日電	五一、一
窯業セ	四三、七
殖銀新	三四、七

山本株式現物店 京城府明治町一丁目

東京國債市況

【東京電話】中先限の商內で取引は上値し金融業界と共に好調を見越してやゝ强含み 甲五分利一〇三、八〇 四分利九九、〇〇 [illegible]

主要株取組

東京株式取組 [illegible]

大新 買方櫻井一〇〇〇 [illegible]

新東 買方金先九六〇 [illegible]

期米 低調

買方投げに

前場 今朝は大阪方面より買物入込みしも股地の不勢に小口買方の投げを呼び當二十四圓七十錢出來する先二十一圓十三錢と戻し氣安く寄付き步々軟調を辿り前場氣崩れなし十一錢と不勢の十錢と軟勢に市場を終つた

後場 買方見送り當二〇圓七〇錢中米申先二一圓一錢と低調に寄付しも二圓一四錢と戻し依然保合の商勢であつた

米界六感

☆相場は依然保合の裡にも何所なし退目がついて來たやうにある▲尤も農林省の對策に依つてこれ以上には下げられないことになつてゐるのであるがそれにしても買方側には嫌氣を催し節々投げ出すと云ふ情勢ではも少し位安くなるかも知れない▲南鮮の所に依ると賣方は主に持米筋であるに反し買方は單なる理想買ひが先に掟れて來たのだと云ふ事である▲斯ふなると何んと云つても買米を用意して頑張つてる者には持てないので或は買過ぎの反動を惹起せないとも限らない▲殊に之れからは時候ボカくなるに從ひ米殘れは時候思惑種材料化するから賣方も油斷は出來ない

秋田株式現物店 京城府明治町二丁目三 ▲高▲安 電話本局高安

高げりや出廻る 產地の手持品

目下朝鮮米としては既に三百萬石近く移出しそれに農林省の買上げ

小相場觀

當面の問題として注目されて居るのは農林省の第四回鮮米買上げであるが假りに之れが實現するとしても三十萬石其所くの數量では依り期待出來ないで其外現在各集散市場に於ける商人の持米を一部一掃する位で實際としては矢張りこの邊の保合に他にこれと目新らしき材料のない推移しも少し產地や各集散市場に於ける浮動米が一掃さいと遷動は望まれないと云ふ見方が有力である

賣方は實彈持ち

大阪筋は今朝も同店へ節々賣物を指らして居たが何分賣方は主に持米を氣預けせるに反し買方は將來の高値を見越す理想節だけに小口筋としては中々嫌氣を催し投げ込かんとする情勢であるに從つて今朝は從來の强氣に比し思惑筋であるのみが相場の投節目を見せる小口筋の投物は相當あるやも知れないので相場は更に不勢を辿るやも知れないと見られてゐる

大原現物店 京城明治町 本日ノ人氣株 (午一時迄) [illegible]

朝取期米本玉表

[illegible]

大阪市中在米 (二十三日)

現在は四百十七萬六千二百六十俵と前日の在米に比較して三萬九千九百五十六俵の增加なり

東京深川在米 (二十三日)

現在は九十五萬三千三百二十九俵と前日の在米に比較して一萬六千九百五十七俵の增加なり

仁川(保合) 丸仁三等二十四圓五十錢四等二十四圓二十錢不合格米十七圓一等白米八圓五十錢糯改良種五錢五厘在米雜五錢三厘で何れも保合である

大豆 龍山三等十二圓八十錢通常三、四等十二圓八十錢金汁市四等十二圓六十錢淸州水原四等十二圓十錢天安四等十一圓六十錢で何れも前日より十錢方安である

釜山(强硬) 盈米薄く市中賀物殆なき折柄白米入荷樣に精白筋の原料手當旺盛に氣配十錢方引張られ改良三等二十四圓八十五錢四等二十四圓六十錢五等二十四圓三十五錢不合格二十三圓八十七錢の取引があつた

大邱(堅り) 政府買上げ見越の現地賣惜みに市中賀物薄く精白入荷に原料手當漁りに氣配十錢方上進び改良三等二十四圓五十錢四等二十四圓十錢見當を唱へたが市中人氣は依然氣迷ひより脱せず賣出盛つたものはなかつた

群山(軟弱) 出廻十輛、期米不味で一般高値買ひ躊躇してゐるが產地からは弗々ながら換金荷物が現れる市況軟弱に傾き改良三等二十四圓七十五錢四等二十四圓三十五錢安

木浦(保合) 出廻十三輛、月末接近で大口賣行なりが安值買物手控へで保合ひ丸木三等二十一圓三十錢四等二十一圓丁度を唱へてゐた

仁川穀物出入 (廿三日調)

穀貨車便入三九七叺入二、二六三船便一三、三〇四玄米三、〇〇〇白米輸入三三〇五(袋)二二、七〇〇大豆三、八四五輸移出白米二、七四〇袋入ナシ玄米二、一二〇大豆七、三四六

橫濱紙現物市況

【橫濱電話】廿二日後場は滿景の區々に市況不良にて十五圓の安値を氣配し結局五圓乃至十五圓振合にて生糸資紙五百俵三井三百俵其他六百二十五圓乃至三十五圓安値のため合計一千小口を合せて合計一千百五十俵の大商內あるも出來味は不冴えであつた

外電 (廿三日)

倫敦銀塊	二〇ノ二分ノ一
紐育棉	二十五錢高
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]
米貨	五弗八仙四分ノ三
英貨	[illegible]

株式 (廿三日)

東京短期・大株短期・東京現株・大株長期・朝取指定と日步・朝取期米 [illegible]

金融 (廿三日)

◇日本銀行 [illegible] ◇鮮銀 [illegible] ◇東京コール [illegible]

期米 (廿三日)

朝取仁川・東京期米・大阪期米・各地期米 [illegible]

商品 (廿三日)

◇大阪綿絲・◇橫濱生絲・◇大阪綿花・◇大阪人絹・◇大阪砂糖・◇試平綿 [illegible]

株式協會編纂
株式講習錄
縮刷普及版
無代送呈
東京株式取引所 一般短期實物國債取引員
中西致義商店
東京日本橋兜町一丁目

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

文藝春秋

3月號 四〇セン

東京市麹町區内幸町大阪ビル六階 文藝春秋社 振替東京一七六〇三番

最近の雜誌の傾向を論ず……大森義太郎
税金問題の終末……直木三十五
閣議は踊る(漫畫)……堤寒三

隨筆
[illegible]

戰争思想の貧困(下)
戰争物の檢討……長谷川了
民間軍事評論家……横瀬毅八

話の屑籠 菊池寛

★新陸に相與ふ
竟に相受けた後の非常時の立役者たる林大將に我々は何を期待すべきか。三氏は立つて唱ふ。
軍部大臣論……蠟山政道
「註文」三箇條……佐々弘雄
「もの申さん」……芦田均

座談會
三井財閥總批判
出席者 [illegible]

[illegible]れた放火犯人へ……並河亮
[illegible]の天地は大亂の如き混亂だ！陰謀又陰謀、操るものは誰だ
[illegible]皇帝擁立……久間茂十

大衆文壇檢察臺……三田村鳶魚
文藝時評……小林秀雄

創作
押し流さる……窪川稲子
季節……寺崎浩
息子と戀人……加能作次郎
散文家の日記……林芙美子
佐々木味津三君の事……田中貢太郎

創作 任俠 斬り損なった經驗
脂汗をかいた治郎長……子母澤寛
福澤諭吉暗殺其の他……長谷川伸
大警部松岡萬……土師清二
濡鼠になった鐵舟……本山荻舟

ドルの問題と世界經濟……有澤廣巳
新商相松本烝治論……野村秀雄
尊氏問題の底に在るもの……清澤洌

特輯 日濠ラグビー戰
戰況……小出秀世
總評……中村米次郎
批評……加納克亮

樂譜の讀めぬ流行歌手(ラヂオ月評)
番町會はどこへいく(財界批判)
記者生活の危機(新聞月評)
政界激震(戯評)……城南隠士
番町會は迷惑千萬……後藤國彦
法政騒動の張本人……森田草平
歳費物語……星島二郎
源之助漫談……澤村源之助
登張竹風と土井晩翠……住谷悦治
下町昔がたり……齋藤正興

立憲政治のために 鈴木喜三郎 若槻禮次郎

農業大辭典

愈出來!!特價發賣!!

農業百科の粋・凝つて此一巻成る!!!
農村更生の指標・最新農業知識の寶庫!!

今日の農業は最早昨日の農業ではない。明日の農業は最早今日の農業と同日に論ずるを許さないだらう。我が農學界最高權威十二博士を首め斯學精鋭四十七氏の協力六年にして成つた本辭典は、實に最新最高農學知識の寶庫である。希くば我が農學書界空前の收穫たる此の大辭典が眞に全國民に親まれ、農村更生の一礎石となり、非常時打開の一指標たらんことを！

農學界權威十二博士責任編輯・日本最初の農業百科辭典

責任編輯委員
麻生慶次郎　安藤廣太郎　石渡繁胤　岩住良治　恩田鐵彌　吉川祐輝　草野俊助　佐藤寛次　島村虎猪　鈴木梅太郎　園部一郎　高橋偵造

内容見本贈呈 全國書店にあり 書店品切の節は直接本社へ

各科目を詳解せる百科辭典!!
作物、園藝、畜産、獸醫、農業土木、造園、農具、農用機械、農業經營、農政、農業史、農林法規、農林行政、農業教育、植物病理、昆虫、農業氣象、農業物理、農産加工、土壤、肥料、食品化學、生物化學、水産動植物、水産加工、漁撈、藥物、農業微生物、造林、森林經理、林政、森林利用、森林數學、林産加工、狩獵、品種改良、育種、養蠶、製糸

四六倍大判 極上製總頁數一千七百頁・六號新活字・四段組ミ印刷・原色版・寫眞版・凸版挿繪豐富・[illegible]

發賣記念特價 各巻 拾圓
・分割拂の便法あり
定價各巻 拾貳圓五拾錢　送料 内地各巻 三十八錢・上下二巻 七十六錢(東京市内十二錢)

特價提供期間 三月卅日迄
特價期間後は直ちに定價に復します
・實物見本 各書店に有り。

上下二巻・上巻出來
下巻三月發賣

●實物縮寫● 天地八寸六分 左右六寸三分 厚サ二寸二分

東京・京橋三丁目
日本評論社
[illegible]

クラブ化粧品

特例 前替 奉仕デー擧行

二月廿一日より十八日間愛用家各位へ奉仕

全商品中、値段未改正分即ち前回改正分以外の十數種だけを今回値段改正仕候に付

クラブ化粧品、カテイ化粧品本店は一般御愛用家各位平素の甚大なる御愛顧に酬ゆるため全國各代理店全國各販賣店ご協力し二月廿一日(値上實施の翌日)より十八日間即ち

二月廿一日より 三月十日まで

今回値段改正の クラブビシン、クラブ刷白粉、クラブ美身クリーム、クラブポマード、クラブキャラ香水、クラブルブラン香水、クラブ洗粉、クラブ乳液、クラブゼリー等に對し特例前替奉仕デーを催し同期間中に限り全國各販賣店に於て特に前替値段を以て謝恩奉仕賣出しを擧行する事と致し候間何卒微意御了承被成下一層の御愛顧御引立の程奉懇願候

昭和九年二月二十日

クラブ化粧品 カテイ化粧品 クラブ歯磨 總本店 中山太陽堂

クラブ化粧品御愛用家各位

値段改正謹告

一昨年以來原料の高騰により他商品は既に値上げせられ候にも拘らずクラブ化粧品は最低價格を以て最優良品を提供し値段改正の儀も其一部分を除く外多大なる犠牲を顧みず今春に至る迄忍べる限り相忍び來り候へども諸般の事情止むを得ず當二月廿日より第三回分として十數種だけ別項の通り改正の事と致し候間何卒弊店の微衷御賢察の上御賛成被成下一層御愛顧の程只管奉願上候

品名	種類	改正一個小賣正價
クラブビシン		三十五錢
クラブ刷白粉	大形	三十八錢
クラブ刷白粉	中形	三十五錢
クラブ刷白粉	別形	三十五錢
クラブ美身クリーム	極大瓶	八十錢
クラブ美身クリーム	大瓶	四十錢
クラブ美身クリーム	中瓶	三十錢
クラブ美身クリーム	新中瓶	二十五錢
クラブポマード	平瓶	五十錢
クラブポマード	角瓶	五十五錢
クラブ植物ポマード		四十錢
クラブキャラ香水	中瓶	一圓八十錢
クラブキャラ香水	新中瓶([illegible])	一圓二十錢
クラブキャラ香水	小瓶	七十錢
クラブルブラン香水	中瓶	一圓八十錢
クラブルブラン香水	新中瓶([illegible])	一圓二十錢
クラブルブラン香水	小瓶	七十錢
クラブ洗粉	家庭袋	四十錢
クラブ洗粉	特大袋	三十五錢
クラブ洗粉	大袋	十七錢
クラブ洗粉	丸筒大	七十五錢
クラブ洗粉	丸筒小	四十五錢
クラブ美身乳液化粧水	大瓶	四十錢
クラブ美身ゼリー	角形瓶入	三十五錢

クラブ化粧品 カテイ化粧品 クラブ歯磨 總本店 中山太陽堂

御目出度き 宮中の御內祝宴
御團欒の一夜を過させらる 畏し竹の園生の御榮

【東京電話】皇太子殿下御降誕の限りなき御慶びを祝はせ給ふ宮中では、二十三日午後六時より豐明殿に 天皇、皇后、皇太后三陛下出御、各皇族方ならびに側近奉仕者等を召され、めでたき御內祝宴を催された、この日大宮御所にあらせられる皇太后陛下には午後五時五分御所御出門、御久方振りに御參內遊ばされまづ皇子室に臨ませられ、皇太子殿下に御對顏遊ばされた、やがて秩父宮、同妃兩殿下をはじめ奉り、各皇族方相前後して御參內、三陛下とともに豐明殿に臨ませ給へば、湯淺宮相、鈴木侍從長、廣幡皇太后宮大夫、本庄武官長、竹屋女官長以下側近者宮內省各部局長、三宅御養育掛長以下も陪席仰せつけられ、同六時より御內祝宴を催され、樂部員の奉仕する管絃樂のうちにシャンデリア輝く下に御談は彌が上にも和氣に充ち、皇太子殿下の御事ども語らせられつゝ樂しき御一夜を祝はせられたが、さらに民間の風習にもあるお宮參りを祝ふ大皷子のボンボニーをわかたせられた、かくて御內宴は八時過ぎ御終了、皇太后陛下には八時卅分宮城御出門御機嫌麗はしく大宮御所に還御あらせられ續いて各皇族方もそれぐ御退下遊ばされた、又皇太子殿下の御姉宮照宮、孝宮、順宮各內親王樣にはこの佳日の午後は大奧に集はせられ、皇太子殿下を何かと御あやし遊ばされ御姉宮樣振りをお見せ遊ばされた、なほ御祝餐には三內親王樣お揃ひでお祝ひにつかせられた

首相代理を置く考へは持たぬ
—堀切翰長が長岡氏に答ふ— 貴族院豫算總會(廿三日)

【東京電話】二十三日の貴族院豫算總會は午後二時二十五分開會、柳澤委員長より二十八日まで總會を延長することを諮り決定、質問進行に就し

長岡隆一郎氏(交友) 齋藤首相は何時頃に出席せらるゝや政府は此の際內閣官制第八條により首相代理を置く考へなきや

柳澤委員長 廿五日の病狀を見ねば判らぬといふ堀切翰長の話である首相代理の話は大臣も聞いてゐないから後で願ひたい

淺田良逸男(公正) 政府の馬政組織は僅かに四百萬圓に過ぎぬ、もつと增す考へなきや

松村農林參與官 此の際閣內でも相當の施設が出來ると思ふ

淺田男 競馬法は國防上の必要から制定せられた、然し實相は大いにその目的を異にしてゐる、如何

松村參與官 漸次競馬の資格に改良を加へ陸軍の要求と一致するやう努める

淺田男 競馬法の納付金につき伺ひたい

松村參與官 此の關係の經費は四百三十何萬圓かになつて居るが、そのうち何れと何れが競馬から來る金か判らぬ

淺田男 政府は往年の馬政局の如きものを復活すべきである

松村參與官 これは大臣より答へるものと思ふ

此の際堀切翰長より首相の病狀につき報告のため發言を求め、昨日下院にてなしたると同樣の報告をなし、次ぎに長岡隆一郎氏質問進行に關し發言を求め

長岡氏 政府の首相代理に關する所見如何

堀切翰長 齋藤首相の病狀は極めて順調であるから代理を置く考へはない、又高橋藏相、山本內相をして代つて答辯せしめることについては本委員會の便宜に依つて決める

坂本俊篤男(公正) 一九三五年のロンドン條約改訂に關し、アメリカ海軍長官は昨年十二月に將來大いに建艦に努力し從來の比率を固執すると言つてゐる、さうすると日米間の正面衝突を來すことになるが廣田外相には何等かの方策を有するか

廣田外相 華府、ロンドン兩條約については海軍當局に於ても研究中である、外交の立場としては兩國間に事件の起るを極力避けるため、齋藤大使をして充分アメリカの要人と懇談しアメリカの事情を知り、一旦歸國せしめ海軍當局とも打合はせる考へである

坂本男 將來東部太平洋にアメリカの制海權を認めるとか、或ひは太平洋の中央に中立治水帶を設けるとか何等かの紳士協約の如きものを作る考へなきや

廣田外相 アメリカと或る協定をすることも一つの方法だがアメリカの意向を聞いた上考へたい

斯くて午後四時廿三分散會

御下賜金の使途につき 關係閣僚協議

【東京電話】二十三日畏き邊りより多額の御內帑金を下賜せられたので、政府は同日午後二時より閣內大臣室に山本、鳩山、永井の關係閣僚參集し、有難き御言を奉戴して御下賜金の使途につき協議するところあつたが、文部省が主體となつて兒童及妊產婦の救化設施のため內地外地を通じて適切なる施設を講ずることとなつた

史上に特筆すべき 滿洲帝國の出現
愈よ陽春三月一日に 輝く皇帝即位の大典

【新京廿二日聯合】建國三年、早くも國家として堂々たる地歩を占めた滿洲國は、全滿洲國の總大なる國運と歡呼のうちに、陽春三月一日、新帝國たる第一歩、皇帝即位の大典を擧行することゝなつた顧みれば溥儀氏執政の位につきて以來、諸般の機構漸く完備し、治安の維持日に月に進み、軍閥の誅求に惱める四民漸く安堵し、財政は確立し貨幣は統一され、外は友邦日本との親交ますます敦厚を加ふるに至り、國運の進展いよく顯著となつた、これ畢竟民力の充實、朝野の擁護の然らしむるところといはへ、一には溥儀執政の天德によるものといふべく、今や天意により滿洲國帝國の皇帝として即位の式典を擧行せられることは當然の歸結であらう

〔滿洲國發表〕この日午前八時には、新京郊外順天廣場において郊祭古式により祭祀莊重なる郊祭が行はせられ、引つゞき正十二時より宮廷府內勤民樓上東殿において、即位の盛典を擧行せられ大滿洲國帝國ここに生れ、溥儀執政は第一世皇帝として登極、かくて即位の詔書を渙發せられ、年號を康德と改め、諸般の體制を完備し、世界史上特筆大書すべき光輝ある滿洲帝國の出現を見ることゝなつた、大禮諸式は第二日も引つゞき朝見の御儀があり、同日正午賜宴、四月末には新京練兵場にて大觀兵式初の觀兵式、五月にはハルビン松花江にて觀艦式を擧行され、これにて御儀を終了することゝなる

郊祭の儀

【新京二十二日聯合】この日執政には早朝御起床、簡潔の衣冠、祭服十五の眞珠をちりばめたる玄狐皮帽、榴綢袍を召され其上に紫貂相對を重ねられたる古典床しき祭服にて午前八時中和門より二十一輛の公式自動車鹵簿にて祭場に臨御せられる

祭場 にはこれより先諸郡國府任官以上の文武官ならびにわが帝國全權大使、軍司令官、兩知大將をはじめ高官それぐ參着列して奉迎するうちを、執政には前引官鄭孝胥、胡嗣瑗兩氏を先導として後盾官商衍瀛、陳曾壽兩氏を從へさせられ御參進遊ばされる祭場は三百二十尺平方の地を黃の柱をもつて圍ひ、さらに百二十尺の地を劃して黃幔を張りめぐらされ中央に天壇が設けられてある、天壇は三段に土盛りを行ひたる圓形の壘壇で、正面神案には小牛の贄が供へられる

定刻 許寶蘅奉禮官恭々しく行禮するや新帝徐ろに石階を踏んで天壇に登らせられる、陪祀官鄭孝胥、張景惠、臧式毅、熙洽氏等建國の功臣は各定められたる席につき相向ひて東西に立ち、さらに百官諸々と壇前に進み東西に相對して立、執政黃幄のうちにて贊引官執政を翊導して壇上に登り、南面して設けの位につかれ同時に陪祀官南面して天壇に對する、かくて執政は神案の前に幣帛を薦め玉を薦め設けの位に復し最敬禮を行ひ給ふ

この 間莊嚴なる『奏樂迎神』の御儀を行はせられ、執政再び神案の前に進御三獻を獻め祝辭を獻じ參らせ設けの席に復し最敬禮を捧げて『燔燎送神』の儀の後擁護官より龜を受け司玉官に捧げて退く、ついで執政黃幄に還られこの時執政行禮、司玉官奉侍給ひ御少憩の後白宮奉送裡に還御、かくて午前八時四十分即位の大典中最初の古典的にして莊重なる郊祭の御儀を滯りなく終らせられるのである

登極の盛典

【新京二十二日聯合】郊祭の御儀に引つゞき正午よりは登極の盛典が宮廷府內勤民樓東殿において擧げられる

執政 には內室に御少憩の後、寶大禮官の御介添にて新制定の陸軍大禮服に御召替へられ、御胸に建國功勞章、黃金造りの大統御刀を佩用せられ定刻兩侍從武官長、工藤侍衛官、許攢禮官、胡攢禮官を隨へさせられ中和門より承光門を經て勤民樓西室に入御、莊重なる古樂の奏樂裡に許攢禮官、胡攢禮官前行、寶大禮官先導、侍從武官長の後從にて玉座に著御される

これ より先簡任官以上の文武百官いづれも滿洲國古有の禮服或は燕尾服に威儀を正して參集、鄭孝胥國務總理以下參列、小磯關東軍參謀長以下幕僚參事官らを隨へ、いづれも大禮服にて參列、林、八田滿鐵正副總裁も同じく大禮服にて參列、かくて莊嚴ある即位の大典は運ばれる、すなはち執政玉座に着せられるや國務總理以下參列員最敬禮を行ひ終れば許攢禮官玉座に參進し即位の詔書を披展、胡攢禮官は恭しく寶玄を捧讀し、ついで總理贊表を捧讀し、ついで總理

即位 寶幣の御儀で執政は即位の詔書に欽せらる、これ即ちこゝにおいて滿洲國皇帝としての光榮ある即位を完了せられるのである、執政は許攢禮官に詔書を手交させられれば許攢禮官は北面して詔を宣讀、百官祝賀、寿悅のうちに鄭總理恭しく新帝の御前に參進し賀表を捧讀し、ついで大禮官より御大典終了の旨を言上さるゝや奏樂のうちに新帝は玉座を立たれ百官再び最敬禮をなし、かくて寶大禮官の先導、胡攢禮官御後に侍し還御遊ばされる、かくて東亞の一角に第二の君主國は生れ世界史上に新らしき光彩を放つことゝなるのである

農村救濟追加豫算 二千百萬圓
近く閣議で正式決定

【東京電話】農村救濟追加豫算は大藏、農林兩當局で折衝を行つた結果、大體左の通り兩者の歩寄りで最後案を得るに至つたので、後藤農相の出席をまつて閣議に上程し正式決定をなすことゝなつたが總額は大體二千百萬圓である

(單位千圓)

一、郡府縣資金	一四、五〇〇
一、農村土木事業費	四、〇〇〇
一、農漁共同保管助成費	一、八〇〇
一、農業および蠶絲技術員設置助成費	四〇〇
一、農林路揚費	一〇〇
一、赤字公債利子	一九〇
合計	二〇、九九〇

坂本男 ... (see above)

法律第十二號中改正法律案內容

【東京電話】朝鮮所得稅令改正に伴ふ大正九年法律第十二號中改正法律案內容は左の如く發表された

大正九年法律第十二號中左の通り改正す

第三條の二 法人が朝鮮、台灣又は樺太に於て法令に依り納付したる第二種の所得稅額に付ては所得稅法第二十一條第一項乃至第四項の規定を準用す

信託財產につき朝鮮、台灣又は樺太に於ける法令に依り納付したる第一種の所得に對する所得稅額については、所得稅法第二十二條第一項及第三項の規定を準用す

第四條 第五條、第六條中『朝鮮又は樺太』を『朝鮮、臺灣又は樺太』に改む

第八條 相續稅法施行地より朝鮮に住所又は籍を移したるものに付ては相續稅法第二條第四項の規定を適用せず

第九條 相續稅法第三條第一項の規定に依り課稅價格を定むる場合に於て控除すべき金額中左の金額ある時は之を控除せず

一、朝鮮に在る財產にかゝる公課

二、朝鮮に在る財產を目的とする留置權、特別の先取特權、質權、抵當權又は典當權を以て擔保せられる債務

三、朝鮮に在る財產に關する營業上の債務

第十條 朝鮮に於ける法令に依り相續稅を課せられたる後五年以內に於て更に相續開始されたる時は、法令の定むる處に依り相續法に依る相續稅の全部又は一部を免除す

附則

本法は公布の日より之を施行す

但し第八條乃至第十條の改正に於ては昭和九年七月一日よりこれを施行す

南鮮から北鮮へ— 團體移民案成る
羅津等十ケ所へ本府が斡旋 廿人位を一團とし淳朴な農家から

本府社會課では、ぐんぐん開拓されゆくため勞働力不足で惱んでゐる北鮮へ、これとは反對に失業者の多い南鮮から團體移民を計畫したことは既報したが、二十二日、農務、警務兩局關係者が學務局長室で具體化協議をなし、基礎案を得たので三月中に大移民をなすに決定、竹內社會課長が二十三日夜京城發北鮮に向つた、移住先きは滿鐵出張所の羅津築港開發、長津江水電會社、朝窒工場等十ケ所で、本府はこれらの事業者に對し最低賃銀をはじめ、住宅、醫療設備等の交涉斡旋を行ふことになつてゐる、この移民で目新しいのは同地方の二十人位を一團として雇主がこれらの勞働者を移動させる場合は、その一團を單位として動かすことで、ともすれば風俗習慣が同一でもあり、團結力が強くもなつて永住性がある點だ從つて濟付かない都會のルンペン的失業者はとらず、田舍の味しか知らぬ淳朴で意志の強い小家族の家からえらぶことになつてゐる、第一期の移民人數は未決定であるが少くも三千人と豫定され、その家族を合すれば七千人以上となる、移民は今のところ慶出したものが五十圓足らずであるから移民輸送に要する經費は頭新義經費であるが、移動者の旅費は雇主に支出させ、家族の分は五割引にして本府から更に補助することになるらしい

注目される道知事會議
議題に上る重大政策 時期は大體四月上旬

四月上旬本府で開く道知事會議は九年度に重大新政策が多いので大いに注目されてゐる、議題となるものはそれまでに發令される小作令、米穀統制、稅制整理の新制度をはじめ、第二段に入つて成果をあげてきた農村振興の擴充、それに伴ふ中堅人物の指導育成、第二段の共產等で、文書課では內務、農林、殖產、學務の四局から既に諮問案を集め安井課長、今井田總監ともに東上中のため取まとめて東京へ送つた、協議事項および訓示指示事項案も出來次第總監の手許に送達決裁をうける、財務局から諮問事項の出ないのは知事會議前、すなはち三月中に各道財務部長を招集して新稅制および新機構についての會議を開く豫定のためである、知事會議の期日は未決定だが大體四月開か五日間の豫定、なほ同會議終了後引つゞいて警察部長會議を開催する

貴院豫算總會 二十八日まで 三日間延長—

【東京電話】貴族院研究會常任委員及豫算委員との聯合協議會は二十三日午後一時院內に開催、豫算總會期間延長問題に關し種々審議の結果、來る二十五日を以て質問を打切る豫定のところ齋藤首相が病氣全快して二十六日より登院可能の見込みが立つたので、豫算總會を來る二十八日まで三日間延長して質問を繼續、今まで保留されてあつた首相に對する質問を求めることゝなつた

議員法改正案 議會提出絶望

【東京電話】今議會に提案すべき議員法中改正法律案は目下樞密院に御諮詢中で、同案は金子顧問官を委員長とする九名の委員に附託されてをるが、既に御諮詢以來一ケ月餘も經てゐるのに審查委員會を開かうともせず放任されて居り今議會に提出することは全く絶望視されるに至つた

けふの兩院

【東京電話】二十四日の衆議院は本會議も委員會も休み、貴族院は本會議を休み午後一時より豫算總會を開き質問を續行する筈

日銀の金買入 法律案要項
廿三日大藏省發表

【東京電話】大藏省に於て立案中であつた日本銀行金買入れに關する法律案は二十三日大藏省より左の如き要項が發表された

一、政府は金を國內に保有するため日本銀行をして金の買入れ及び保有をなさしめ、これを兌換銀行券引換へ準備に充當せしむること

一、日本銀行は金の買入れ價格につき大藏大臣の認可を受くべきこと

一、日本銀行の金買入れ價格と公定平價との差額を補塡するため政府は日銀に對し同額の債務を無利子借入金として負擔すること

一、右政府借入金は最高一億圓とすること

一、日本銀行は本法に依り買入れたる金につき本法廢止の際損失を生じたる時は政府の補償すること

一、政府は日本銀行に對し本法により金の買入れのため發行せる兌換銀行券の發行額に對し納付せる發行稅に相當する金額を日本銀行に交付すること

國境視察より 歸つた參謀長
匪賊の狀況を語る

去る二月七日より二週間に亘り國境方面を巡視中であつた大串朝鮮軍參謀長は歸城したが、二十三日左の如く語つた

第一線に勤務してゐる軍隊、警官らは皆元氣に奮鬪してゐる、國民の厚意には大變に感謝の念を抱いて居り先頃の國境の慰問のラヂオなどは非常に喜んでゐた、次に滿洲國の狀況であるが、鴨綠江に沿ふ臨江縣、輯安縣など何れもその縣城が江岸にあつて交通の不便な滿洲國側の官憲に到るにしては地形が不便な爲、河を越えて朝鮮部隊に賴る有樣で、日本軍の協力を希望して居り、交通も朝鮮を通らなければならない、桓仁縣寬甸縣方面に於ける兵匪の活動は目下の所別に大したこともない輯安縣、臨江縣に居る共匪は仲々戰術も上手で、小銃部隊を以て警官隊を包圍し、その間に掠奪共匪が別働隊となつて活動するなどやつて居る、これらの兵匪共匪は何れも以前は兵士や警官或は自衛團などの合流したもので、滿洲國の治安が回復されるにつれて武器兵器をかへさねばならぬので、武器をかへすよりはこれを以て何かやらうと云ふ連中が部落を襲つて金品の掠奪をやつてゐる有樣であるがこれらも早晚討伐されてしまふだらう

三中將の進級
三月一日附發令

【東京電話】海軍では來る三月一日附を以て左の如く三中將の進級を發令し、宮中の御都合を伺ひ當日在京の永野中將に對し親任式を行はせられるが、他の二中將には各々官記を傳達せられる筈

任海軍大將(各通)

呉鎭守府司令長官 海軍中將 中村良三

聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官 同 末次信正

横須賀鎭守府司令長官 同 永野修身

高義敬伯危篤

中樞院顧問伯爵高義敬氏は腎臟炎のため東京南胃腸病院に入院加療中のところ二十三日危篤に陷つた旨中樞院に通知があつた

人

◇高尾咸北警察部長 廿四日退城

◇梅崎第二十師團長 平壤飛行第六聯隊、步兵第七十七聯隊檢閱の爲廿三日より四日間の豫定で尾崎參謀帶同、平壤へ

◇李鳳根君(朝鮮軍副官長李完深氏次男) 敗血症にて京城帝大病院に入院中廿二日死去

九年度豫算案その他を上議
府第一教育部會(二十三日)

京城府第一教育部會は廿三日午後三時半開會、第一讀會を開き

一、昭和九年第一部特別經濟歲入出豫算の件

一、起債の件

一、高利債借替の件

一、九年度教育基本財產蓄積停止の件

一、積立金繰入の件

一、建物處分の件

一、土地處分の件

一、七年度第一部歲入出決算の件

一、意見書の件

を議題に供し、豫算案の經常歲出より審議を開始す、先づ竹內氏より財界の人事委任撤廢及び人件費經常時間の純整について質疑を發したが豫算外に亘るといふので質問中止となり

◇石原氏 商業學校を道に移管する意思はないか

◇圖書學務課長 研究中である

◇中村氏 東子幼稚園の修繕費三百六十圓の使途は?

◇荻原係長 雨漏修繕と遊戲室修繕の爲である

◇波多江氏 學校費增加は學級增加のためか、物價騰貴の爲か

◇圖書學務課長 主として學級增加のためである

三時半休憩、再開後臨時部に對する質問となり竹內氏から僞給の卒業に便批せる机により小學生中貧困者の出る事實を擧げて當局に注意し

◇山中氏 南大門小學校の新校舍には廊下も下駄箱も玄關もなく玄關の屋根も出來て居らぬ、生徒は何處から入室し得るか

◇荻原係長 これは設備費に依り工事をする事になつてゐる

と著しい營繕後調査の上報告する事になり

◇茅野氏 學校には如何なる煖房をつけるか

◇荻原係長 前年度の如く蒸汽煖房を据付ける

茅野氏更に女子實業及東大門小學校の暖房設備の不完全を指摘して當局の燃料研究の不足を詰問し、最後に荻原係長及森內務課長より校舍腐朽狀況及增加學童收容計畫から割出した小學校增築設計案に就て詳細の說明あつて質問を打切り、一讀會終結の儘同五時散會

簡易學校
各地とも新設を待望す

本府學務局では新年度から實施する各郡平均二校、全鮮で約四百四十の簡易學校(經費四十六萬圓うち半額國庫補助)新設に關し、學務課員八人を四班にわかち全鮮を實地調査させたが、二十三日學務局長室で渡邊局長、大野課長臨席のもとにこれら課員の報告をかね打合せを行つた、簡易學校は設備を改造するものも少しはあるが殆ど新設で教師は現在の初等學校を簡易校一校一人つゝ四百四十名振當るので、四月の師範新卒業生だけでは初等教員の不足を來すので豫定の如く京城、平壤、大邱三師範に短期(醫校卒は六ケ月、中學卒は一ケ年)講習生を養成して初等校訓導を補充するに決定した、なほ視察の結果各地とも簡易

夕刊後市況

◇…朝取短期後場

	引	高	安
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
實人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淺一新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇…大株短期後場

大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淺一新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇…大株短期引趾

大新	一三三、九〇(一、九〇高)
鐘新	一三三、四〇(一、二〇高)
日產	一四一、八〇(一、二〇高)
新東	一七八、五〇(一、九〇高)

◇…東株短期引

新東	[illegible]	[illegible]

◇…仁川期米引

	當	中	先
大節	—	[illegible]	[illegible]
七節	—	—	[illegible]

◇…各地期米引

釜山	[illegible]	大邱	[illegible]
群山	[illegible]	木浦	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	下關	[illegible]
名古屋	[illegible]	金澤	[illegible]
熊本	[illegible]		

大阪最終氣配九〇錢(同 事)

天地玄黃

◇ 皇太子殿下の御降誕を祝せんものと三萬の學生生徒が宮城前に集ひに集ふ

◇ その中にまじる卅二名の可愛い學童使節

◇ わが朝鮮の赤誠宮闈の奧深く通したらん

◇ 可愛い使節は到るところで歡待を受けてゐる、以て內地の朝鮮に對する認識を知るべきである

◇ 可愛い使節等は同時に內鮮の橋の役目をも果してゐる

金銀 白金 高價買入 (德) 京城明治町 株式會社 京城德力 電話長 一五七二 二〇八八 本局 三九三九 御來客用 四〇三七

賣買 鑛石類入袋 古セメント袋 平壤府黃金町八〇 鋼鐵商 富所岩治商店 電話一〇一三番

奉祝 皇太子殿下御降誕

京城南大門通り三丁目 共同火災保險會社 京城出張所 電話本局一七七八番

鮮滿唯一ノネクタイ 商店 三吉支店 京城本町二 電話本局七二九

蓬萊町一ノ九〇 京城倉庫金融株式會社 電本八一五

明治製菓 京城賣店 電本七三八 京城販賣所 電本七四五

平安南道 平壤府

平安南道 道立平壤醫院

丸ビル會館 京城明治町二 電話本局二三三一 八九六

京城蕎麥商組合

社説　糞土の牆

衆議院に於ける岡本一巳議員の爆彈演説で鳩山文相等に關する綱紀問題の査問委員會は、その後調査材料の集まるに從つて、醜怪なる事實が明瞭にされ、民政黨に飛火するし、時の農林大臣山本悌二郎氏が、秘書官を遣はして樺太工業の重役たりし岡崎の藤田某から五萬圓借入れ、而もその秘書官までが、二萬圓貰つて置いたといふ事實まで曝け出された、民政黨の場合は清廉を以て聞へたる、濱口首相が、その親友鳩谷氏の手から、不淨の財にあらざることを信じて、十萬圓の寄附を受けたのであるから、深く咎むる氣にもなれないが、それにしても鳩谷氏が世に知られざる富豪といふでもなし、十萬圓といふ大金の出所を極めなかつたその不念の誹は免るゝわけに行くまい、山本氏に至つては、その農相の地位を利用して金を借りたもので、正に身分上の非違である、斯る人としては、立派な人物と見られてゐた山本氏にしても斯くの通り政黨は、糞土の牆の如く、國民の眼に映ずるに至つた、それと知らずして政黨を謳歌とすと辯明して起てる齋藤内閣は、誠に氣の毒な存在となり果てた。

英國主義

英兵約一千、支那の西藏雲南省に侵入し、省當局が、同省片馬駐在の英國領事に對して、嚴重なる抗議を提出し、即時撤退すべく要求したにも拘らず、自動車道路、橋梁等の修理をなしつゝある、その目的は、同地方に豐富なる金銀鑛獲得のためらしい、といふ驚くべき報道が、或確なる筋に達したさうであるが、果して事實か、何うか、一應は疑つても見たくなる。

然し英兵が、ビルマから國境を越えて侵入したのが、昨年十二月十九日であると日附まで明瞭にされてゐるところから察するに全然否定し得ざる事實があるのではないかと思はれる、何しろ僻遠の地であり、交通は不便、通信機關は不備、それにかた〳〵手間取りてより二ヶ月を經て、初めてこの奇怪なる報道が、我國に達したものであらうか。

◇

ところで、これが事實であるとしても、實は奇怪でも不都合でもない事件かも知れない、といふのは、滿洲事變、日支事變が、國際聯盟の問題とされてゐた頃のこと南京政府が、鐵道、鑛山等の利權を餌として、英、米の好意を釣らんとすと、取沙汰されたことがあり、世間は別に怪しみもせず南京政府も、少しく外交の味を占めて、利權囘收など騷いで見たもの、何うせ背け拔き凡に過ぎないので、概して元の生地に還へり、南京政府の賣り食ひ政策を採用するに至つたものであらうと想像もしたことであるが、當時、或は南京政府が、雲南地方に於て、鑛山の採掘權を嗜々裡に英國に與へてゐたかも知れない、それで英國は、鑛業員、人夫等約一千の一隊を事業地に送つた、軍隊ではない、武器を携帯せしめたのも、治安の不十分なる支那奥地のことであるから、護身のためであるといふ口實を有つ、からも想像されるのである。

或は又、眞に奇怪千萬な事實であるやうにも思はれる。英國は、米國のモンロー主義にも倣れる自國の勝手に都合好き英國主義を有つ、即ち自國の欲求は、極めてフランクリーに表示し、恐ろしくゼンツルマンライクにこれを獲得する、近くは西藏に於て、これを實行し、支那の抗議に對しては[illegible]に冷きゼンツルマンライクな微笑を以て應へつゝある、かうした英國のことであるから、軍隊をして雲南に侵入せしむることなど、大した問題とも考へぬだらう、南京政府は、若しこれを以て不法となすならば、聯盟に訴へるがよい。

聯盟は近來手持無沙汰の模樣であるし、この問題を採擇して議論するであらう、而して調査團でも送る場合には、再びリツトン卿を頭はして、これに同伴せしむることにすれば、南京政府は滿足するであらう。

滿洲國展望（上）

滿鐵勢力の擴大

當るべからざる林總裁の鼻息

本年正月初め東京方面から歸つて來た林滿鐵總裁は記者の質問に答へて曰く

『張學良に强佐のため新京に行くかといふのですか、わたくしは何も强佐する必要を認めて居りません』と學者に僻げなく强い鼻息を示し聞く人をして吃驚せしめた、一體林總裁のこの氣の强さはどこから來てゐるのか？何が彼をかくも氣强くせしめたかである

今から三年前までは若帥張學良の惡らつな手段政策によつて全く包圍され貨物列車はいつも空車を曳つぱつてゐたもので、社運は日に非なる狀態であつた。チエツコ公使から滿鐵理事に轉向して來た木村鋭市が御馳走政策の一點張りで學良の御機嫌をとつて話の端緒を掴まうと焦慮したが彼の若帥は喰ふものだけ喰ひ、飲ふものだけ飲つてあとは柳に風と受け流し木村鋭市は要圍に腕押しの稽古に如るほかに手がなかつた、當時の滿鐵の焦躁ぶりは、ハタの見るめも氣の毒なくらゐのものであつた。然るに天命か九・一八事件が勃發し滿鐵の天地面目を一新するに及んで滿鐵の社運も日に拓け社業は月に擴大遂に四億の増資社員六千名の大量増加といふトン〳〵拍子の好調にのり入れてしまひ、殿樣滿鐵の一つおぼえ『世界不況の只中に[illegible]滿鐵ひとりこの好調――これといふのも滿鐵の基礎堅實なるおかげであるだから改組はどうかと思ふのである』を繰返す現狀とはなつたのである

基礎鞏固な滿鐵の事變直前の成績がどんなものであつたかは、林總裁自身は熟知せられてゐた。このことは社員會の連中が滿鐵無能論の基礎として事變當時の彼等的滿鐵從業員の血みどろな銃後の働きを大聲叱呼すると好一對である。かくて主役にとつても社員にとつても滿鐵は現狀の儘におくことはその事自體が彼等の安穩な生活を持續する所以であるから絶對に必要であり、改組案なぞ論議の外で『それは關東軍において考へてゐるところで滿鐵としては資料を提出したに過ぎない』ことになるのだ。改組案が見られるとほりの運命を辿るに及んで重役とそして社員のよろこびはひと通りでなく、改組案華やかなりし頃の暗雲に滿鐵の悄氣方にうつて變り、このクリスマスから新年にかけて、のめや謳れの大騷ぎで明らかな新年をおくつた次第である。關東軍が滿洲事變勃發以來の[illegible]がいづれにしても滿鐵は國策とする日滿統制經濟確立のプランを、その實行機關の重大工作たる滿鐵改組問題において暗礁に乘りあげさせた八田副總裁を頭目とする大滿鐵の努力たるや恐るべきもので、滿洲建國以來の滿鐵は强大なる資本的發展と共にその完備せる組織網と充實せる人的要素とを總動員して利權獲得の上に、將又今後の發展の上に素晴しい効果を收め名實ともに滿洲の經濟的天地に君臨するに至つたのだ

〝あいきやう〟もの
お子さん方のお友達

【寫眞】(上右)仲よしのミイちやんと駒鳥
(上左)これあたしのお人形よ！　とつちやいやよ…とパッテーさんが眼を大きくして花子さんを警戒してゐるところ
(下右)おぢさんとわたしは一生離れないことよ！　ほんとうに〳〵おぢさんね…マルタさんとその主人
(下左)『お早うブーちやん』『お早うピーちやん』豚さん方のごあいさつ

冰雪國境巡行記（十）

總督府警務課長　上內彥策

◇白頭山頂天池の水が西北流して松花江、東北流して圖們江、南東流して鴨綠江の三大水系を形成して天下三分の大偉觀を呈する。其の流域は各々千古斧鉞を入れざる天然大森林にして鴨江流域惠山鎭以上が殊に未開發の處女林として殘存するが故に濟林廠の伐木事業が北鮮開拓事業と竝行して施策されつゝある、從つて無人の神祕境林境に於て安全なる事業の遂行と馬賊の横行とが兩立を許されず茲に警備機關の必要が絶對性を帶びる。國境警備の華たる鴨江圖江岸何れ劣らぬ難事たるに相違ないきも交通の不便なる、從つて物資供給の困難なる、殊に孤立無援の危險に暴露せられたる其上に突如共に猛烈なる國境に晝夜徹行の職務に服する惠山署管内佳林駐在所より上流所在の各所が其の最大なるものと思はれる、原人生活に近いやうな生活に堪へて御奉公に勵しみつゝある警官同志の實情を今次視察して眞に敬謝感激の外なかつた。現代混濁の世相中斯くの如き神聖境の存するの一事を知り得たるは予に取りて近來無上の欣幸であつた

◇十七日惠山より四里半の佳林まで自動車を驅り佳林より馬橇にて江の幅員も最早六七米に過ぎずと覺ゆる鴨綠江を溯りて進む此の日珍らしく微風御寄併び至るも寒威甚しからず林間溪谷の景趣と共に一入の美觀興味を添ふるものあり山南、[illegible]田、獨山と各所員武裝嚴しく元氣溌剌眞に男らしいキビ〳〵した態度で慣れた事とは言へ二里位は一氣呵成に馬橇の先頭に立つて警護に任じて馳せ通して了ふ

各所毎に特に懇ろに慰問の辭を捧げ眞心勇士の身上武運益々長久ならむことを祈りつゝ惜しき袂を別ちて進みに進み午後五時半降雪頻りなる山谷の々堂々大國旗竿頭旭日旗白頭嵐に翻る獨山駐在所に到着し首席小林警部補のテキパキした應接の下に殊に勇壯なる[illegible]の[illegible]行ふなどして後旅裝を解きて首席宿舍の一室へ宿る

◇國際武裝風呂、駐在所が例の如く火田民五六戶のみ居住する山谿の中腹に頗る堂々と鐵條網、塹壕砲臺、掩蔽銃眼壕、望樓兼射擊壕等で最も嚴重に武裝して一小城廓の觀を呈してゐる。こゝから小坂を下ること凡そ二百メートル鴨綠江の江幅僅々三間に過ぎずと聽いへて今は堅氷固く閉して江の國境定かでない、やかましく言へば棹さしや屆く對岸が正に王道滿洲國土といふことになる、一石一革主權の司配を異にする次第である。此國際川の河畔に素人山家作り三坪ばかりの所謂國際風呂がある、案內せらるゝまゝに予等お客さんもポンツン鮮雅の山氣其のまゝで國際風呂に浸りて、武裝の警官二名が予等の入浴を油斷なく嚴しく看視警衞して下さる、湯の加減が案外にいゝ『白頭深山に籠りし雪は解けて流れてアリナレの』眞の清淨無垢文字通りの神聖のお風呂だ、平生心身の染汚一時に腑肝肚裡潔く洗ひ去らる如き感あり、況んやイザと候はゞ銃火直ちに敵に見えんずる眞劍勝負といつた樣な風呂風景、戰地の經驗の無い自分には無上の御馳走である、即ち之を國際武裝風呂と敬い畏しみ畏しみ白さんと欲す

◇武裝宴、駐在所の位置は標高一千メートル三方に憂地の屛風を控へ圓窗だけ少しく開けたり、假かの予等一團六名、馬夫四名人口十名を加へて獨山の夜が近來にない賑かさを加へたことゝ思はるゝがそれでも、深山幽谷の夜は無人神祕の靜寂さがヒシ〳〵と感ぜらるゝ

兵營そのまゝの女性なし男世帶の獨山——香獨身駐在所で首席以下各員の心盡しの御手料理が立入跣足のスパラシサで臨時急造テーブル上に並べてある

武裝警戒は常にも增して嚴重なり、所員首席外休務者二名以外悉く各其の任務に就く

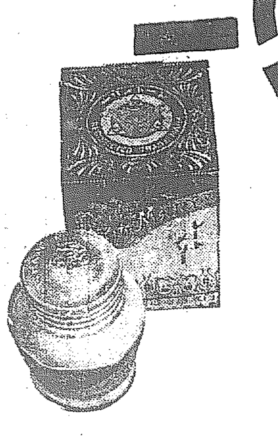
絕對女ッ子なし純男世帶武裝宴に列席するの光榮に浴し得たるは予を主賓として田中惠南警務課長久枝惠山署長畑田本府圖小林首席同後二號捜部長敏野第一土與部長中村第六土與巡査外に所員二名なり、陣中の酒宴にしては設備が立派過ぎるが氣分は正に陣中宴だ、各員緊張の間相當にメートルを舉げ予も又首席外諸君を勞ふことを念として勇壯な歌を二三節吟唱するなどして歡談護響裡に武裝宴は閉ぢられた

◇白頭山祭備散

(イ)選手揃して堅めた壘
馬賊匪賊の百二百
物の數かや腕がなる

(ロ)君の御爲め咲いたる花よ
御國に嵐の吹く時は
散れよ背の君勇ましく

白頭山の警察の叫ひヒシ〳〵と胸裏にしみ込む思ひ三千三百尺の獨山駐在所の夜は眞に深い靜寂の裡に感謝の安眠を與へて吳れた


新感覺の美白料
レートメリー
さあ！おでかけ……と言ふ前の
一分間で
メリーの一とつけで
お肌は天鵞絨の柔かさです。
お色はほのかな白さです。
◇
メリーは
たゞ一品で
肌なめらかに
アレを止め
淡化粧を速成する
進歩した
クリーム白粉です。
明朗な肌色
淸新な白色
東京・平尾贊平商店

北鮮版

貧農は起ち上る
稼ぐに追ひつく貧乏なし
地獄に迷つた青年の更生
農村振興の明朗譜

【咸興】農村青年の手記に聞く——働けど／＼わが暮し樂にならざりし概きに疲れた父の負債二百數十圓、それは僞め溜した乏しい他力に頼る小作農には餘りにも重い負擔であつた

二百數十圓の負債の出來た理由それは私の幼い時はお父さんが一人で働いて收入よりも支出が多いから毎年支出不足金が延びて昭和六年には二百數十圓の大きな負債となりました

老父に頼る一家七人の貧農の生活は當然落ちつく處まで落ついたのだ、彼、洪原郡龍源面中陽里村柱鎬青年の一家は斯うした典型的な小作農當然の歩みに沈淪した一家であつた

今から四年前には二百餘圓の負債で實にその日の生活にさへ困り債鬼の督促に堪へられませんので興南の工場に行つて一年間働いたことも咸興市へ行つて迷ひ込んだことも一、二年ありますが、家で働いても負債は漸次伸び行く、其頃の家の生産では毎年の生活不足金六十餘圓、將來どうしても成功覺束ないと町へ飛んでも矢張りその日の生活費も足らず仕方なく家へ歸つて來ました

迷へる小羊にも比すべき無力な農村青年村柱鎬の苦悶は續いた、が家へ歸つた昭和六年、研究生となつて改良農法と多角營農に先生方から他地方の人の成功談を時々聞いて最後に決死の覺悟の下に經濟努力、初めて自ら經濟更生十ヶ年計畫を樹立し吾身共に冬の間なく働き續け父も弟も私の決心に感じ婦人も男もやり出して……

役村柱鎬青年の到達した境地には農村の疲弊に救ひの明朗さを感じた當局が農村振興に着手した昭和八年より二年も早い昭和六年、既に計畫經濟の重要性を感得しこれを實行することにあつた。年度別に計畫した一覽表によれば

水稻、粟、馬鈴薯、大豆、野菜、養豚、養鷄、養蠶、畜牛、糯米製麵、綿收入、貯蓄金利用錢金の收入合計豫に堆肥豚糞、犬糞、人糞腐熟土、草木灰、消石灰土等の肥料生產を豫定し總收入飲食料、販賣高を計畫しこれが總決算を豫想し併せて實績の調査を怠らずこれに基づいて翌年よりの負債、今年の支出を被服費、食糧不足、債金利子、薪炭、金肥、種子その他の支出を規定し鋭意實行に入つた

計畫の初め昭和六年には前年來の負債百二十四圓十六錢に當年の支出二百八十八圓十六錢を豫定したに對し

他人は營除草を終へて海水浴に行つたり木蔭で眠つてゐるのに私の一家は除草を終へても暑い太陽に直射されて午ら臣で糯米します。大麥を運搬する時は晝は暑くて牛が疲れるから夜ばかり往來しました。支出を諦めるために新浦の市へ行つても遊戯を食べずに働きました

斯うした努力に報はれぬ筈はなく彼は朗らかだ

九年一月十五日までに二百廿一圓廿錢の負債を完全に返しましたこれから將來へ向つてもつと／＼勇氣を出して進みます……計畫以上の好成績を上げ得たことに對してはお父さん以下嬉しくて／＼たまりません。もう私も當り前の一人として何處か自作農を創設するぞと口を結んで活動するに伴れて九才の弟まで仕事を手傳つて呉れ女子は糯米俵口に火を焚きながら縄なひの藁の屑のけをして休む暇はありません……

一家總動員で計畫經濟の第一歩に成功した村青年

これはすべて先生(竹久咸南社會事業囑託を指す)を始め町田先生(龍源公普校長)のお蔭でありますと……深い感謝を捧げると共に部落改善の先達たるべき決意と實行を約し

この舊正月を利用して部落の婦人を集め現時に於いて自覺すべきこと、市日消費金と節約して貯蓄させること等の講演や打合會を開いて着々と實行し青年は今も一層大糞の拾集めを盛んに行つて居ります。この頃少年には改良農法や肥料科學など中堅青年講習で習つた處、私の知つてゐる事など講習させてゐます

更生の途を越えて堅實たる歩みを續ける村柱鎬青年の姿、おゝこれこそ現代朝鮮の需めてやまぬ法悦の姿ではないか歩け、強く明るく朗らかに歩け

反對の急先鋒 眞つ先に贊成
問題の助興稅あつさり可決
大團圓の咸興府會

【咸興】會議二日間にして九年度事業豫算の内職用第一讀會を終つた咸興府會は二十二日(第三日)懇談入全部での他左記十五議案の第一讀會に入る。懇談會後二議案に修正された點もあるが公益質屋の利下げ、新設『助興稅』等議者の反對陣側ゐる盛んな議案である、公益質屋利下げに關しては橋宅周井上、祖杜玉の諸議員、助興稅に關しては池田、井上、田村、鄭搭の各議員質問大いに勉めて午後五時に至り(時間延長)他の諸議案に關する質問に移り、同二十五分漸く全議案の一讀會を終る。

第二讀會を省略し第三讀會終了を以て確定議とする議長の意見に全員異議なくこれを諒とし讀會に移り特別營業稅及雜種稅條例中改正、特別稅土地坪數割條例中改正、牛皮稅條例使用條例改定、屠場使用及使用條例中改正、市場使用料條例中改正、公益質屋條例中改正、社會事業特別基本財產繰入處分、第二期下水改修工事費起債、公益市場設置費起債、水道擴張工事費起債起債事項中變更、下水工事費起債要項中變更、土地坪數割を賦課すべき工事の路線及施設規定の決定、使用料條例規程改正を可決、時に午後六時半、問題の助興稅制定案に移る豫案を提して夕食のため休憩となる

◇

【再開】府會第三日議事、休憩直後に退いて使用料徵收規則に關する諮問答申、助興稅に對する懇談會につき顯首協議夕食後七時四十分再開するや

助興稅提案に對し反對の急先鋒井上議員が原案贊成のトップを承はり全員異議なく原案を可決して傍聽席を驚嘆せしめ續いて九年度豫算案の審議に入り議長は

只今府尹から原案訂正の通知がありました、輸入雜貨助興稅一圓につき六錢を三錢と訂正して二千六百七十七圓、合計金二十二萬三千五百七十七圓に減用經常部臨時部五十八十五圓を四千四圓と訂正する結果總額四千七萬九千二百八十三圓を四十七萬六千六百六圓とあつさり原案を訂正し樂邑玉、

時に午後八時半

◇答申書(知事宛)

今般道立咸興醫院構內建物改築の爲撤去せらるゝ地の建物右一角は當府に於ける由緒深き建築物にして古蹟として保存する要ありと認むるに付咸興府に無償讓與、當府に於いて保存の方策を講ぜしめられ度し

右府制第十六條に依り意見書を提出す

◇同(府尹宛)

一、豫上里市場を廢止し且相當敷地に移せられ度し

二、荷役町(豫上里)城川町(荷中荷里)方面に各々一箇所の新炭市場を新設せられ度し

右府制第十六條に依り意見書を提出す

立ち腐れの大成學院
職業學校で更生の開校

【咸興】北青邑民十數年の宿望、立ちぐされの大成學院が愈よ四月から道立職業學校としてよみがへることになつたので北青邑では修繕に開校諸費用二萬圓の寄附募集に着手したが道服方龍鎬氏の五千圓を頭に開校には豫定額に到達する見込みがついた

珍客で一等滿員
三人は滿洲國大典へ參列
清津寄港の天草丸

【清津】浦潮航路の天草丸は二十一日午後二時第二號岸壁に横づけになつたが一等船客二十名は近來にない多數で

米國パーヴァード大學ホツパ敎授夫妻、ノルウエーの新聞記者アンナ・ウルペー女史、横濱在住英國人實業家ステフエンス氏、獨逸人實業家グレーツエル氏、チエツコ・スロヴアキアのアンナ・モルコーヴ夫人、横濱の貿易商英人エンジニアのオウヂコルニー氏など

全く國際的多彩なお客振りで、ホツパ夫妻とウルペー記者は清津で上陸し午後四時四十分發の新京行列車に乘込んだ、三人は滿洲國の即位式を目指してシベリア經由のお乘り込みで他は夕刻、清津を出帆し敦賀へ向つた

鬼の若妻
家族毒殺の恐しい企て

【春川】春川郡西上面梧月里鄭大鵬の妻宋起女(二〇)は四年前嫁いで來たが、以來喧嘩の絶え間がなかつたが去月十六日一家毒殺を企て朝夕二回の食事に大膽にも排猫大の猫硝酸塊を食物中に混入したが一時苦悶しただけで未遂に終り、同家殺人未遂として春川警に留置取調べを受けてゐたが去る二十日身柄は春川支廳檢事局送りとなつた

京圖線滯貨の山
清津穀協乘り出し
鐵路局へ增車陳情

【清津】極度の車輛不足に陷つた北鮮特産は更に京圖鐵路局の配車配給不足で京圖沿線に於ける清津穀商の買付特産は滯貨の山をなしてゐる有樣で當業者は非常な打撃を受けてゐるので清津輸移出穀物組合では十八日緊急總會を開き協議の結果、取あへず白石理事を新京に特派し鐵路總局に對し配車の圓滑を折衝する事となり十九日朝新京へ出發した

螢雪の名殘りは盡きず

【元山】二十餘年の古い歷史をもち多數の中堅人物をつくり上げた光輝ある元山小學校々舍は八千餘日の風雨と闘つて頽廢腐朽し遂に取り壊しの運命に逢着し、先般來工事中その跡には堂々たる近代的煉瓦建の校舍を約十萬圓で建築することになつてゐる、寫眞は順次取壊されて行く校舍と取壊されし跡の地均工事(永興郡檢閲)

苦しい借金政策で
今年も無理算段
お陰で十四萬圓また殖ゑた
咸興のお臺所覗き

【咸興】一般經濟に關する咸興府の資產狀態——財產として公用及び共用の總額

土地十六萬二千四百二十六坪六合の二十萬二百三十八圓八十二錢、建物千九百六十平四坪三合七勺が十一萬五千一圓、諸機械千五萬千九百四十五圓五十三錢、諸機械四萬三千五百四十一圓、合計五十萬五千七百七十六圓三十五錢

この外基本財產として

土地七萬六千二百五十三坪七合の一萬八千四百七十六圓、建物四十六坪五合五勺の三千九百八十四圓、現金二千五百六十四圓八十九錢、合計二萬五千二十四圓八十九錢

右の總計五十三萬一千百七十九圓三十二錢と借入財產の土地五千二百八十八坪一種、これに對する九年度末一月現在の起債金額は

市場設備費五萬一千百七十四圓五十二錢▲河川工事資撥金一萬四千八百卅五圓▲下水改修工事費八萬九千八百五十四圓▲公會堂建設資金八千百五十四圓六錢▲水道擴張工事費八萬九千五百二十四圓三十八錢▲市街整理工事費三萬三千九百圓▲濟地火葬場費七千七百七十七圓卅七錢▲擊市場建設費八千九百六十五圓二十七錢▲屠場移轉改築費一萬七千圓▲合計三十五萬七千五十九圓五十四錢

となり新年度には更に第二期下水改修工事費十一萬九百圓新戾市場新築費一萬四千圓市街整理工事費一萬二千六百圓合計十四萬五千六百圓の負債を追加する筈であるから新府のお臺所決して樂ぢやない。然し起債事業の大部分が第一次第二次の窮民救濟事業に關し大部分は國費道費補助の恩典に浴してゐる事業で一時の苦痛は忍ばねばならぬものとされてゐる

受益稅土木施設
一萬五千九百圓で
下水や道路の改修

【咸興】九年度實施される咸興府土木事業中、受益稅卽ち土地坪數割を賦課さるゝものは繼續事業の市街整理、第二期下水改修並に道路改修の三工事で市街整理は昭和通側溝新設費一萬四千八百三十二圓に對する二千四百九十六圓▲大和町の舗裝並側溝改修費一萬四千九百三十四圓に對する三千百五十七圓▲本町通舗裝並側溝改修費一萬三千九百八十四圓に對する八百圓▲第七號線の新設及改修費一萬三千九百二十三圓に對する八百十七圓。第二期下水改修工事はD幹線工事費六萬七千五百圓に對する一千百三十四圓▲C幹線の支第一號線工事費三萬一千五百圓に對する八百十六圓、の合計一千九百五十圓、これに國道側溝工事費六千圓に對する六百三十五圓並に八年度施工された工事賦課額六千七百七十八圓を合算して一萬五千九百圓となりこの九割八分一萬四千五百八十二圓が賦課される見込みである

雄基の國運
陣容全く成る

【雄基】清津以北の海陸運送統一による國際運輸の買收はこの程完了、同社は準備も整つたので二十一日午後六時から料亭出雲屋に官民有志を招待披露の宴を張つた

最後の止めを刺す
三角地帶の殘匪掃蕩
大典前に完全掃滅を期し
わが守備隊も出動

【安東縣】奉天省下の治安維持は日滿軍警の獻身的匪賊工作によつて漸次完成に達してゐるが最近帝政の大典を控へて所謂敗殘兵の蹶起跳梁しつゝあるので、これら排小匪賊を徹底的に掃蕩すべく三月一日の大典を前にして討匪行に一段の拍車をかけることになつた

現在奉天省內の匪賊團の根據地は岫巖西南方龍〇溝にある劉景文の率ゆる二百名をはじめとして北國、大德、外山の合流匪二百名は海城縣境人峪村にあり、その他鄧鐵梅、蒋較等は安鳳縣境に蟠居しこの橫行地區は三角地帶岫巖縣を中心とする縣接壤縣地方と安東縣の西部、更に東一道に於ける蔣海鐵道以內、吉林省境地帶の山岳地帶であるがこれら匪賊團必死の努力絶間なくも今まで効を奏せず、日に夜をついで強行された日滿軍討匪行によつて匪賊團は今や全く氣息奄々の狀態にあり

これが殘匪に最後のとゞめを刺すべく廿日夜興山縣の第〇〇隊は奉天から出動、それ／＼所命地に向け進撃したが、引續き安東守備隊森隊長以下〇〇名は廿日夜出動、なほ井上獨立守備隊司令官は廿一日夜鳳凰城着、一泊の上廿二日早朝三浦奉天、金谷安東各憲兵分隊長とともに〇〇方面に向つた、目下三角地帶には奉天省警備司令于芷山軍によつて掃匪中、今度で三角地帶の掃匪は最終的のものとみられてゐる

春立つて大吹雪
江界地方三尺積る
木材業者は大喜び

【江界】平北奧地では今冬稀な暖冬で雪があつたのみで雪なきため牛見運材作業が捗らず木材業者は悲鳴をあげてゐた處十八日から降り出した雪は二十日に至るも止まず江界邑内でも既に三尺の積雪を見なほ降り續いてゐるがこれで木材の運材難は解決するであらうが江界、慈城間の鋼鏡嶺、江界、厚昌間の五佳山嶺は大吹雪で廿日の定期自動車は一時間半も延着しこの儘で後一日も降り續けば奧地一帶は交通杜絕するものとみられてゐる

城津の朝運
新陣容成る

【城津】朝運の通運海運、務貿收により現在城津出張所は合水、端川に營業所を存し西原出張所長の下に部落三吉氏が營業及海運主任となつてゐるが多分三月から支店に昇格し、都築氏は支店長代理となる模樣である

雄基の市民大會
築港擴張で氣勢を上ぐ

【雄基】雄基築港擴張既成會では一昨年來猛運動を續けて來たが、去る二十日午後六時から雄基座で市民大會を開き經過報告に決議報告があり、將來の方針につき種々の意見發表、氣勢をあげた

七十爺さん
厭世自殺

【咸興】北靑道天國上邑郡上土村生れ咸興府黃日町一の六九河口金藏(七〇)は二十一日正午ごろ自宅上房の梁に兵兒帶で縊死を遂げてゐるのを家人が發見申告した。十數年來の神經痛が昂じ生活には窮した結果の厭世自殺である

帽子取違へて
一命を失ふ
父親驚き後を追ふ
珍らしい傷害沙汰

【清津】咸北富寧郡觀海面梁鐵洞居住、觀海面郵記方相變(二八)は去る十四日咸居の元日夜新年會に臨み、歸途につく際同鄉の咸宗忠(二〇)と帽子の取り違へから口論を始め、同人はした咸の友人三名が方の態度の傲慢なのに憤慨し、酒の加減も手傳つて矢庭に叩きのめした事實があつたが、十九日未明方が死亡したので、傷害致死事件に絡んで、死因に對する疑がパツと擴まり二十日清津警察檢事司法主任は開地に急行、目下取調べ中方の父親もその騷ぎの裡に心臟痲痺で死亡したと

岩佐司令官
國境地方巡視

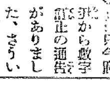
【茂山】國境視察の途にある岩佐憲兵司令官は宇都木副官、吉田主計、林軍曹を從へ廿一日午前九時五分會寧發自動車で茂山憲兵隊に到着、軍官民の出迎へを受けて茂山に入り少憩の後ち告讀を行ひ吉田屋旅館に旅裝を解き、翌廿二日は三長、農事等自動山縣の國境警備沿線茂山郡新站道過村沿川洞附近木材商況視察の上同日午後三時茂山に引返し宿泊廿三日退茂、羅南へ向つた

吉州の痘瘡
新患者續發

【羅南】咸北吉州郡東海面龍原洞金明(九)同面龍港洞崔周吉(三〇)は十九日天然痘と診斷された、同郡下天然痘患者は去る一月八日初發以來これで十二名に上つた

人の動き

▲安藤孝太郎氏(遞信局會計課長)十八日から茂山郵便局の事務檢閲、廿一日退茂
▲田東朝氏(茂山郡守)廿一日管內巡視から歸任
▲今關茂山營林署長 廿日出張から歸任
▲小田松氏(茂山金組理事)廿日歸任



鷄破船

◇……只今府尹から數字訂正の通告がありました、さういふ某人は二枚舌ならぬ議長の府尹さん

◇……とかく借金上手の遣り繰上手の府尹さんなるが故にでなく一人二圓は負擔當然の制度

◇……反對の急先鋒がイの一番に贊成する道理もあり、事實もある、而して助興稅は助かりました

◇……往きは十六、復りは十二、旅の道伴れ當てにならぬ空の旅悲しくもあり、何かはしくもあり

◇……稻子の陰謀、副官頭が二人知らぬが佛なら宛も佛も一つの規定に解釋二つは恐れ入る

盛澤山の懸案
解決の大評定
清津府と商議合同で開き
論議百出委員附託

【清津】府會と商議提携で當面の重大懸案、各種機關を誘致せんとする合同會議は二十一日午後七時から府廳會議室で

(一)普輪城川床敷地を適當の方法により府に收納し工場誘致(二)漁港と市街との連絡交通路の敷地買收(三)清津驛改築要望(四)清津にラヂオ放送局設置要望(五)清津局を分掌局に設置要望(六)府內電話改善要望(七)民間飛行場設置要望(八)府東部方面築業維持(九)北鮮、北滿間の通信機關整備

を逐次上程し、第一、第二案には論議百出したが結局全部を委員に附託することにして午後十時盛會裡に散會した、選ばれた委員の顏觸れは次の通り

四元、黃錫國、小竹、辻、李應貢、東運衡、國行、川村、猪崎、赤木、田中、川本、安達、久保宮本(熙德)村上、松岡、近藤、田宮、室、副戶

清津府議
總改選
人口增加で
早くも準備

【清津】府會議員の總選舉は明春四月いよ／＼施行されるが府の人口は刻々に增加し本年度は府行政區劃擴張等によつて相當增加の見込みで明春改選までには人口五萬を突破する形勢であるが現行地方制度によれば人口三萬の府邑は議員二十七名五萬以上は三十名の規定になつてゐるので明年の總選舉には法定議席二十名となる見込みで府當局では今から研究を進めてゐる

男の虎の子
持ち逃げ男
使つて自首

【高原】咸北通城郡月面生れ金點爲(三〇)は去る十一日同郡城西面居住の妻の實父たる金元瑞(五〇)から面事務所へ納入すべき稅金の依賴があつたのを奇貨とし百五圓三十七錢をそのまゝ持帶逃走し爾來各地を放浪の揚句十七日京城經由

奉祝 皇太子殿下御降誕

釜山米穀取引所

釜山鎮 朝鮮紡織株式會社

釜山府 朝鮮瓦電會社

釜山鐵道病院長 高野了三

釜山府辨天町 大池源二

釜山府本町 迫間房太郎

帝國在鄉軍人會釜山聯合分會長 松尾已之助

釜山府草梁 石原蕃

釜山海運業組合

慶尚南道知事 關水武

釜山商工會議所會頭 香椎源太郎

釜山府富平町 朝鮮金融組合聯合會慶尚南道支部

釜山水產株式會社

南鮮版

愈よ本舞臺に入り 質問の火蓋を切る
午前中は安東氏で持切り 二日目の忠北道會

【清州】休會明け二十二日の忠北道會は午前十時三十三分開會、傍聽席には村井校長も顏を見せ、清州高女生徒見學隊も押し寄せて明るい色彩を放ち、相變らずの盛況鐵田議長から諸般の報告あつて、鈴川內務部長、二十日の臨時議員の提出した動議により、建議案の經過報告のため報告を求め。明快な口調で約五十分間に亘り建議案處理經過を述べて着席、日程にもどつて愈よ質問戰に入り、安東議員先陣を承つて質問の矢を放つ

▲安東正氏 清州 使用者の多くは中小商工業者であるから減額すべきではないか、清州金組の如き三十萬圓の預金が、ありながら借金して片付けてゐるのは矛盾してゐるではないか、第二次窮民救濟事業の一、二等道路改修と砂防工事の場所を明示されたい、中學校、女子高等普通學校設立を本年の豫算に計上してゐないのは貧弱だ、窮民救濟事業、土木費の本府の補助額は二十九萬圓で餘りに少額である、本府は忠北を繼子扱ひにしてゐる、道民はこれに甘んずることは出來ぬ

と難詰して長い質問を結ぶ

▲森財務部長 自轉車稅を增加したのは自轉車數の增加による、減額出來なかつた理由は鑑札を改正する關係である

高利債整理は朝鮮開發のため必要で現在、約卅七萬圓借貸を行つてゐる。これは組合員の信用如何に拘はらず非常に危險の多い資金で貸出してゐるわけで最大限度五分の利子で貸出すことになつてゐる

と說明すれば安東正氏どうも腑に落ちぬと不満を述べ、更に森財務部長の答辯あつて

▲伊藤警察部長 モルヒネ患者の取締は年一回道內一齊に檢査を行ひ徹底を期してゐる衞生設備の國費支辨は本府に要望してゐるが實現の運びに至らなかつた

▲阿部衞生課長 モルヒネ患者は最近一齊取締を實施したが取扱對照件數一千七百十四件で檢擧犯罪件數は三十九名である

と警察部長の答辯を補足して、全鮮の同患者概要を說明

▲鈴川內務部長 第二次窮民救濟事業費は四十五萬五十圓で、本府と折衝中で發表の時期でない本事業費は他道に比べて決して少額でない

中學校、女子高普設立に緊要な問題であるが早急實現は財政上至難である

▲本田山林課長 本道の林野には用材は相當にあるが散在的で搬出上經濟的に事業の經營が出來ない

本道內の需要は道內產で充たすように努めたい

▲天野會計課長 自動車の使用に極めて有利で來年度は更に自動車一臺を新購入して經費の節約を圖りたい

▲岸本地方課長 繰越は窮民救濟事業費に振り當てる

この時、議長、休憩を宣す、時に零時三十分(以下後報)

副會頭の辭表 本府で却下
大邱商工會議所 意外な難題に逢着

【大邱】大邱商工會議所吉田由巳氏は先般副會頭を辭し堅任理事に就任し副會頭の後任には既に議員鮮西一郞氏が總會の投票によつて當選同所の陣容もこれで完備したものと見られてゐたが本府に提出した吉田議員退任理由が判らずも朝鮮商工會議所令第二十六條五項を適用して議員會の決議を要するものとして府を經て本府に提出したが本府で却下されたので同所が既に決議に關してをり議員總會で決議の結果萬一の場合へぬナンセンスを生ずることになるので會議所當局では會議所の解釋を正當なものとして二十二日再び道を通じて辭任届を提出したがこの問題の成行は興味をもつてみられてゐる

統營の記念貯金

【統營】統營銀行統營支店では皇太子殿下御降誕記念貯金を募集中であるがその成績頗る良好で郡廳以下官公署でも總動員で記念貯金を勸めてゐる

……を揭げ消費したとが發覺、大ら府內元町石川源太郎外數名から主人が請求した金額以上を徵收し調べ中のところ被害が……た代價料を部屬化し今年一月から詐取したことまで判明、なほ餘罪ある見込み

半農半漁の指導部落を設置
不漁の際の對策に 慶南で積極的獎勵

【釜山】慶南道內漁村の大部分が單一な漁業經營にのみ專念するため不漁の際には非常な困窮狀態に陷らされてゐるので此の弊害を避ける對策として半農半漁の施設が研究されてゐたが慶南では道內二十五の漁業組合に對し第一次計畫として半農半漁指導部落を設定し村所或は耕地を貸付するか若くは購入させ共同耕作によつて漁村の生活力に彈力を加味させる方針を確立し九年度から積極的に半漁半農を助長獎勵することになつた

徹底した國旗揭揚
紀元節當日 大邱の調べ

【大邱】府では警察側と協力し去る十一日紀元節當日の府內各戶の國旗揭揚狀況について調査したがその結果調査戶數三一、〇六六戶に對し國旗揭揚をしてゐたもの三〇一六五戶といふ非常な好成績であつた、尙府當局では今後とも國旗揭揚の趣旨を徹底せしめ更に國旗を所有しないものには共同購入により強制的にこれを交付して日の丸謳仰の實をあげることとなつた

向上した職工の生活
大邱專賣支局

【大邱】大邱專賣支局の內鮮男女職工七百七十餘名は當局幹部の指導啓發宜しきを得て物質的精神的に生活が次第に向上し來たが一月末現在で職工の儲蓄貯金總額は三萬八百圓の巨額に達し、文盲者は漸次減少して創業當時の無學者は八割三分三厘であつたものが現在では二割三分二厘となつたこれは作業時間を割き一時間の教養時間を與へ文字を學習させたゝめでその努力は稱讚に値するものがある

慶北道農會豫算
五萬圓程度

【大邱】慶北道農會九年度豫算は立山農務課長の手許で査定中のところ二十二日大體の査定を終つて金森產業部長の手許に廻され愈よ二十七日の道農會總會に提案可決することになつたが總額約五萬圓程度で昨年度の五萬七千圓に比べると相當減額であるがこれは八年度に於ては種籾購建設費一萬圓が例年より增加した關係である、なほ全鮮農會の豫算も目下各郡で査定中であるがこれが總額は百萬圓を突破する見込みである

皇太子さま萬歲!
仁川に日章旗の大つなみ けふは大提灯行列

【仁川】仁川各中小學校聯合の皇太子殿下御誕生奉祝の旗行列は既報の如く二十三日午前十時から仁川神社を出發、本町通の小學國旗の波は仁川府內を埋め、五千本の府會祝賀に先立つて南濱を一周し、皇太子殿下の萬歲を三唱して解散した、二十四日は商業學校、西鮮補習學校、高女の生徒が聯合で午後七時から奉祝の大提灯行列を行ふことになつた(寫眞は仁川神社境內に整列した旗行列隊)

やり繰り算段で道民の負擔を輕減
七百四十萬に落着いた慶南の豫算 關水さんの苦心談一席

【釜山】九年度の慶南豫算と新規事業は第二次窮民救濟事業、籾の長期貯藏、自作農田の創定、簡易普通學校の設置その他教育、土木、產業、衞生等の全般にわたり關水知事の手許で査定中であつたが廿二日豫算額は七百四十萬圓に內定し廿三日歲出入の均衡を得る細目を決定、前年度豫算に比較して約十萬圓の增加となつた、以下關水知事の苦心談

九年度の豫算査定は昨年の風水害の後を受けて民力涵養の必要があり財源方面にも力一杯の利用を期したので頗る味の乏しいものとなつたが大體に於いて不急の事業は全部見合せて道民の負擔輕減をはかることに努めた新規事業として第二次窮民救濟事業の施設によつて道路、橋梁、港灣等の修築及び地方費の範圍內にて出來得るだけ施設し教育方面では農業學校、補習教育の內容に大變更を加へて地方農民の養成を主眼とし實習的に土に親しむ新味を加へた、簡易學校卅八校の新設のほかに文官教育の徹底をはかる對策として優秀な成績を存する私設學術講習所に補助を與へると共に勤勞期の四ヶ月間を活用する短期の講習會を計畫し產業方面では自作農田の設定、籾の長期貯藏及び女子總作傳習所へ新に養蠶機業科を加へて農南特產物の飛躍に備へ產業教育の一致と地方農村の改善に特に留意した査定方針によつて大體豫算總額は七百四十萬圓に落着いた

慶南道內の國義の團結
來月二十一日聯合大會 盛大な發會式擧行

【釜山】慶南道內各地の國防義會を打つて一丸とする大同團結を計畫中の釜山國防義會では三月廿一日國義聯合大會を開催し盛大な發會式を擧げることに內定同時に國防獻金四千五百圓をもつて高射機關銃、密中聽測機等の獻納について協議する筈

慶北も準備進捗
聯合會結成 近く發會式

【大邱】會員三千名を擁する大邱國防義會が中心となり慶北國防義會聯合會結成の準備工作は着々進捗し來る三月に組織される朝鮮國防義會に加盟する豫定であつたが近く慶北道內に關係者を集め發會式を行ふ段取りとなつた

慶北道農會の表彰

【大邱】慶北道農會では來る二十七日の總會を機會に本道農事指導獎勵の精神に從ひ各種篤農者、販……道路等に入賞したものを表彰することになつたがこれに表彰されるもの個人約十名團體約五十ありこの賞金のみでも四十圓近い金額である

埋立地の地價に大きな開き
仁川府政の暗礁を豫想さる 府會で辛辣な質問

【仁川】仁川花町埋立その他重要案件を審議する仁川府會は二十二日午後一時二十分から開會(出席議員十八名)定刻永井府尹から內議案について詳細說明があつて議案に入り

▲工事請負人の資格の供給、及び物件の賣買代價に關する條例改正

▲府汚物掃除手數料徵收條例制定の二議案は無事可決して第一讀會終り第二讀會に入る

汚物掃除手數料について結城、直野、小野內務課長の說明があつて第二讀會にうつり直野、金光、宮田三氏から原案に絕對反對の意見を述べ、相當辛辣な質問があつた後結城議員の動議で原案の一部を修正、府個人經營の工場(法人を含まない)から手數料を免除することに決定して原案可決よつて從來府直營の汚物掃除は新賃制度に本年四月一日から變更し、官公署、會社、組合、工場からその所屬員一人について、年額一圓廿錢の手數料を二期に分けて(四月一日から九月三十日、十月一日から三月三十一日まで)徵收することゝなつた、これによつてこれまで府の收入は年額四百五十圓位であつたが二千四百五十圓の收入增加となる模樣である

引續いて午後三時半から月尾島內にある海軍省の土地を本府に買ひ下げ交換條件として

月尾島、小月尾島間の道路を有事の際、海軍の必要に應じ、府では工事費五千圓で軍用道路を敷設する

の件については滿場異議なく五分間で可決確定した、府では元海軍省の土地を將來大公園地に拂下げを受け、大公園土地に改良する意向である、最後に目下府民間に問題となつてゐる

總工費十萬圓、施行年數七ヶ年で仁川花町地先海岸五萬九千八百三十二坪の埋立

について第一讀會に入り、後藤議員その他數氏の埋立內容について鋭い質問があり

小野內務課長から現在までの希望者は力武精米二萬千坪加藤精米一萬四千坪、朝鮮米倉一萬三千坪、朝鮮精米二千坪精粉會社の約一萬坪の申込みがあると說明、この希望者等を主として立案した府會埋立委員會の委員青木議員氏から現在では埋立地の處分方法其他を立案し總督府に對して埋立認可の方法をとつたと追加的に說明し、ついで各議員から新埋立地は將來倉庫地帶にするか、住宅地帶にするかとの辛辣な質問があり、永井府尹これについて明答をさけたが、現在の空氣では工場地帶の意向であると答辯、引續いて四時半から第二讀會に入り、松野榮八、後藤、速平南氏から埋立認可次第出來るだけ早く工事着手の希望があり、永井府尹は一年內に設計を樹てると言明、午後五時半閉會

右埋立地の實賣價格は府當局と希望者の間に相當の開きがあり、府としては埋立地から一萬九千六百坪を道路として、これに相當な經費のかゝる關係(この內に銀行金利も含む)から一坪最高二十七圓から最低十五圓の見當で、これに關して希望者側では埋立實費から一、二圓高く見て坪當り平均十圓を希望してゐるので、これが圓滿解決は府の發展上重大な問題を將來に殘されてゐる

馬山高女と小學校の改築
工費二十一萬圓で 急速に實現機運

【馬山】當面の急務である馬山女學校移轉新築並に馬山小學校改築問題は道廳府會後數次懇談會を開き審議中であつたが既に道當局の諒解済みであり一、二反對議員も大勢止むを得ず結局議員一致で促進の氣運が濃厚となつて來た工費は大體女學校十二萬圓小學校九萬圓計二十一萬圓中地方費補助金に寄附金等合せて六萬圓(寄附金は地元二萬圓府外一萬圓二年間に納付)所有財產處分代等約十三萬圓程度の財源を得て殘八萬圓を起債償還とする模樣である、なほ現女學校舍は公會堂として改築し二階を會議室に階下を商品陳列館及圖書館として校庭は道路から十三間開鑿して市街敷地とする等の說が擡頭してゐるが今後起債その他をめぐつて多少の曲折は免れざるべく但に數千圓は篤志寄附金申込者もある位であるから道の認可あり次第可及的速に實現せしめる筈である

文山消防組十周年
記念の出初式

【晋州】晋州郡文山面消防組では創立十周年記念式を兼ね今年度出初式を去る十八日午前十一時から同地普通學校々庭で擧行、多數來賓の祝辭があつて模範組員を表彰し午後一時閉會、ついで町內で祝賀宴を開き盛會裡に散會した因に同消防組では文山有志及び駐在所山本首席巡査部長の努力により寄附金一千四百餘圓を得その中七百餘圓でこの程最新式電氣サイレンを架設しなほ五十餘名の組員制服一式を揃へ各方面に目醒しい活躍をしてゐる

通船料が一日百圓も上る
朝鮮隨一を誇る 太閤堀運河の繁昌

【釜山】朝鮮隨一を誇る洛東大橋と共に南鮮の名物となつた統營の太閤堀運河は通航船舶が同海上海里の山陽面半島の迂廻を節約する經濟運河として利用價値を認められてゐるが工費三十萬圓の內統營邑が工費負擔の五萬圓を償却する財源として運河利用の船舶から通航料一ヶ年一萬圓を徵收する豫定のもとに昨年四月から實施されたが徵收成績は數回の豫想に?、拘らず漁期の盛漁中は一日百圓近くの收入をあげる場合が多く豫期の成績を得てゐるので今後沿岸漁業の恢復に應じて益々好結果となる模樣である

悪事務員 主金橫領
酒色に消費

【大邱】府內東城町二代奧業作道氏方事務員全州生れ府內南町四七李泰敏(三)は平素酒色に耽り素行修まらぬ無賴漢であつたが去る二月十六日主人の留守を幸ひに金庫に入れてあつた大邱金組通帳現在高日一圓と印鑑を窃取同日直ちに六十圓を拐帶し逃走中

農村開發に副業會社
慶北道議の呂相源氏が 資金十萬圓で設立

【大邱】慶北道會議員呂相源氏は夙に農家副業奬勵に趣意をもつて努力してゐたが今回資本金十萬圓で朝鮮副業株式會社を創立し各種副業試驗研究及指導奬勵副業品の販賣斡旋及直營賣買、講習會、講演會、品評會等の開催、其業に關する圖書雜誌の發行等を營むとともに……なつた

巡査の公金橫領
一萬餘圓も費消 —大邱で控訴公判

【大邱】元全南道康津署巡査西尾榮松(三七)に係る公文書僞造、公金橫領事件は去る一月二十九日光州地方法院木浦支廳で懲役一年六ヶ月を言渡され不服として大邱覆審法院に控訴二十二日午前十一時から裁判長係りで公判開廷した被告西尾は大正十五年十二月十四日から昨年九月六日まで全南道巡査として康津警察署に勤務金錢出納その他一般會計事務を擔任しこれを奇貨として昭和二年三月廿一日から同八年四月廿一日まで前六ヶ年間同署松旨巡査外廿五名の俸給から差引いた義務貯金八百四十五圓を數十回に亘り橫領、自己の遊興費、賭債及び生活費等にてこれを消費し引續き昭和三年八月二十一日から同八年七月二十二日までの同署前渡金たる事務費、留置人費、衞生防疫費九千六百八十七錢を二回に分け橫領、これまた同部目標に消費した上右

水原國義役員會

【水原】國防義會では十八日午後一時から公會堂で役員會を開き、會務の報告及八年度決算報告について總會を開き、會則の變更を協議して午後四時散會した

忠北辭令

實業校教諭 前田 源(淸州)

任朝鮮公立實業學校教諭叙高等官七等 補淸州農校教諭(二十日附)

道警部 宇田亮太郎(永同) 警察部保安課長を命ず

同 石渡信太郎(堤川) 補永同署長

同 秋谷三郎(高等課) 補堤川署長

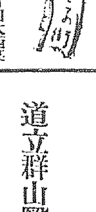
同 馬場英郎(衞生課) 高等警察課勤務を命ず

道警部補 坂東豐平(高等課) 衞生課勤務を命ず

道警視 須藤文雄(警務課) 保安課長兼務を免ず

道警部補 迫間東太郎(警務課) 任本府忠北道警部 警務課勤務を命ず 巡査教習所兼務を命ず

警校訓導 玄 順 姫(槐山) 依願免本官(以上廿一日附)



◇【馬山】府內新町二丁目大西實(五つ)は廿日猩紅熱と診斷され道立醫院に入院馬山署では嚴重消毒

◇【北青】洪原郡今年度桑田設置豫定地區の住民十名は廿六、七の兩日北青郡の蠶業組合を視察の筈

◇【馬山】馬山教育會では二十二日午後一時から女學校で慶南道教育會代議員出席者選定、並に會長選任の件につき打合會開催因に本年代議員出席者は横田普通學校長

◇【統營】統營國道事務は十九日料亭梅の家に官民を招待披露宴

◇【沙里院】專賣局沙里院出張所の販賣取締監査は二十一、二の兩日平壤支局日比販賣結城監査兩課長外三氏出張の上施行

奉祝皇太子殿下御降誕

群山府外開井面 熊本利平 電話三六六番

群山府錦町 全北道會議員 樋口虎三 電話二二四番

群山府榮町 全北道會議員 檜垣孫三郎 電話一〇五番

沃溝郡五日會

群山府濱田町 南朝鮮電氣株式會社 小瀨守次郎 電話一二〇番

群山府新興町 佐藤政次郎 電話一三二番

群山府濱田町 香原酒造場 電話四〇八番

全北道會議員 群山府會副議長 牛尾正一 群山府大和町 電話七四六番

群山府本町 大澤藤十郎 電話一〇一番

道立群山醫院 職員一同

群山府藏町 篠田組 篠田芳

府會議員 向井松次郎 群山府京町

會議所議員 上田勝 群山府元町

會員組織 群山米穀取引所 會員組合

米穀商 松場密三郎商店 群山府本町

群山刑務所 親和會

群山府食料品市場 伊藤忠孝

群山郵便局 職員一同

群山府開福町 小林寅造 電話三四八番

咸興府會議員 永島充

雄基・本町 貴田岡照見 電話四一八番

群山木曜會

咸南道會議員 咸興府會議員 木村重樹

咸興府會議員 倉掛喜丈

咸興府大和町一 カフエー クロネコ 電話六三四番

咸興府大和町二 北鮮自動車運輸合資會社

咸興刑務所 職員一同

咸興府會議員 內田半十

奉祝皇太子殿下御降誕

咸南道內務部長 松下芳三郎

咸南道産業部長 孫永穆

咸南道警察部長 白石光治郎

咸南道財務部長 美根五郎

慶南東萊 東萊邑事務所

朝鮮總督府牛疫血清所長 昆野恒太郎

南鮮合同電氣會社 社長 杉村逸樓

朝鮮總督府水産試驗場 場長 長友寛

株式會社 湖南銀行 東萊支店

東萊郡廳 郡守 韓錫命 庶務主任 住吉武夫 財務主任 田中武八

元山府 道會議員 上杉古太郎

元山稅關長 小池泉

元山府本町 株式會社 立石商會 社長 立石良雄

元山郵便局長 永井十太郎

元山官署懇話會

元山水力電氣株式會社

大村鎌次郎 元山府海岸通り

元山無盡株式會社

元山 木本芳輔

元山土曜會

元山水曜會

元山商工會議所

元山府泉町 杉野多市

元山穀物商組合

元山精米組合

日本蓄音器商會 京城支店

櫻麥酒株式會社 京城出張所

朝鮮麥酒株式會社

ダイハツデイゼル機關 發動機製造株式會社京城出張所 市川泰

金銀、白金 株式會社 京城德力 京城府明治町一 電話本局一五七二

京城水産株式會社 專務取締役 守永眞平

ピアノオルガン 樂器 安本秀一 京城黃金町一ノ二〇一 電話本局三八六四番

御菓子喫茶で評判 本城屋 京城本町一丁目 電本三三四三番

平田 順川無名會

京城明治町二丁目 岩本京城支店 電話光化門一一六二番

京城本町二丁目 田中時計店 電話本局二五七九

メトロ映畫配給所 上田虎雄 京城明治町二 電話本局二三一六

小林儀三郎

白山宗三郎

森政吉

大熊宗平 大熊醫療機械店

白石巖

宮澤

土井誠一

白山寬正

社團法人 朝鮮土木建築協會

咸鏡北道廳 高等官食堂

三中井

三越

丁子屋

京城内地人辯護士會

白水

醫療器械一般 株式會社 後藤風雲堂 京城府南大門通り三丁目 電話本局二五七一・三八八五番 本社 東京市神田區小川町

日本赤十字社朝鮮本部 愛國婦人會朝鮮本部

京城銀行集會所 俱樂部會社團

京城手形交換組合銀行

龍巻く喜びと感激
握り合つた可愛い手と手
總監の優しい言葉・首相官邸の一時・樂しい歌劇
帝都學童と大交驩會

本社主催
奉祝學童使節

內親王樣お揃ひで御歸京（東京電話）御節句にお揃ひの……

【東京電話】宮城・首相官邸に、いかづいて讃み……て全半島學童を代表して御節の慶を奉祝し、無事に大任を果しました本社主催の學童使節一行は

帝都の人々に大きな感激を與へました、そして夕刊既報したやうに李王邸に伺候し宮内省に宮相を訪れた後、日比谷公園内の松本樓で、今井田政務總監から優しい微笑に迎へられて、お午の會に招かれました

―☆―

皆さん御苦勞でした、よくもそんなに元氣でこのお目出度い日に東京までお祝ひに來ましたねこゝで皆さんにお目にかゝつて私も大變うれしいのです、どうぞこの上ともお丈夫で朝鮮に歸へられてお友達の皆さんはもとより、お父さんお母さんや誰れ彼れに、今日、宮城を拜して唱へた萬歳の感激を傳へ、ますますお國のために盡すやうになさい

と歡迎の言葉を述べて下さいました、隣好團長先生と代表佐際信次君とが『有難うございました、きつとお言葉に副ふ覺悟です』と答へました

―☆―

午後一時半に終つて、すぐ朝鮮代表學童と、帝都代表學童の

交驩會が、宮城に程近い麹町小學校の大講堂で開かれました、これは東京小學校長會と教育會の主催で、東京全市の小學校から選ばれたお友達六百人餘りが出席しました

東京の下川先生のごあいさつの後帝都の學童代表（名もゆかしい千代田小學校）の鈴木千代子さんが御壇に立ちましたようこそ、はるばるお祝ひにおいでになりました、わたくし達のお友達が、遠い朝鮮からお見えになつて大變うれしうございます、この日本中をあげてお目出度い時に來られたのを好いをりとしこれからはますます皆んななかよくいたしませう、あちらの澤山のお友達にもどうぞ私達が皆さんにお目にかゝつて喜んでゐることを、おつたへ下さいませ、長い旅ですから、お國にお歸りをつけなさいませ

と嬉しさうに述べて、東京のお友達からの立派な記念品を使節に贈られました

―☆―

わ　つゞいて、東京市役所の……からも、大變おほめの言葉をいただきましたので

たし達の使節團からも武藤正弘君と隣好團長先生から、眞心をこめたお禮を申し上げました、とても盛んなそして和やかな、小學生らしい集まりでした

―☆―

三時半、お名殘惜しくも會を閉ぢ

總　まして、拓務省をお訪ねしましたが、大臣の永井先生がお留守でしたから、政務次官の堀切先生から、大變お立派な茶話會を開いて下さいました、それから

總理大臣を官邸にお訪ねいたしましたが、皆も知つてゐるやうに、今、お氣の毒ですから、澤野書記官に『それはそれはようこそ來ましたね』と迎へられました

その後朝鮮においでになつてをられた總理さんを、わたくしたちは、一層懐しく思ひますどうぞ早くお病氣が良くなりますやうにおいのりいたしますと佐際信次君が總代となつて、心から申し上げました

―☆―

六　五時少し前おいとまして自動車で各新聞社を訪ねました

時から、十八分間と愛宕山の東京放送局で子供の時間に、全國のお友達に奉祝放送を致しました、それからすぐ、日比谷近くの東京寶塚少女歌劇で、中央朝鮮協會の方々のお招きで見物に行きました『レビュー花詩集』その他の美しい舞臺にうつとりしましたなかなか立派な歌劇でした一つ一つの劇の衛舍、教育館

御　安心下さい、みんな元氣です、皆さんに引きあげたのは十一時半でしたいろいろのお土産話も出來ました

電波に乗つて
全半島人士に一しほの喜び
昨夜の放送大成功

☆……全半島の學童を代表して帝都を訪れた本社主催の學童奉祝使節一行は廿三日午後六時からAKのマイクに立ち電波を通して全日本の少年少女に呼びかけた

☆……午後六時まづアナウンサーの紹介で引率者たる本社兒島支配人が挨拶を述べ代つて御路小學校五年井上幸治君が活潑な口調で、全半島兒童の喜びを傳へ、更に御通附節の李彰熙君が起つて

皇太子おはします宮城を眼のあたりにした私達は感激の涙のほとばしりを止めることが出來ませんでした

と素直に子供らしい感激をマイクにこめ、力強く第二世國民の決意を語つた

☆やがてピアノの伴奏で朗ゆる崩かた奉祝歌……しづかに明ける夜のとばりずい

雲こむる大八洲半島兒童が口を揃へて高らかに歌ふ奉祝の歌は電波によつて大八洲津々浦々の兒童の胸に響いたであらう、新しい感激胸に湧いてまぶたを熱くさせた、東京から直接のキャッチでわれ等の耳に聞くかどうかさへ氣遣はれた放送は、かくして目出度く大成功を收めた

眼頭が熱い
二重橋前に萬歳を奉唱して
感激を語る李彰熙君

【東京電話】二重橋前で奉祝の萬歳を唱へ無事重任を果した朝鮮學童使節團一行はひたすら感激に咽んで居る、李彰熙君（京師附屬普校）は語る

二重橋前に整列した私共は、大内山に最敬禮をなし君が代を合唱した時の心は何んと云つてよいか判らぬ感激に溢れました、さうして萬歳を唱へた時は何か知らん身ぶるひがし眼頭が熱くなりました、何といふ感激、何といふ有難さでありませう、日本帝國の國民と生れ今日ほど私は幸びに感じたことはありませんこの喜びこの感激を忘れず、さうして本當によい國民となつて皇國のために盡さなければなら

ぬと感じました

舞踊と童謠の夕
今夕來青閣で

京城與仁學院主催『舞踊と童謠の夕べ』は二十四日（土曜日）午後七時から本社來青閣において開催される、朝鮮兒童の舞踊の發表として興味をもたれてゐる、入場無料だが、場内整理の爲め主催者側が案內し、府立圖書館、朝鮮兒童硏究所、鍾路金田國校、……所、登龍幼稚園、……等である

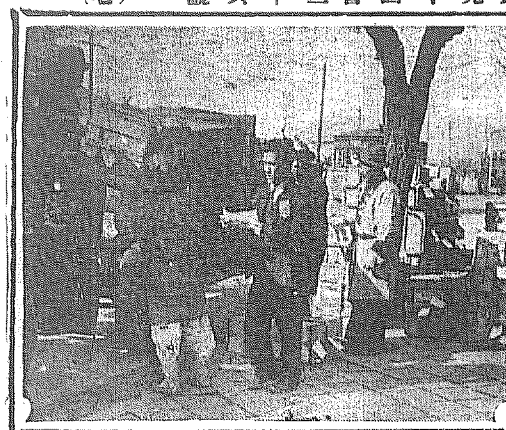
早暁の咸北國境に
怪飛行機現はる
慶興阿吾地穩城方面を
旋回の上琿春方面に消ゆ

【羅南電話】咸鏡北道警察部に入つた情報によれば、二十三日午前三時半ごろ所屬不明の飛行機一臺、國境慶興郡內に飛來、阿吾地の上空を一回旋回して雄基方面に飛び去り、さらに午前五時ごろ阿吾地上空に姿を現はし一旋回の後、慶興より下流へ向つて機影を沒した

【同上電報】午前三時五十分ごろ慶興に姿を現した所屬不明の飛行機は、一旋回の後下流へ向ひさらに午前五時四十分ごろ飛來琿春方面に飛び去つた、西水羅には午前四時三十五分飛來、一旋回のゝち羅津方面へ機影を沒した、新阿山には午前五時ごろ、穩城には六時二十分ごろ琿春方面より飛來、上空を一旋回のゝち南陽へ向ひ、同地の上空を一旋回して引返し、琿春を通過して琿春方面へ姿を沒した、これら情報により、飛行機の所屬判明せざるため一般にすくなからず衝撃を與へてゐる

憲兵隊、警務局に情報なし

右の所屬不明の飛行機の正體に就いては目下の處京城憲兵隊並に警務局には何等の報告もない



スエーデン皇孫
女優と結婚

【ストツクホルム廿二日電通】スエーデン國王グスタフ五世の御孫シヨバルト殿下はベルリンの一女優エリカ・パテエカ孃と戀に陷り、政府及皇室の反對を

も押し切り三月八日ロンドンで婚儀の典を擧げられることゝなつたが、皇族の禮遇を停止され、一平民とされる

國境警察官慰問
第一班（平北）三井特派員
先づ二十四日夜出發

本社の國境警察官慰問については、いよいよ一切の準備整つたので第一班として本社營業部長三井氏を特派員とし二十四日夜九時十分京城發二十五日朝新義州着、これより江岸に沿ひて、滿浦昌城（廿六日）楚山（二十七日）さらに渭原、満浦等を經て中江鎭方面を順次訪問慰問する、この爲の多數の慰問袋は、二十三日夜を以てそれぞれ現地に向けて發送を終つた（寫眞は最後の慰問袋を二台のトラックに積込む處）

愈よ京釜京義線
速力を上げる
日本海と大連航路に備へて
近く具體案を樹立

實現如何を注目されてゐた鐵道局の日滿連絡列車のスピードアップ時間短縮計畫は佐藤營業課長の鐵道省側との打合せによつて實現可能の　機運に向つて來た、これが爲鐵道局では來る四、五月頃內、鮮、滿鐵道三者の時間連絡打合會議を開き、具體案を確立することゝなり、近日正式通知を發する筈である、鐵道局が現狀の關釜をそのまゝでスピードアップを企圖した譯は日本海を時間短縮して雄基、新京を繋ぐ短距離コースの出現と下關大連間航路の二大脅威を受けた朝鮮としては旅客吸收その他頭上多少の犧牲は忍んでも可急的實行に移るを得策とするに至つたもので

直通列車と

天、釜山間超特急『ひかり』と共にさらにスピードアップし從來より約二時間を短縮するもので、この結果午前七時及午後十一時半京城を通過した『ひかり』は午前四時と午前二時頃して延長、かれる、この點に就當局は依然緊張し鐵道局、虎視眈々としてゐ

本社主催　かるた大會
期日切迫、練習物凄さ加はる
見渡す各會の猛者

本社主催の第十六回全鮮かるた會はいよいよ二十五日、來部隊で開かれる、この點に強剛各會は依然緊張し鍛錬、虎視眈々としてゐる新進アマチュア連も必死の練習である、今年のかるた大會は、老將新進の大激戰が豫想される、戰ひを前にまづ各會の陣容を見る

秋風會　昨年優勝の美島君を初め、川口、川島、鬼塚といつた依然老練な手並みを揃へてゐる、石上君の進境めざましく平壤から大森、三原、江界から

嫩會　三嶋君も馳せ參ずる氣配

漣會　鐵道の堀道森田、杉原君等と多くの新進を擁へ秋山君が引率して出陣、これに清水の足立、釜山の松本、安東の桑山君など依然脅威の陣容

連會　古い歷史を誇つだけ全鮮に散在する老將、新進星の如く、大將西岡をはじめ雄藩の門田君、太郎から田中、黒田君、いづれも一騎當千の名選手、新進の多いのが目立つ

かさゝぎ會　背山、藤好兩君の武者ぶりこそ見もの、敵は少いが質で押して行くところに油斷がない

吉野會　今年始めて生れたこの會には東都にその名を知られた千葉萬馬の小林君を中心に城大の若手連が不抜の鍛錬を固めてゐる、實力未知數なだけ怖れられてゐる

芙蓉會　田中、兵頭を第一線に立てゝ日頃の猛練習で自信をつけたダークホースが揃へてゐるからこれも油斷がならない

小倉山會　小川君の孤軍奮鬪か、新進連の活躍を期待したい

千早會　老將勝田、高木を兩翼に配して、ずらりとならんだ大兵、小兵、女流選手の牛越嬢めつたに引けはとるまい、勝社の選い連中だから、この牙城攻め落すには相當の腕と力が必要

麻雀賭場
荒し捕はる

最近京城府內の各麻雀倶樂部に出入し現金、賭金品を専門に荒しまはつてゐる

不敵の犯人

あり、各署が捜査中の處、廿三日未明西四軒町を徘徊する風體な青年を本町署山口、李兩刑事が發見、捕縛の末逮捕した、警察は住所不定金龍雲こともといひ寇南洞の麻雀倶樂部に出入し現金十五圓を窃取した外

被害件數

廿件、被害高六百圓位に上る犯行を自白した

補助金山に
調査班を派遣
本府鑛山課から出動

全鮮に本府の補助金交付の金山は約三十五ヶ所であるが、本府鑛山課監督係りで三月一日から十六日まで係員を四班に分ち總動員で金山巡りをなし、發掘の實地調査をなすことゝなつた

僞造紙幣

廿二日龍山鐵道局出張所の係が切符代金の中から一圓の朝鮮銀行の僞造紙幣を發見、龍山署に届け出た

日滿親善シボレ號！
懸賞締切りは廿七日

【新義州電話】日滿親善シボレートップである、しかし一同元氣で廿三日午後八時四十五分無事新義州に到着した、二十四日愈よ滿洲國に第一歩を印することゝなつた、これで豫定の五泊の中を二泊して鮮內である、今後はもう三泊殘つてゐるが前途には種々の困難が横たはつてゐる、何日で着くか興當はつかぬが三泊以上は宿につかないのでそれ以上はノンストップである、しかし一同元氣で新京めざして勇進また勇進を續けるばかりである、果して新京に何日、何時、何分に着くか？大懸賞募集の締切りは來る二十七日だ、投函された今ハガキに限る、宛先きは京城日報社事業部！幸運は誰すか、投票せよ、使用自動車の名前の記入を忘れたらだめだ

フォードの
三四年型新車
京城に初入り

一九三四年型フォード車の發表を

目前に控へて、これが京城にもたらされた、目下朝鮮中央特約店補本商店に到着したので、これが發表會を廿六七日の兩日同店ショウルームに於て各官廳關係者を招待し盛大に行ふ筈で、……朝鮮鐵道の面目にかけても貨物の積込みで、今年末タイヤを誤まる鐵道當局に魅ける模樣である

日本恐るべし

ムッソリニでさへ黃禍論を唱へ出し列強は夫々種々の對日政策を講じつゝあるが、その眞相を『滿洲國開紛』に赤裸々に發表、近衆の大特輯大好評だ

目下その準備に店主を始め店員一同大車輪である又、二臺は鐵道局に納入が決定、その他全部契約濟といふ盛況振りを呈してゐる

立川陸軍機
海に突入
搭乘者無事

【濟通支電話】立川飛行第五聯隊第三、四中隊の飛行機は二十三日午前九時頃前後して大刀洗飛行場に歸還飛行の途中第三中隊の偵察機二五七號機は午前十一時頃山口縣粟津海上で發動機に故障を生じ福井灣上に不時着せんとして機體を海中に突入した、幸ひ搭乘者は無事

自動車衝突
九名死傷
靜岡縣下で

【靜岡電話】靜岡縣富士郡吉原町より大宮町に至る乘合自動車が廿三日午前八時富士郡傳法附近を疾走中折から驀進し來つた富士身延行電車と衝突し、自動車は約二十間も引づられ自動車は破壞され運轉手及び乘客一名は即死し他の乘客六名重傷を負ひ何れも生命危篤である

愛國恤兵會の
寄附者に褒賞

財團法人愛國恤兵會では軍人軍屬等の遺族や、傷痍軍人の慰藉に盡し、多大の貢獻をしてゐるが、今回陸軍省では、一般同會の事業を賞讚あらしめる爲、本年二月八日以降同會へ私財百圓以上を寄附した者へ褒賞を授與することゝなつた

レコード取
締影響調査
本府圖書課で

今回內地では一種輸入物及著作物『レコード納付法案』を議會に提出することゝなつてゐる、本府圖書局では同法案の制度が朝鮮のレコード取締に如何なる影響を齎らすか、これが對策についての研究をつゞけてゐる

● 頭痛はノーシン……一服で充分です ●

淋病
治療と性病豫防に絶對權威
プラオンギン ケンゴール

本劑は、前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任せられたる佐藤榮先生が多年の實驗と學理に基き最も合理的なる局所藥劑として完成發表せられたるものにて、多數專門家の臨床實驗によれば、淋疾治療劑としての最も重要點たる殺菌、消炎三作用の敏速的確にして、治療期間を極端に短縮し得たる點は、絶對に他藥の追隨を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦（尿道粘膜に擦布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその効果著くほどグングン眼はれ、洗滌挿入藥等の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睾丸炎、膀胱炎等を併發する如き怖れは絶對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の實驗を誇せる處なり。
尚ほ本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絶對效能を期し得るものなり。

權威ある博士が淋疾患者の是非心得て置く可き自宅療法について必要な知識、日常の手當、養生等を懇切に書かれた「淋疾と其の治療」と云ふ良書、及文獻其他證明書の御希望にて直接發賣元へ御申込み下さい。

—定價—
（淋疾用錠劑其他附屬品付、但婦人用にはカプセルを添付す）
二〇瓦入（約十四日量）三円〇〇錢
五〇瓦入（約三十五日量）七円
八〇瓦入（約五十七日量）十円

東京市芝區三田四國町　電話三田（45）二四一二
發賣元　日東藥化學硏究所
全國有名藥店に販賣す

日本大學高等師範部
◎修身公民科　◎國語漢文科
◎地理歷史科　◎英語科（各若干名）
◎師範專修科（旧修公、國漢、英語科ノ昭和六年三月以降卒業者ニ限ル）
◎願書受付　自二月一日至三月廿日
◎試驗期日　三月廿一日（土）（乙部）四月一日（日）（口頭）
◎注意　詳細ハ東京神田三崎町本部及學校誌心得書請求セラレタシ

日本大學法學科
◎學部（法律學科・政治學科）試驗期日　四月三日
（有入學資格者ハ大學豫科修了者、高等學校卒業者等）
◎專門部　法律科、政治科、高等研究科
（有入學資格者ハ中等學校卒業者等）
◎注意　詳細ハ東京神田三崎町本部ヘ照會セラレタシ

東京高等無線電信學校
入學許可　本科中等學校卒業程度以上　東京・本郷・眞砂町
校長 陸軍中將　鈴木一馬　本校、船舶、通信、鐵道、航空無線通信士、放送局無線技術員養成、會社、技術員養成、學期毎、需要無限、就職完全、設備アリ

台灣巡查
台灣巡查採用試驗日則決定出願者生活及内地巡查ハガキ申込次第受驗案内無料贈呈
東京市豐島區巣鴨二ノ三五
日本警務學會

藥種商受驗講義
途あり老年に至るも心配なき斯業、僅少の費用と勉強で自宅獨習受驗自由●見本會則無代進呈●東京市小石川區表町藥種商受驗講習會

標商事務所　特許中松
特許・意匠・商標登録出願（製法擔當）
所在地　東京丸ノ内三菱廿一號館（電話丸ノ内（23）一〇一〇）
大阪出張所　大阪市今橋　帝國ビル四階（電話本局一八二七）
所長　辨理士　中松盛雄
辨理士　小野良三
辨理士　中村公平
辨理士　八島佐太郎
辨理士　山中政吉
辨理士　宇賀武雄
辨理士　伊藤榮太郎
辨理士　中松潤之助
辨理士　北島安次郎

青が紅になる　オセロ　の精氣

第八回　心齋橋大商品市
會期　三月一日より十日迄
會場　大阪心齋橋筋（自本町至南久寶寺）
主催　心齋橋筋卸業聯盟會
後援　大阪府・大阪市・大阪商工會議所

銘酒　朝の花
アサノハナ

教育圖書出版
株式會社　以文堂
京城寬勳洞・振替京城一〇二七五番

贊化病院
京城府明治町一丁目
電話本局二四二番
內科　小兒科
入院隨意
普通病室及
傳染病室
醫學博士　古城憲治

御土產に
御贈物に
本場　平壤栗
本家　久利屋號
平壤府大和町
振替口座京城一五八三四番

養鷄　初生雛・種卵・系統良質分讓ス　カタログ定價案內進呈
廣島市横川町東豊　三徳種鷄園

京日案內
五號活字十五字詰一回五行一圓五十錢　居名は一回毎に五十錢增　料金は前納の事但慰靈廣告に限り特に電話にて掲載す

恩給　官吏公吏恩給年金の立替最も低利迅速　京城本町三丁目一四　電本九二七番　京城本町三ノ一　一恩英社へ

おでん　所盛美味家庭向　府內旭町一丁目　……

恩給　利用者の安全は第一信用のある店を撰び、信用の立替を受くるへ　京城本町三丁目　電本六一番　江州屋本店

貸家　東大門外東廟停留所前（鍾路）南向五間四間突出、湯殿物置付、他あり
電本九八九　文化住宅

醫師　招聘、眼科、內科に經驗を有する方御希望の向は履歷及寫眞を至急送附ありたし
京城日出町四　……

醬油　釀造用敷地倉庫器具一切讓ります
任々店ごと全部讓渡す、委細は下記へ照會あれ
鳥致院　保川商店

電話　京城府明治町二ノ一
電本四一四〇番……

恩給　京城府南大門通一丁目
立替最も迅速
利息一步三厘以下
武田商會

ラヂオ　良受信機特價ナショナル最小型受信機新發賣
京城ラヂオ商會　本町四丁目電本四二四六番

古本　高價買入れます
御報次第御參上致します
京城本町二丁目
電本三一九五番　博書堂書店

恩給　利息一ケ月一分五厘以下
立替手數料五分以上
京城明治町二丁目一三七
永樂町電話
扶　九　商　店

特別案內

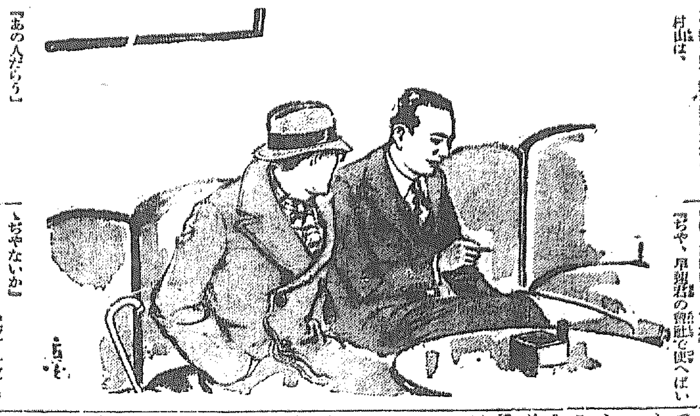
時計見習員募集
弊店獨特ノ技術修理ノ研究レース使用等完成技術員ニ八ケ年ノ修業ヲ要シマス可成十二、五、六、七歳位ニテ住込者三年目ヨリ支給ス本人來談
京城鍾路四丁目交叉點
石川時計店

治つて十年間再發せぬ實例を有す
○淋病　○梅毒　専門藥
オネエルフ
發賣元　京城水標町五一ノ一
坂製藥商會
電光三八七番
振京一六四〇〇番
各藥店にあり

懸賞尋ね犬
一、セパード種一、牡後六ケ月
一、胴灰色（脊中及腹ハ黑味勝チ）一、頭眞黑、（瞼ノ上ニ茶色ノ斑點）
一、四肢ノ先ハ淡イ茶色
右犬ノ行衛不明ニツキ心當リノ方ハ御知ラセ下サイ相當ノ謝禮ヲ致シマス
三坂通五五　恒川
電話本局二一三一番

生活の虹 (52)

菊池寛作 志村立美畫



若き外交官 (六)

村山を先きに立てゝ、エレヴエーターを出ながら、子爵が一寸振りむくと、紗子は初めてニッコリと笑つて見せた。朝とは違つて、さんくとした微笑だつた。

(手紙を見たのだな。氣持を直してくれたのだな)

と、子爵はホッとして滿面の微笑で、それに報いたが、心が一度にかるくなつた。オーロラ・グリルへ行く地下道を通りながら、村山は、

「あの人なら?」

と、云つた。

「うむ」

子爵は、謙遜さうに首肯をした。

オーロラ・グリルのサロンのソファに腕んで腰をかけ、お茶を註文してから、子爵は云つた。

「君は、どう思ふ。あの子を」

「いゝ子だね」

村山は、微笑しながら答へて、つけ足した。

「聰明で、威嚴があつて、笑ふと愛嬌があつていゝ子だよ。君は好きなのかい?」

「好きと云ふのぢやないが、エレヴエーターなんか運轉させて置くのは、可哀いさうでね」

「ぢや、早坂君の商社で使へばいゝぢやないか」

「ところが、いま[illegible]の試驗を受けてゐて、それに及第するまでは現在の職業を換へたくないと云ふのだ!」

「職業?」

「外交官試驗と同じ資格を得るための試驗なんだ!」

「感心なものだね。そんな感心な女性が、今時存在するのかね」

「僕が、惚つてゐるのも無理はないだらう」

「うむ。あれならいゝ。」

「典子が、あの子を輕蔑するのは不當だと思はないか」

「不當だ。容貌から云つても、典子さんと對抗するよ。それに、どつか似てゐるよ。鼻の恰好なんかとてもよく似てゐるよ」

「エレヴエーター・ガールだからと云つて、あんないゝ子を輕蔑するなんて、怪しからないと思つてゐるんだ。昨夕なんか、わが妹ながら、つく〴〵いやになつた。妹の失禮を謝するために、僕はどんな事でもしたいと思つてゐるんだ」

「おほゝゝそんなに眞剣なのか。いつそのこと、結婚したらどうだい!」

村山は、半分冗談に云つた。

「いや、僕はそれも考へてゐるんだ。向ふさへ、その氣になつてくれゝば。結婚してもいゝんだ」

「結婚すると云へば、まさか試驗を受ける準備をしてゐるからと云つて、斷りはしないだらう。あはゝゝゝ」

「あはゝゝゝ」

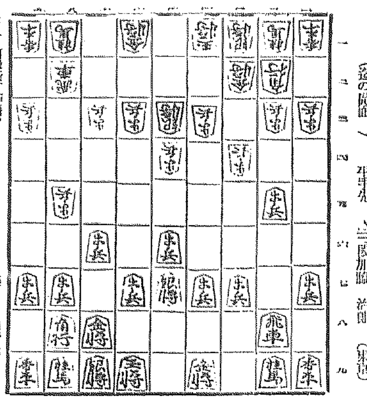
二人は、快活に笑つたが、子爵の氣持ちは、親友の賛成を得て、だん〴〵深く固められて行つた。

將棋新手合 (二)

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ七 酒井木將棋所

平香交 上手 四段 渡邊 東一 (東京)
下手 三段 加藤 治郎 (東京)

(圖は八五歩迄の局面)



▲持駒 加藤氏 ナシ

(十八) 甲略譜 同前

△三五歩 ▲七四歩 △二四歩 ▲同 歩 △同 飛 ▲二三歩
△八八飛 ▲八六步 △同 步 ▲同 飛 △八七步 ▲八二飛
△二六歩 ▲一四歩 △五八金 ▲六四銀

(酒井木七段講評) (先手) 三五歩と突くのは、敵の作戰を窺ふ含みで當然である、茲では二四歩と交換をすれば自ら上り飛車の位置を極めて終ふので疑問とされてゐる。

(後手) 二三歩と直ちに受けるのは、敵飛の引き場所を窺ふのと一寸紛れのない防手である。

(先手) 二八飛と引くのは持久戰の含みであるが、茲は先手として二六飛と中段引きを敢行する處である。

(後手) 八二飛と低く自陣へ引くのは穩和策で當然である

(先手) 一六歩突きは、敵の興手を擲ふ意味があつて順當である。

(後手) 一四歩と受けるのは、持久戰を考慮した防手で至當である

JODK

けふの番組 二十四日(土)

第一放送

午前七時 (東) 英語獨習講座(二十) 榎本 思夫
同七時三〇分 (東) ラヂオ體操
同一〇時 氣象通報
同一一時五分 料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場
正午 京城商況、水產市場概況 時報、今日のプログラム發表
午後〇時五分 箏曲 熊坂 渡邊 成三
同〇時四〇分 ニュース
同二時 常識講座 歐洲政局に就て 京日論說部長 池田 林儀
同四時 ニュース、職業紹介事項
同六時 (大) 連續童話 ゐろりばた (第三日) テキスト六六ページ
出演 大阪童話教育研究會
伴奏 ナニハスモール オーケストラ
合唱 早苗會兒童
同六時二〇分 (東) コドモの新聞 村岡 花子
同六時二五分 (大) 基礎佛語講座 (十二) 目黑 三郎
同七時 ニュース、天氣豫報
同七時三〇分 時事解說
同八時 (東) 新內 道中膝栗毛 (赤坂の段) 下
淨るり 富士松志摩太夫 三味線 同 島太夫 上調子 同 喜美造
同八時三〇分 (東) 邦樂 一、淡雪 二、富士や淺間 三、お月さん
唄 歌澤芝〆松 三味線 歌澤芝壽春
同八時四五分 (大) ピアノと管絃樂 ピアノ協奏曲第三番 (ベートーヴエン作曲)
アレグロ・コンブリオ ラルゴー ロンド・アレグロ
ピアノ レオ・シロタ 管絃樂 大阪放送交響樂團 指揮 山田 耕作
同九時三〇分 (東) 時報、ニュース、氣象通報、明日のプログラム發表

第二放送

午後〇・〇五 俚謠合唱 金彩蓮
同二・〇〇 講話 (二) 劉道順
同六・〇〇 童話 成俊德
同六・二五 國語復習講座 (六)
同七・三〇 常識講座 (六) 田川 孝雄
同八・〇〇 映畫物語 朴應冕
同八・四五 (大) ピアノと管絃樂

あすのき、物 二十五日(日)

同一時二〇分 落語 小言幸平
同一時五〇分 ラヂオドラマ 手術と毛布 一幕 三遊亭遊三 花井 俊郎(外)
同六時 開城の夕 (唱歌) ―開城社會館より中繼― 開城公立普通小學校
一、お月さまれんれ
二、雀おどり 一年生 小田 哲夫 (外三十名)
三、子守歌 六年生 藤田フエミ
四、開城小學校々歌 六年生 紙 粲子 (外二十五名)
同六時二五分 講演 開城の現勢 開城府尹 李 甚枋
同七時三〇分 (東) 作曲者別現代歌謠曲集
獨唱 (東海林 太郎、渡邊 光子、藤 代)
合唱 ポリドール合唱團 (開城より)
午後八時〇分 講演 高麗人蔘に就て 開城商工會議所副會頭 伊藤 賢三
俗曲 明 久子 (外)

連續童話劇 (大阪より) ゐろりばた (第三日)

大阪童話教育研究會

この間の晩はお爺さんとお祖母さんの面白い掛合噺をやつていただきました。今晩は叔父さんにあたりましたが、叔父さんは負けないと頑張つてやり直しをやり、雪子さんに謝りました。其處で雪子さんは犬に因んで獨逸のベルンで起つた犬と盲人の悲しいお話をいたします。

午後六時

歌澤 夜八時半

唄 歌澤芝〆松 三味線 歌澤芝壽春

一、淡雪 本調子
へ淡雪と、消ゆるこの身の思ひ出に、浮名を厭ふ戀の仲、憶れしまゝの身うきや、義理といふ字は是非もなく、暇からつゝか朝顔。

二、富士や淺間 三下り
へ富士や淺間の、煙はおろか、衛士のたく火は、澤邊の螢、燃くや深潤で身を焦がす、さうぢやいな、合縁奇縁はあぢなもの片時忘るゝひまもなく、いツせつからたも遣る氣になツたわいな、おかたじけ

三、お月さん 六下り
へ待つ夜は、おもはせぶりな雲がくれ、忍ぶこよひを照すとはエ

常識講座 午後二時 歐洲の政局 池田 林儀

パリの騷動に次いで起つたオーストリアの全國的大騷動は、全ヨーロッパは勿論全世界の神經を刺戟し、歐洲特有の前兆ではないかと思はせた。騷動は一時鎭靜したかに見えるが、世人は未だ次に何かしら起るのではないかとの疑念を抱いてゐる。何れにせよ、オーストリアは依然歐洲の禍根として取殘されてゐるが、その實相を人物中心に解說し、英佛獨伊露その他小協商諸國との因果關係を略敍したいと思ひます。

演藝案内

京城演藝館
本町三丁目 電本二〇三
現代座と其一黨 曾我廼家五一座 樂劇團ベラエテイー

喜樂館
日活直營 電話本五九七
廿二日より特別公開 開館の市丸日活映畫に堂々獨占封切
ウヅマサオールトーキー超特作 原作 長田幹彥 監督 水島正彥 作曲 松平信博
千島將子 戀の市丸
主題歌ビクターレコード吹込 淺草市丸特別出演
日活特作時代劇『富士』 連載 菊池寛
蒼眸 黑眸
心中木曾街道

中央館
三座大合同
大衆的演劇として內容の充實せる京城唯一の娛樂機關
現代座 大町正人氏脚色 國園二十一日目 二日間
十九の誓り (二十四日 二十五日 二日間)
三人の大學生 一場
父は又行く 一場
忠臣藏七段目 一幕
法院の大五郎 三場
新興キネマ 特別大公開

東亞俱樂部
奧州旅路の朝霧
歸つて來た戀人
噫!髑髏隊

浪花館
デリシヤス
あめりか祭

朝日座
本町五丁目 電本三三〇
警察官
埋藏金三萬兩

京龍館
江戸の花出世の纏
爆彈落下
悲慘の鐵路

大正館
愛の出船
嵐の國のテス

船舶出帆

阪神商船 出帆
仁川出帆 大連直行
朝鮮北海道大連線定期
裏日本、北海道、樺太行
鎭南浦出帆
群山出帆
木浦出帆
釜山出帆
浦項出帆
北海道北鮮航定期
新潟北海道行
雄基出帆 (代理店北鮮運輸會社支店)

朝鮮郵船 出帆
清津出帆 城津出帆 西湖津出帆 興南出帆 元山出帆
日滿新捷路
雄基出帆 清津出帆
北鮮臺灣行
大連內地直行
門司基隆直行
國際運輸會社
大阪商船 京城出張所 電話本局 長一〇三〇番

阿波共同汽船 出帆
威海衛、芝罘、大連行 利通號
威海衛、芝罘、大連行 共同丸
大連、天津行 長山丸
代理店 野口商會

仁川出帆豫定

朝鮮郵船 定期出帆
東京行 大阪行 名古屋行

仁川汽船 出帆
鮮航同盟會 仁川支部
仁川汽船株式會社

日本郵船 定期出帆
朝鮮郵船株式會社
伏木七尾行
注文連行
鹿兒島行
上海青島行
青島 大連行

御園石鹸
15 SEN

忘れぬ香り 豐かな泡立ち

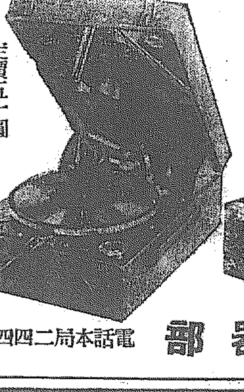
●頭腦の危機にはノーシン あれど、それ一九三六年の危機を如何にせん●

Columbia

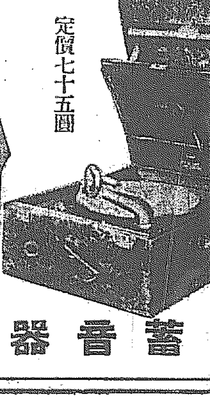
コロムビアレコード 蓄音器 長期月賦販賣

世界一高級蓄音器

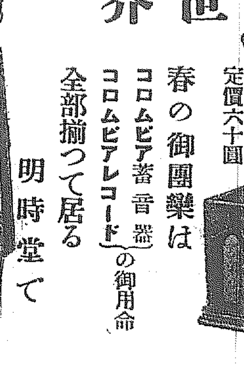
116號 金八十圓



211號 定價五十圓



220 221號 定價七十五圓



109號 定價六十圓

愈々出ました!!
目に耳に皆樣を恍惚とチヤームする一番新しくて一番素晴らしい大衆型蓄音器

春の御團樂は コロムビア蓄音器 コロムビアレコード の御用命 全部揃つて居る 明時堂で

レコード試聽室にはスチームの設備がありますぜひ御來聽を願ひます。

京城驛前 明時堂蓄音器部 電話本局二四四四番

(月賦規定御申込次第進上)